京城日報
夕刊 一月十日(火)
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

內地土產には 京菓の 松の實飴

十九國委員會は十六日再開
小國側が依然强硬で全面動きがとれぬ
大國側日本へ歩寄りも必要

【東京電話】內田外相は十六日再開の十九國委員會を前に決議案修正に關する我主張貫徹を期し、各大公使に訓電を發し各國の諒解を求めしむると共に、松岡代表をして各國政府と側面的交涉を爲さしめて來たが、九日までの外務省に達した情報は小國側依然强硬で第十五條第三項の和協處置に失敗せば、直ちに第四項に移り日本を强壓すべしと主張してゐる、之に對し英佛等大國側は之は結局聯盟を窮地に陷れるものとして、第三項に依り和協措置を繼續し日本の讓歩を顧望して居るが、我方は既定方針を固持し居るため大國が日本側に歩み寄らねば、局面打開出來ず此點今後の大國側の斡旋と責任は重大で成行注目さる

日支の直接交涉に聯盟は建前から不賛成
「杉村次長ド總長と新具案を中心に論議を續行」

【ゼネヴァ九日發電】杉村事務次長は九日午後四時半より一時間ドラモンド總長と會見したが、これは十九國委員會決議案と日本の對案は双方共一歩も讓り得ぬことが四日の協議で明かとなつたので、その後は專ら根本的な形式變更を研究し新具體案を纒め擧げ之を中心に論議したものと解さる、而してその內容は全く新たな立場よりかゝれ『和協』の文字を避け、滿洲國獨立に對する批評も出來るだけ穩健に、實際の事實を十分考慮されたるものと觀測する

一、日支直接交涉は各國も反對せぬが、全然聯盟より切離すは聯盟無視となる故賛成し得ぬ

一、滿洲國獨立につき聯盟は全く意見を差控へ得ぬが、斷定的否認乃至是認は時期尚早なるを感じるものは、有力國中にも少くないこと

伊國記者團に對し松岡代表力說す
九日ミラノ市にて

【ミラノ九日發電】松岡代表は九日午後零時二十分發列車でトリノに向つたが、出發前イタリー人記者團に左の如く語つた

滿洲國は嚴然たる獨立國にして日本は滿洲國を援助するあらゆる權利を有する、予をして忌憚なく言はしむれば予はゼネヴァに於て『諸君が極東に平和を欲せば日本の主張を援助するがよい、若し之に反し混亂と無秩序を欲するならば、支那を援助すべきである、その結果は世界の大禍亂となるであらう』と斷言せんとするものである、日本は國際聯盟に止まることに何等の利害關係も持たぬばかりか、却つて非聯盟國なる米露の間に介在して、その影響を受くること大である、日本國內には日本の聯盟加入に反對する意見が可なり强い、若し日本が聯盟に依つて不當な待遇を受くる時、この意見は相當に多數の輿論と化する可能性がある、ヨーロッパの輿論が日本は常に聯盟に干渉するものゝ如く誤解され、日本の立場を正解し得ないのは吾人の甚だ遺憾とする所である

獨逸より兵器購入方交涉中
南京政府で

【天津九日發電】支那側の消息によれば南京政府は目下ドイツにある孫科、陳銘樞、張銘等を通じドイツから化學兵器機械軍用品購入方交涉中、又歐洲大戰に經驗ある獨逸將校三十名を招聘する契約を結んだといはれる

國府對露國書
十日顏惠慶宛に發送

【南京九日發電】顏惠慶は來月初ゼネヴァ出發モスコーに赴く豫定である、また駐支露國大使の來任も來月になる模樣である、而して國民政府のロシアに對する國書は十日ゼネヴァの顏惠慶宛に發送される事となつた

癩患者に對する畏き御同情の御歌
大宮御所の御兼題詠歌寫の御下賜に付て 總督の謹話

昨年十一月、皇太后陛下におかせられましては大宮御所にて御歌會を御催しになりました際、畏くも世にも悲慘なる癩患者に御思ひを遊ばされ、特に御詠み遊ばされ、これを御題とせられましたが、今般特別の御思召を以て、右御兼題詠歌を小官、政務總監、內務、學務、警務各局長、各道知事及び小鹿島慈惠醫院長外三私立癩療養所長に對して、御下賜に相成つたものであります、洵に恐懼感激に堪へぬ次第であります、御歌を拜誦致しますに、陛下の御歌は申上ぐる迄もなく、各宮樣方の御歌も患者に對する御同情が溢れてゐる點に拜察されます、私共は癩患者のある國を充分考慮致しまして、陛下の御心に副ひ奉る次第であります、而直に御下賜及び患者にこれを傳へることゝして居りますが、患者も定めて、この有難き御心に對し、感泣することゝ存ずるのであります

高齢の三氏に宮中杖を差許さる

【東京電話】畏き邊りでは新春に際し八十歳の齡を迎へた特旨功勞者中から一名宛杖とも言ふ宮中杖を差許さるゝ例となつて居るが、宮內省では九日詮衡の結果左の三氏を決定、同日御裁可を仰いだ

後備役陸軍大將 男爵 大迫尚道
樞密顧問官 男爵 古市公威
貴族院議員 伯爵 戸田氏共

支那代表部よりの要求通牒を配布

聯盟事務局は七日支那代表部より提示せる日本軍撤退と、支那側の損害賠償を要求せる通牒を十九國委員代表及理事會代表に配布した

東支鐵復舊
九日から國際列車運行

【ハルビン九日發電】先般來我軍の活動により東支鐵道は西部線も完全に復舊し、愈々九日から國際列車は全線に亘り運行する事になつた

定例局長會議

本府定例局長會議は十日午前十時半から開催され正午閉會した

飽迄我に責任なく事態擴大の意なし
山海關事件國府抗議に對する我回答案の要旨なる

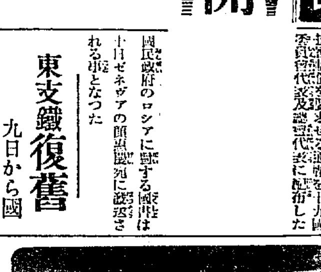
【上海九日發電】山海關事件に對する國民政府外交部の五日附抗議に對する我回答は、公使館で案文起草十日頃上村領事の手に依り支那側に送達するが內容は大體左の如しと確聞す

即ち事件發端は支那側の挑戰に基因するものにして責任は我になし、尚我に事態擴大の意思なし、對峙狀態永續を避くるため現地の和解手段を執るを希望す

英提督の斡旋申出好意を謝して拒否

【東京電話】山海關事件につき英國のホワイト・ケーリ提督から日支兩國代表に斡旋方申出たことは九日在北平中山書記官及び天津中佐から公電があつたが、外務、陸軍當局協議の結果「その好意を謝するも、事件解決には出先官憲が支那側に交渉開始方を申入れてあり、第三者の調停を必要とせずと認めらるゝ故之を拒否する」といふに意見一致、直にその旨回訓した

駐日初代公使に丁士源氏が有力
滿洲國外交の躍進期待



【新京十日發電】近くある初代の駐日滿洲國公使には目下ゼネヴァにおいて活躍中の滿洲國代表丁士源氏が最も有力視されてゐる、丁士源氏は人も知る親日家で滿洲國外交界の第一人者で、氏の就任が實現すれば滿洲國の對外的活動は、更に躍進を見るべく非常に期待されてゐる(寫眞は丁士源氏と令孃オルゼオン孃)

陽春に魁けて―
鮮內勞働者の福音
三月の南廻線着工に大量需要 本府大乘氣で調査中

吉會線北廻線に對し咸北上三峰に繋がる南廻線即ち天圖鐵道の改築工事は、愈よ來る陽春三、四月頃着工の運びで、滿鐵では解氷を待つて着手、該工事を急速に行ふ爲め、滿鐵では朝鮮總督府と協議を進め多數鮮人勞働者をこれに使用したき意向を申入れたのに對し、總督府でも大いに賛成し、間島とは密接な關係を持つ特殊事情に鑑み、出來る限り多數の優秀な朝鮮人勞働者を輸送すべく積極的に乘出し、鮮內職業紹介機關其他と連絡し、能ふ限りの斡旋をなすことになつたが、豫め充分の調査を必要とするので、目下本府社會課では間島の事情、工事狀況、所要勞働者數、賃銀等調査中であり、追つて詳細發表の筈

東支鐵運賃建値は滿洲國貨幣建
二月一日から實施に決定す

【ハルビン十日發電】政治的に頗るデリケートな問題であつた東支鐵道運賃建値金ルーブル建を、滿洲國貨幣建に變更問題も、ソヴエート側理事の諒解を得て、愈々二月一日から實施する事に決定した

議會質問戰に政友總裁は立たず
總括質問は島田、濱田氏より

【東京電話】休會明議會劈頭行はれる國務大臣の施政演說に對する政友會の質問者、および質問要綱等に關しては一切を擧げて山口幹事長に一任されたので、近く久原、島田その他議事關係の總務と相談の上具體案を作成、十六日午後から開かれる總務會に承認を求めた上、それぞれ質問擔當者に內示し準備をなさしむる筈であるが、政友會は現內閣に對して絕對反對といふ立場でもないから總裁自ら陣頭に立つて質問するやうなことはなく、大體總務中より先陣を立て總括質問をなさしむることゝなる模樣で、多分島田總務か濱田總務がこれに當ることにならう、さらに財政問題については木村武雄氏、產業問題に若宮貞夫、田子一民、外交問題は芦田均の諸氏を立てまた教育問題では大口喜六、砂田重政、神田國利等の諸氏が質問の衝に當ることにならうと

滿洲國公處
近く新公處へ移轉す

【東京電話】滿洲國駐日代表公處は麴町區永田町二〇番地の舊後藤伯邸を改築中であつたが、兩三日中に麴町の萬平ホテルから移轉を完了して、近く新公處で事務を開始する筈である

九萬城を占據
三宅部隊が十日午前十時

【錦州十日發聯合】三宅〇〇隊は十日拂曉攻擊開始午前十時早くも九萬城を占據した模樣である

蔣の回訓內容
受命の蔣伯誠九日北上

【南京九日發電】山海關事件に就き張學良の回訓を携へ七日入京した蔣伯誠は、蔣介石からの回訓を受け九日夜北上したが、回訓內容は北支を失はざる程度で內外の對日輿論を制壓する樣、機宜の處置を執るべしといふにある模樣である

國同總務會が對議會策協議

【東京電話】國民同盟は九日午後本部において總務會を開き、山道幹事長より地方情勢の報告あり、次いで對議會策につき協議をなし國務大臣の演說に對する質問事項を左の如く決定した

財政、經濟、外交、農村對策、商工對策、失業政策、滿蒙事件、官紀紊亂

流言!日本軍進出に北平學生が前線へ
滑稽なる支那人の狼狽ぶり

【北平九日發電】北平の學生は昨日頃から日本軍が天津地方に進出する計畫があるとの流言に依り、學業を抛つて北平を去り前線に向ふ學生が續出し、北平の各官立大學は何れも事實上休校の狀態で、九日午前から開始された試驗にも殆んど出席する者もない有樣である、一方城內では食料品の物價が最近奔騰し、一般支那市民は日本軍進出の流說におびえて居り、支那人の狼狽振りは滑稽に近いものがある

山海關事件畫報

寫眞上は山海關を占據した鈴木〇〇司令部、下は皇軍に爆破された山海關城壁

所有者保護を主眼に
朝鮮商品券取締令
未濟額に付き優先辨償を受く 一月七日附で公布さる

朝鮮商品券取締令は七日勅令を以て公布され、本令施行規則及び施行期日は近く總令を見ることになつた、本令の規定要點は、

一、從來同一定日現在における商品券發行額が限定以上なる時は、その二分一以上に相當する國債を供託すべきこと

二、金額表示商品券の所有者は、商品券の引換未濟の金額を限度として、供託物につき他の債權者に先立ち辨償を受くる權利を有すること

三、朝鮮總督は商品券の發行に關し取締上必要なる命令を發し得ること

四、總督は必要に應じて發行者に報告を命じ、又は官吏をして帳簿その他の物件檢査をなさしめること

その他違反に對する罰則規定等に亘つてをり、商品券所有者保護を主眼として制定されたものである

「對日開戰」が急務
孫科の凄じい鼻息

【南京九日發電】國民政府部內の對日强硬派の急先鋒たる孫科は、一昨夜來る九日入京し在京各中央委員に對し武力抗日を主張する意があつた、孫科の眞意は山海關事件を利用し國民抗日を致行し、孫に孫科の仇敵たる張學良を窮地に立たしめるにあるが、孫科は午後蔣介石邸で宋子文と三人鼎座會談した後語る

政府は此の際國民と共に第三次中央全體會議を通過せる予の對日國難一致案に依り、抗日に邁進し國難に對するが焦眉の急なり

事件の戰史編纂に
西尾少將十日夜北上 同日午前軍司令官を訪問す

參謀本部第二部長西尾壽造少將は十日午前七時京城著列車で入城、朝鮮旅館に少憩ののち午前十時龍山司令部に川島軍司令官を訪問、種々懇談し正午辭去、午後十時四十分京城發列車で北上することゝなつたが、少將の滯鮮は約一週間に亘るもので、新京を中心に遠くはチチハルにおよび南北滿洲に亘り今次事變の跡を實地調査、歸京の上戰史編纂にとりかゝるものといはれてゐる

城大助教授
鈴木、藤本兩氏が海外へ 出發は二月

城大文學部助教授鈴木武雄、藤本直兩氏は今年度在外研究員として海外に派遣せられることになり來る二月出發の運びとなるが、出發の時期は兩氏共今學年の講義の終つた二月下旬となる模樣である

城大氷上選手
十日夜歸城

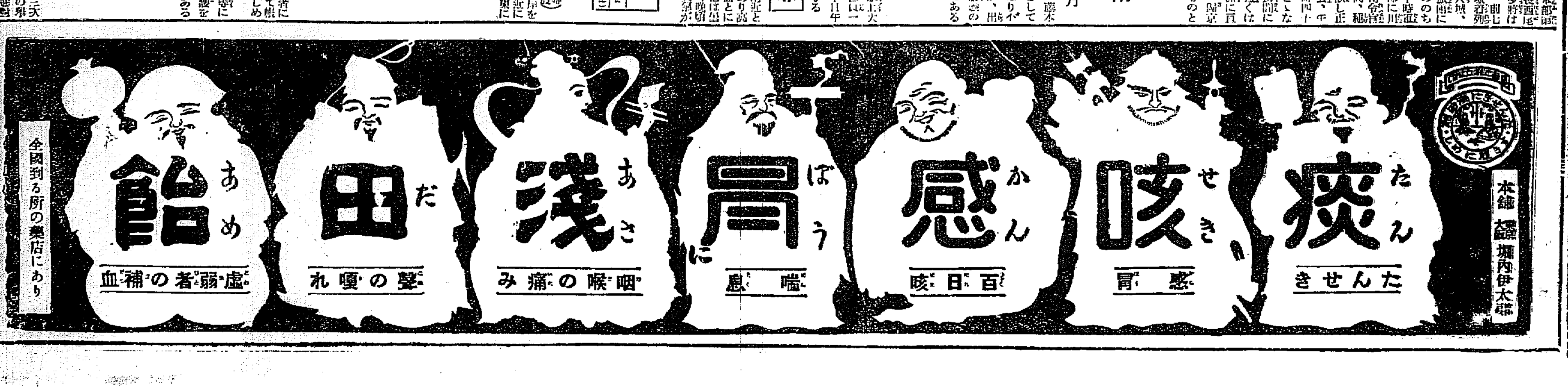
滿洲間島で擧行された全國氷上大會に出場した城大スケート部員一行は、藤井部長に引率され十日午後七時京城驛着列車で歸城する

あすの天氣(11)

低氣壓は西朝鮮灣と上海附近とにあつて共に東進しつゝあり高氣壓は本邦中部と蒙古方面とに據つてゐる中鮮は晴れ其他は曇り新義州には降雪がある今晩頃小雪あるも明日は次第に天氣が良くなる

豫報 小雪後晴
十日正午 零下四、六
九日正午 零下四、一

暴風警報 (十日午前十時仁川觀測所發)
風强かるべし、金華山南西沖岸を陸地に去つた低氣壓中心は上海附近にあつて七五六耗を示し東北東に進行しつゝあり



『俺は滿洲』の强盜 忽ち本町署が檢擧

連續的に二軒を襲ひ四時間後 柳巡査殊勳の六感

昨九日午後十一時五十分府内本町四丁目二二番地古物商矢田六郎氏方に現はれ『俺は滿洲から來た』と拳銃を突きつけて矢田氏を脅迫現金廿五圓を强奪しそのまゝ行方をくらました拳銃强盜事件は、本紙朝刊に特報した通りであるが、所轄本町署においては人を喰つた大膽不敵の强盜犯として同夜直に全署員の非常召集を行ひ、中村署長の指揮のもとに[illegible]の署員を總動員して犯人逮捕に努めたために同夜の本町署管内は異常に緊張した、所がこの水も漏らさぬ非常線網をいかにしてくゞりぬけたか、犯人は、二時間を經過した十日午前二時、本町署の直轄下にある永樂町廉賣所の裏口にあたる黃金町二丁目藤田質店方を訪れ

强盜犯人 小濱喜平

今度は『電報々々』と叫んで家人を呼び起さんとしたが家人に見破られ、こゝでは未遂となつて更に逃走、[illegible]黃金町方面に[illegible]派出所に[illegible]六感に觸れ、こゝに犯罪發生後僅か四時間で犯人は逮捕され、一方柳巡査は[illegible]にいたつた

幌を着た怪人力車 黃金町入口で誰何

着衣人相で犯人看破

犯人は[illegible]郡[illegible]村生れで、現在府内永樂町二丁目八二番地[illegible]方に[illegible]する小濱喜平(こ)で、[illegible]の[illegible]を二年まで行き、[illegible]自宅でブラ〳〵してゐたが、昨年二月志をたて遠大な理想を抱き、[illegible]に同鄕人名簿をたよりにして入城した、しかるに入城後に[illegible]あたつてみても思はしいことはなく[illegible]に、又は[illegible]所を通じてカフエーのボーイに、或は又[illegible]の[illegible]雇ひにと轉々 として職をかへ、現在の下宿先きに止宿するやうになつた、昨年十月以來は[illegible]に八圓の宿代すら支拂へず、友人連[illegible]たり歩いて居たが、愈よ金に窮し[illegible]に[illegible]らんと企て、こゝに大膽なる强盜行爲を企て、十一月[illegible]町通りの[illegible]

[illegible]犬した蛇をみせない玩具の拳銃を買ひ求め、これを懷中にしのばせて每夜の如くに市内各所を徘徊し[illegible]折あらばと機會を狙つてゐた所九日夜たま〳〵本町四丁目附近を通つて居た時偶然にも小濱の目に

殊勳の柳鵬烈巡査

怪しいと 思つた人力車

柳巡査の功名談

[illegible]犯人逮捕の殊勳者柳鵬烈巡査は十日午前十一時本町署内で語る

いや、たいしたことはありません、たゞこの間の僞刑事事件で私の勤務する黃金町一丁目の派出所が多く面目をなくし、われ〳〵はなんとかしてその恥辱をそゝがねばならぬと徹夜殆んど一睡もせず頑張りました、このおかげでせう、今回もまさかこの[illegible]派出所で犯人をあげるなどは想像もしませんでしたが、丁度三時半頃一台の人力車が南大門通り一丁目方面から黃金町に迂回せんとしてゐました、車の運力は割合に早く怪しいやと思つた時はすでに車掌の近所まで行つてゐました、これを呼びとめた結果、遂に犯人を逮捕するやうなことになつたのです

拉致された 石本氏は生存

―なほ依然として監禁さる―

十日記事掲載解禁

「北票說と」「朝陽說」

【奉天電話】昨夏七月十五日北票より朝陽に向ふ途中匪賊に拉致された熱河[illegible]石本權四郎(?)氏の事件に關しては、八月二十二日以來記事掲載禁止となつてゐたが一月十日を以て解禁された

石本氏は唯一の熱河通として關東軍と湯玉麟間の〇〇〇〇〇の重大任務を帯び、朝陽に於て[illegible]の[illegible]によれば左の如くである、

河[illegible]と[illegible]を遂げるべく昨年七月十七日北票より朝陽に向ふ途中、朝陽寺附近に於て數百名の匪賊に襲撃され、石本氏はその時唯一人拉致された爾その後熱河內各地に馬賊から馬賊の手に轉々すること茲に六ケ月、その間我方の誠意ある救ひ出し交渉にも何等應ぜず、湯玉麟の不鮮明な態度と共に熱河官憲の[illegible]件としてその救出は殆んど絕望視されるに至つた、先般石本氏は承德附近において銃殺されたとの流說さへ傳へられたが、この程石木氏の生存せることが判明した、[illegible]に入つた熱河[illegible]の情報によれば左の如くである、

中間に立つて一石二鳥主義をきめ込み惡辣手段を以て石本氏を喰物にせんとしたので遂は馬一味を討伐せんとしたが、馬の部下は自己の安全を期するため石本氏を殺害すべく決意したが遂に果さず、結局氏の眼部顏下に重傷を負はしめたもので目下北票で治療を受けてゐる、また[illegible]に入つた情報に依れば左の如くである

以前石本氏は熱河の土匪軍李[illegible]の手に監禁されてゐたが、最近完全に良正規軍の手に移り目下朝陽で監禁されてゐる、石本氏の生命は以前馬賊の手にあつた時よりも安全だと觀測してゐる

石本氏の銃殺說が傳へられたのは一ケ月程前のことであるが、最近北票の馬賊馬子丹の手許に監禁されてゐる、馬は日本[illegible]湯玉麟の

夫人に宛てた 石本氏の消息

甥の苅谷君も救出に努む

奉天にある石木氏夫人は志人の拉致以來滿州に再三訪れ救出に努めたし、長日月の心配と疲勞に稍々憔悴の色を見せてゐるが色々皆さんにお心配をかけて濟みません、只今主人の甥苅谷一郎(二二)が錦州にゐて石木の救出に當つてゐます、何分永い月日のことで主人が殺されたと いふことを二、三回聞かされその都度どんなにがつかりしたか知れません、兄の石本鏆太郞は只今東京にゐる主人のすぐ上の兄が急に死にましたので後始末に行つてゐますが、七日夜電報が來て甥四郞の身上に[illegible]何か起つたのか」と問合せが來ましたが確實な返事が出來ず弱つてゐます

なほ石本氏が監禁されてゐた朝陽から兄石本鏆太郞氏並に夫人かつさんに宛てた最近の手紙は十一月二十日に一枚、十二月十五日に一枚ある、發表は出來かねることが多いさうであるが大要左の如きものである

この手紙は支那人に託する、際に永らく心配をかけて濟まない今回の發信が長引いたのは李師長(李海峰のこと)が旅行中であつたためで今日やつと面會を得ることが出來た、目下朝陽で保護されてゐるから安心を乞ふといつたもので今年に入つてからはまだ一枚の手紙も來てゐない、石木氏救出についてはさきに上西青年が活躍し今また甥の苅谷青年が出馬してゐるとは不思議な運命である、なほ[illegible]では石本氏救出に[illegible]し[illegible]たる決意をなしたる模樣である

捨子

九日午後七時半ごろ府內[illegible]北村一〇五金物商[illegible]方の[illegible]の內に生後約廿日位の[illegible]が遺棄してあるのを同家人が發見西大門署に屆出た[illegible]家で保護を加へてゐる

被害者の 申告が檢擧を早む

人相、着衣を見取る

犯人の自白により柳巡査は直に本署に同人を連行、藤田司法主任の取調べの任にあたつた結果、小濱は率直に犯行一切を自白したか

僅か四時間の短時間で犯人を逮捕をみた裏には被害者たる矢田氏が犯人の人相、着衣を注意深く見取つた點と、申告が犯人逃走後僅か二分間の後に本町四丁目の派出所に屆けられた點で、この點本町署は矢田氏の沈着振りを稱讃して居た

▷輕診のお膳立▷

愈よ十六日開業

來る十六日府[illegible]輕費診療所にて開所式を擧行する[illegible]輕費診療所にては

富豪脅迫の ギヤングも自白

藤田司法主任取調ぶ

映じた金貸[illegible]仲介、古物商の看板をかゝげた矢田古物店の所在をみて、かねてからの計畫を遂行するのは今なりと、矢田方を呼び起こして拳銃を突き附け廿五圓を强奪したので、それより花園町通りを鐘路通へと拔け、こゝで盜んだ金をしらべ一所廿五圓なので、これ

同人の

◇身體檢査◇ を行つた所[illegible]の便箋紙があつたので、同主任の頭にピツトひゞいたものがあつた、それは去月卅日府內本町二丁目釘本金物店主釘本一男に宛てギヤング團と稱して同氏宛に金を二百五十圓、元旦店員一名に持たせて日の出小學校裏に持參しろもし持參せず、當局に密告すれば直に放火するとの文意ある

◇脅迫狀を◇ おくつた事件あり、當時使用された便箋紙がたしかにそれと感じた藤田主任この自白で或は目下、ついで府內鍾路三丁目カフエー[illegible]主も中野氏も同樣手段で脅迫した旨を自供するにいたつたが、俄然[illegible]る見込み

では拾金すらたりないとこゝに[illegible]この計畫をなし附近のおでん屋でおでん井[illegible]を喰ひ非常警戒網の中を巧にくゞり拔けて目的[illegible]町二丁目の藤田質店方を襲つたが、こゝでは看破られて、ついに

未遂 に終り鍾路方面にむけ逃走、鍾路通りで円タクを拾つて鍾路町に出で、二通目の[illegible]の中に證據となる兇器拳銃を捨て再び円タクに乘つて鍾路通りへ向ひ朝鮮宿に泊らんとしたが、さすがにねくらが[illegible]しくなり、折柄通りかゝつた太[illegible]の人力車に打乘り幌をかぶせて南大門通りから黃金町附近に迂回せんとした、この時すでに同人は萬一非常警戒網にひつかかつた時の事を考へ、五圓紙幣を車の下に殘金を[illegible]の中に入れてゐたが、車が迂回せんとするや車[illegible]柳巡査の誰何する所となり、直に車をとめその訊問に[illegible]路のカフエーに入つての歸りだととぼけた如くみせかけたが、柳巡査は人相着衣が强盜犯と

酷似 して居るので、同人を車からおろし車體を調べた所車の中から五圓紙幣を發見、こゝにおいて同人はすでにかくなる上は詮方なく、遂に强盜犯人なる旨自白したのである

柳巡査に 賞與

その第六感により遂に犯人を逮捕するにいたつた柳巡査の功勞に對し、中村本町署長は金一封を贈り、更に京畿道からは竹內警察部長の名をもつて中村署長宛て感謝狀及び柳巡査に金一封を贈つてその功勞を讃へた

[illegible]新[illegible]月外科主任に就任せる[illegible]浦與雄、內科主任の[illegible]榮南氏が田村主任[illegible]を兼職して[illegible]であるが最新の設備[illegible]の下に目下[illegible]中である、右三浦、[illegible]南氏共城大助手より府醫員に轉じたもので何れも[illegible]國手、三浦氏は京城醫專、新潟醫大出身、[illegible]氏も大正十五年の京城醫專の出身で學位請求論文も既に不日揃つて城大當局に提出すること[illegible]になつてゐるなほ[illegible]診療所長[illegible]大教授[illegible]四郞博士は月金兩日午後[illegible]間の許す限り診療に從事する

犯罪人增加で 追加豫算要求

【東京電話】犯罪人增加のため全國各刑務所に收容の犯人は最近に至り激增し、犯人の食糧および看守等の職員を增加する必要があるので、司法省は九日午後省議を開き右の經費五十五萬圓を昭和八年度追加豫算として大藏省に要求する事になつた

京仁バス盟休

要求書の回答來らず 僅かに四臺を運轉

京仁バスの從業運轉手廿[illegible]名は過日來[illegible]に向つて給料[illegible]その他六ケ條の要求書を突きつけ會社側の回答を待つてゐたが、何等の回答に接しないため十日朝に至つて盟休を開始した、會社では臨時運轉手などを狩り集め十六臺の中僅かに四臺を運轉してゐるが、從業員側の態度强硬で、すべての要求を拒絕する模樣である

三度連勝の京師ラグビー軍

大旆をかざして 京師軍晴れの凱旋

中等ラグビーに三年連勝し けさ勇ましく歸る

三年連勝

の[illegible]をあげ、十日午前八時五十分京城驛着列車で[illegible]部長以下十九名[illegible]青獅子の大旆を目ざして[illegible]然として歸城した

[illegible]驛頭には盛んな全校生徒の出迎へで選手一同を圍んで破れるばかりに萬歲の歡呼を浴びせかけた、それより一行は青獅子の優勝旗を先頭に地方[illegible]優勝旗、優勝杯、ト

十五回全國中等學校ラグビー大會に臨んだ京城師範學校ラグビー部一行は豫想の通り破竹の勢ひで

輝く戰績 に彩られつゝロフイー等[illegible]自動車をかつて朝鮮神宮に三度優勝と無事歸城を報告、本社初め各新聞社を歷訪した(寫眞は本社へ訪れた凱旋軍)

賀正 年始贈答品 本町 大和軒

竹添町の火事 幼兒燒死ぬ

家人不在中燒けて

十日午前十時四十分府內竹添町三丁目一六四番地精米所職工陳上吉(三七)方より發火急報により時を移さず西大門署では服部署長指揮のもとに署員總出動防火に勉めた結果、居宅と温突一間を全燒して十一時五十分漸く鎭火したが、朝から[illegible]ではあり折柄家人が出かけて不在であつた[illegible]陳上吉の自溫突の一間に就寢してゐた陳上吉の二男[illegible](三)は見るも無殘な燒死體となつて發見された、原因は目下取調べ中だが、陳上吉の自供せるところによると朝食を濟ませて、自分は洪[illegible]の英・精米所に平常の如く出勤し、妻女は洗濯に行き同宿中の[illegible]四歲の長男を連れて外出、その間に溫突の一間にあつた火鉢の炭火か溫突の紙に引火したものであると言つてゐるが、引續き[illegible]及び妻女に就き取調べを進めてゐる

容疑者が 引致の途中頓死

解剖して死因調べ

【平壤特電】平安南道江西郡[illegible]面駐在所林巡査は七日午後六時頃同面[illegible]金相俊(ｎ)を牛泥棒容疑者として取押へ駐在所へ同行中金は巡査の手くびに喰ひつき負傷せしめたが、林巡査はひるまず格鬪し、三十分にして金を組み伏せ再び駐在所に向ふ途中、金は駐在所附近で急に顏色惡くなり林巡査は公醫をして診察せしめたが、その甲斐もなく金は八日午前六時死亡するに至つた、九日道衞生課部より石[illegible]部、平壤醫院より[illegible]木[illegible]、小[illegible]醫師を連れて急行、解剖に附した

四十二度の間島で 朝鮮部隊活躍

各地轉戰敵を破る

【間島發電】河[illegible]部隊は八日午前三時双河鎭出發小荒溝子で[illegible]の小抵抗を[illegible]し午前九時卅分大荒溝北側地點で陣地によれる百五十名の[illegible]を攻擊、交戰一時間の後之を北方に擊退した、更に午後二時[illegible]五十名の敵と大激戰を交へ一時間十分の後之を北方に擊退、午後二時卅分大荒溝に到着した、此戰鬪で工兵一等兵[illegible]氏は[illegible]附近で勇敢に奮戰し西藏[illegible]をうけ名譽の戰死を遂げた、敵は死屍五十を遺棄、北[illegible]多數死傷者ある見込である、なほこの戰鬪は零下四十二度の酷寒の下に行はれ剩さへ[illegible]で戰鬪行動は[illegible]困難であつたが、我軍の士氣旺盛で朝鮮軍の武名を輝かした

毛利特高課長 破格の敍勳

警視總監が奏請

【東京電話】日本共產黨[illegible]史上に特筆すべき殊勳者[illegible]特高部毛利特高課長の功勞に對し、藤沼警視總監は近く[illegible]特に勳五等双光旭日章の敍勳の奏請方を上申した、近く東京大事件の論功行賞の發表と同時に同氏敍勳も發表を見ることとなつたが、警察官としては破格のことである

堤拓務次官が島屋釀造所を視察

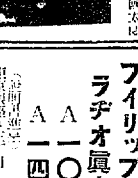
入城中の堤拓務次官は十日午前九時府內岡崎の島屋釀造所を訪問、同[illegible]主戸島氏の案內で工場內を隈なく視察、更に鮮內酒界の事情を聽取の上、同九時半辭去した

京畿道 警察異動

佐伯氏の後釜や 鍾路東大門動く

京畿道警察部警務課長佐伯[illegible]氏の上海總領事館副領事として轉出後缺員のまゝだつたが、その補缺に伴ふ異動は十日づけを以て左の如く行はれた、[illegible]全州署長任[illegible]南[illegible]務課長の補缺は近く決定の筈であり、異動は[illegible]に及ばない

鍾路署長(警視) 吉野國太郎



東大門署長(同) 木村[illegible]

京畿道[illegible]

補京畿道警察部[illegible]警務課長 全州署長(同) 森川[illegible]衞

補東大門警察署長

藥

店取扱品の

卸問屋 大黒南海堂

京城府黃金町一丁目 電話本局二五〇一・二・三・四番

ラヂオとレコードで天下に 鳴る新浪曲の開拓者

天光軒滿月 大浪曲

特等 一圓五十錢 一等 一圓 二等 七十錢(?)

主催 新町遊廓 新町青年團

各商店に賣出します 前賣 遊廓[illegible]

一月十二日限り 午後五時

仁川歌舞伎座

外務職員採用

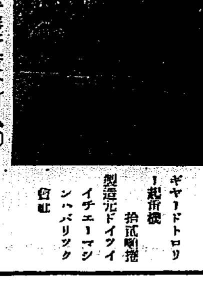
一、年齡三十歲以上にして外務に經驗ある者 努力家を求む

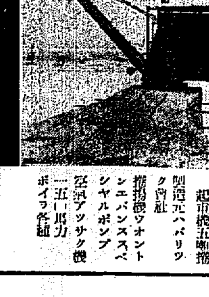
希望の方は履歷書持參の上面會のこと

京城黃金町二丁目

明治生命保險株式會社京城支店

賣却廣告





一、竹煉瓦[illegible] 約壹百八拾坪
一、煉瓦約壹拾五萬枚使用
一、板約七百枚使用
一、起重機五噸捲
一、電力及び手捲
一、製造元ハバリツク會社
一、捲揚機ウオントンエバンスペシャル ポンプ
一、空氣アツサク機 一五〇馬力 ボイラ各種
一、ギヤードトロリー起重機 拾武噸捲
一、製造元ドイツイチエーマシンハバリツク會社

所在 元稜城[illegible]所跡

銅鐵機械商 平壤府黃金町八〇 當所岩治商店 電話一〇二三番

近代人の求めるスッキリした魅惑な!

ラヂオ界の王者
フイリップス ラヂオ眞空管
A 一〇九
A 一四一
東京銀座西三丁目 フイリップス會社

胎兒の榮養 カルピス

コドモハ カゼノコ グリコノコ

ハクキンカイロ 懷爐

四海同風

一 介の書生も
二 階を天下に
三 界に安住し
五 戒の出家も
芸 界の遊女も
懷 中の保溫に
春 は目出たい

保溫一晝夜 安全で經濟 灰無し懷爐

定價一圓・一圓半

大阪市 矢崎政商會

満洲と皆さんの家庭と こんなにも關係がある

今世界の注目の的となつてゐる滿洲が、どの位みなさんの家庭とお互の御家庭と直接深い關係があるか――といふことは、天津事件以來急に物が高くなつて來たのを見ても分りますが、それよりも、みなさんが毎日朝に晩にめし上つてゐるお味噌にしろ、お醤油にしろ、お豆腐にしろ、もし滿洲がなかつたらこんなに安心して安くたべてはゐられないといふことを御存じでせうか？お味噌の例をとつて見ますと、仙臺味噌とか三州味噌とかいふものはその地方地方の豆を使つて作るものと思つてゐられるかも知れませんが、どうして、味噌の豆の大部分は滿洲から來るもので、その他お醤油の原料になる豆もお豆腐の原料になる豆も大部分は、滿洲から來るものなのです。日本の内地では秋田、山形などの東北地方と北海道とから僅に出るのですが、それも北海道が凶作のために往々に滿洲からの豆が大切なのです。それはかりではなく、坊つちやんお嬢さん方のおすきなお菓子の一あんこの材料もまたキナ粉の材料も、みんな大部分は滿洲から來る豆、それから納豆の豆も、その他オソバもまた大部分は滿洲から來るソバ粉でこしらへられるので、信州ソバと俗にいはれてゐますが信州から出るソバ粉などは信州で使ふだけにさへ足りなくて、信州へかへつて滿洲から來たソバ粉が送られる位なのです。ですから、もし滿洲からそれらのものが來なくなつたら家庭のお臺所方面をあづかる主婦たちはどんなに困るか分らないでせう。こんなに各家庭のお臺所と滿洲は深い關係があるのです

健康とは何んぞや

心身を爽快ならしむる唯一の方法

中馬越山

健康といふことを一口に常識的にいふなら、心身共に疲れず愉快な樂のしい狀態にあることである。文學的にいふなら、精神的作用と肉體的作業とが、微妙な均衡を保つことである。故にこのバランスが破れたり、毀れたりすると反對に病氣になるのであるから、お互は適當な工風を擬し、運動法を案出し、斷へず之を實行して健康の妙味を愉悦する樣にせねばならぬ

×　×

私は昨年の夏、本府の某局長と夕食を共にしたのであるが、その節一種獨特の健康法を敎はつたので、初めは興味しただけであるが、諄々としてその經驗談とその效果を聞かされたので、物は一つ試めしであるとヤツて見ると云ふ氣になり、毎朝之を實行して見ると、實に心身の爽快を覺え、何んとも云はれぬ愉快を感ずるのである

然らば如何なる健康法かと云へば、尾籠で可笑な話の樣であるが、毎朝睾丸を冷水で洗ふことである。昨今は稍冷めたいのであるが、時折り前夜の風呂水を交へることもあるが、大に元氣を添ふる事ありて之を實施しておる

この效能で近來は少し耳へ遠くなつておつた耳が聞ゆる樣になり記憶力を恢復し心氣爽然、一種云ふべからざる爽快味を感ずる樣になつて來た

私の推奨した友人も、頭重・頭痛を覺えた者、時折り不眠症・難聽耳鳴を覺えた者、近來は全く止んで實に若返つたと喜んでゐる

無論某局長の効驗は、數年の經驗上白髮も黑くなり、肥滿し若やいで氣力最も旺盛であることは申すまでもない

×　×

そこでこの愉快味を考へることについて、古人の示した養生訓にも、第一に養神と示してあり、第二に避色慾、第三に節飲食とある

然らば私が局長より習つたこの洗滌法が、衛生的に見て如何なる價値があるかと云へば、局部は血液の不衛生な所であり、又一種の分泌物を出して、臭氣を催す所であり、不潔な個所であるから、之を洗つて氣持ちよくして置くことゝ血液分布を調節ならしむることゝ、縮むは伸が、一と二とは誰でも分るから說明はけぶくことにして、第一の養心氣といふことについては、茲に味のある言葉であると思つてをる

それは明治十七年頃、我國ではヒギーネといふ言葉を、如何に譯すべきかといふことで、當時非常な議論があつたのであるが、莊子の雜篇二十三の末尾に、老子曰く衛生の經は『翛然として往き、侗然として來る』これを衛生の道といふ言葉があるので、衛生と云ふ譯語が生れたさうである

×　×

翛然として往き、侗然として來る境合こそ、身體の健康狀態が、絶好のコンデションに置かるゝ時であつて、全くの健康狀態の時を云ふのである

ぶの詮めなりとか、正宗の名刀も鍛を焼いて之を冷やすこと數十回、卽伸ばして收縮せしめ、之を繰返し鍛錬して皎々たる刄となるのであるから、局部洗滌も亦鍛錬の意味に於て神經系統の非常なる振起となり、旺盛なる精力を作い氣分を轉換し心身に爽快を感ゆるに至るのではないかと思つてをる

×　×

要するに健康の妙味は、工夫と創意によつて生れ、その工風も心身を爽快ならしむる、個性的獨創的方法でなければならぬのであつて私は茲に御國民に無量長壽の健康法を紹介し、強壯健の增加せんことを希望すると共に、男子の大人なら何人でも容易に行ふと云ふ健康法であり、心さへつければ、時間と設備が入るではないから、直ちに起して實行に取りかゝり、最大の効果を收め、大に健康の妙味を體得せられんことをお勸めする。

眼と手を敏捷に

十日から三日間南山校で 剣製講習會

近來目と手を敏捷に動かすことは近代人の缺くべからざることだと言ふことが一般に強調されるに至り世界を流れてゐる敎育の主潮ともなつてゐるがこの主潮を將來の若き兒童に發育する意味で南山小學校では三十年間師範敎育にたづさはり最近天王寺師範を辭してよりあらゆる方面で剣製講習會の講師として活躍してゐる小野田伊久馬氏を招聘して府內小學校敎師各一名、專門學校敎師各一名其他都部からの希望敎師及女學校敎師等總員約五十名が十日から三日間に亘つて午前十時より午後四時まで剣製講習會を開催し兒童の目と手を敏捷に動かすべくその第一步を踏むことゝなり先づ敎師が生徒となつて懸命に講習を受けてゐる（寫眞は講習會場）

兒童讀物

雪の結晶

二三百種類もある 結晶は溫度で形が違ひます 三百年前に發見

白く冷たく、こんくと降る雪をそれを細かに調べて見れば美しい結晶をして居るといふことは皆さん御存知でせう。この雪が美しい結晶をしてゐるといふことはずつと昔から研究されてゐたことで今から三百年ばかり昔に西洋の有名な天文學者ケプレルといふ人が、雪は六角形の結晶をして居るものだといふことを發表してから益々その研究が盛んになり、今日ではその形が二三百種もあるといふことです。さて雪の形は多く溫度によつて變るもので、例へば

氣溫 の低いところでは乾いたサラサラとしたもので形も單純ですが氣溫が比較的暖かくなると、降る雪もねばり氣があつて結晶が澤山寄り合つて一と塊りとなり、いはゆる雪片をつくりだすのです、それ故、雪片は氣溫の比較的高いところによる雪で北海道や樺太のやうな寒いところでは雪片とはならず、きはめて小さな粉雪がひとひとしてふるのです。しかし寒地でも初雪や春彼岸過ぎの雪は氣溫も暖かいから

雪片 になります、さて粘り氣のある雪と云つても結晶自體はねばり氣があるわけではなく空氣が氷點に近くなりあひに暖かいときは雪の結晶の表面がとけ易くなつて居るから起るので、かう云ふ風にとけやすくなつて居るときは雪片と雪片とがそのしめりけでくつゝきやすいから、地上に落ちてでも重く、雪だるまをつくつたり雪投げをやるのに適するのです

次に雪が空中から落ちて來るときは世の物體たとへば紙片などを落すときと同樣その平らな面を

水平 にして、もつと大きな面を落ちて來るのですが、しかしそのまゝ靜かにおちて來るのではなく、プロペラーのやうにキリキリ舞ひながらおちて來るのです、從つて雪片が空氣中を落下する際に描く經路は螺旋形となるので、この結晶は卍巴の如く降るといふければるのです。

雪は何故白いでせう？

雪といへば白いものといふやうに雪と白とはつきものですが、では何故あの樣に白いでせうか？雪は水の結晶したものである以上氷と同樣にその色は無色透明であるべき筈ですが、實際私達の見る雪の白いのは何故でせう？しかしこの問題は光の

反射 といふことに思ひ知らせば直ちに氷解することです。たとへば瀧壺に落下する瀑布を眺めるとしませう。元來水は透明であるべきなのにかう云ふときの水の飛沫は白色です。また細かに碎いたガラスの粉末も白色です。これらから云ふ粉末は極めて複雜な形をして居るので光が當つてそれらの一ツ一ツは極めて多くの面をもつて居るからそこへ投射した

光線 はいろいろな面で全反射をして外へ出ることができないそれでその色は透明でなく白色に見えるのです。これは雪の結晶のやうに多種多樣な面をもつて居るものはことに著るしく、即ちこれが雪の白色に見せる原因なのです

スケート練習

京城府大門小學校五年　布施俊雄

昨日、梶川君が、不意に『スケートをしないか。』といつたので『しきらないよ。』といふと『ひつぱつてやるからいゝよ』といふので、スケート場の方に行つた

はじめは先づ、左足を前に出さうとすると、足がもどつて、同じ所でつるつるすべつて前に行かないので、梶山君に引つぱつてもらつたらあまり早いので新米の僕は、ひつくりかへりさうであるが、がまんして足に力を入れて、まこの所をせきくしてみると、ぴよくこけずに、もとの所についた

さうして又、練習するが、中々うまくならない。ほかの人は、二三年の人でも、きもちよく、すうつくとうまくすべつてゐるので、やけになつて、勢よく左足を前に出すと、少し前に出たので、それに氣をよくし、右の足を出す。又、左の足を出すといふふうにして、遂に三日間の苦心の結果、やうやくすべるやうになつた。これも苦心したおかげである。これからだんだんけいこして、まだまだ上手にならうと思ふ

1、ヤマノスミカニ、ツレテコラレタ、トリヂヤント、キキー坊ハ

2、マダ、コドモナノデ、ソクリトラレテ、シナノヲタニ、キカヘサセテレ

3、バツクタデノ、ヨウヂスル、キユウジニ、サセラレテ、シマツタ

4、オトナシク、フタリハ、パンクタチノ、イワトホリ、ヨクハタラク

痩つぽの婦人が多い

處方箋はクリーム、バタ、砂糖

皆さんと比較如何英國の婦人

【ロンドン發】英國の名畫家フランク・ブラングウィン氏は最近『英國にはエヴの子孫を代表する完全な體格をもつた婦人が一人もゐない』と理想的のモデルを得られぬ失望の嘆聲を洩らしたが彼氏の不滿を裏書したのは英京ロンドン市のお醫者さん達である醫者の助けを借りに來る女性の七割五分までが痩つぽちの榮養不良かりだとのこと、それが流行のために食物が取れぬといふならまだしもだが相當のブルジョアでスタイルをよく見せる爲め殊更食事を控へるといふやうな愚かな女がゐる。併し醫者の立場からいはせると食卓の御馳走を犠牲にすることは要するに健康を犠牲にすることになるのだ。だから或る醫者は『肥れ、然らざれば氣狂ひになれ』と極言してゐる。實際ヒステリー患者は痩せた女に多い、殊にもう寒くなつたら『痩せつぽ』は正に不健康だ、第一に風邪の神に見舞はれる、次いで神經衰弱の婦人は神經系統からグルコーゼを欠き神經衰弱に罹つてヒステリーになる。胃液は適當の働きを缺き消化機能が衰へて激しい消化不良に惱まされるのだ、ところでこの種の婦人患者に對する處方箋は一體何であるか醫師の一致した意見はクリーム（半斤）、バタ、砂糖である。『それだけに三度の食事に缺かさず召上れ、そして肥つたら病氣はナホります』と彼等は正直なところを告白する。

醫學者に縋つてインテリを氣取る女性よ、既に神經衰弱に惱まされてあれ！凡ゆる病氣は好んで痩つぽの女性を御贔屓にするのだ、『デブ』を恥ずる女性よ、呪はれてあれ！と英國の醫學當局は聲を大にして叫んでゐる

職業婦人增加は 出産は減

歐洲では大戰以來職業婦人の數が著しく增加し、それと比例して出産率が減少したといふことである。これは外で職業に從事することことに工場などで働くことが保健上直接間接に姙孕及び姙娠分娩の經過に惡い影響を及ぼすことは勿論であるが、又一般に職業婦人は子供を欲しない、更に進んではこれを避ける傾向のあることは見逃してならぬ一要件である

女工が勤務を完うし一定の報酬を得るためには必然これが妨げとなる姙娠及び産兒の制限をなす必要に迫られるわけである

古記錄にある長壽者の話

親子夫婦百餘歳 一家五夫婦長壽

世初めに『壽比南山』などと書いて、新年を壽ぎます。新年は何と云つても年を迎へて一つ年を重ねたと云ふ喜びが伴ふのが誰にもある心理です。六十一歳が還暦、七十にして古稀、八十八を米壽とし、人生五十年を過ぎたのを既に長壽として扱ひますが、茲に古記錄にある長壽の超壽例として、古記錄にあるものを話しませう

東洲盛岡一の[illegible]村の百姓甲賀右衛門の一家では延寳八年生れで當時喜左衛門が百四十二歳、妻せん百三十九歳、倅治良右衛門百十二歳、妻せき百九歳、孫[illegible]十二歳、妻ふじ八十九歳、曾孫吉之助七十歳、妻はな六十八歳、玄孫治左衛門四十二歳、妻さつ卅九歳と云ふ五夫婦揃ひ現存と云ふので、領主南部大膳大夫より苗字帶刀を差許され、猶扶持を下されたと云ふ記錄があり、又元祿十[illegible]年江戸[illegible]の自[illegible]の[illegible]源左衛門の一家五夫婦が[illegible]を行つた。當時源左衛門が百二十五歳、妻百十三歳、長男[illegible]右衛門九十七歳、妻九十[illegible]歳、三男[illegible]八十九歳、妻七十六歳、源左衛門弟源蔵九十六歳、妻九十一歳であつた。此の五夫婦は將軍家より褒賞されたものである

此の一例は極めて稀な一家長壽の例であるが、長壽が遺傳によるとされてゐるが、その表も長壽である例を見ると、その一家の生活相境遇が然らしめるものではないかとも考へられてゐる

榮冠を目指して（下）

京城師範學校　アイスホッケー部

十二月[illegible]日、[illegible]の烈しい時橋に目が覺めた。もう日は東側の窓から投射してゐる。漸く陽を過ぎた頃らしい

×　×

釜山に下車した私達は、荷物を[illegible]の宅へ預け、腹ごしらへをするために[illegible]

×　×

午後六時半、定刻どほり船は、小雨けぶる闇の中に、船燈のうるんで見える、下の關の棧橋にはなれた。迎へる者もない。淋しい氣持ちの中にも先に對するわくわくする樣な胸のうづきを感じつゝ下關[illegible]

船の中では早くくたばつた、田邊、前田、見元の三選手、シーシックのお陰か？、自重して始終寢てゐたせいか？まることなし案外元氣だつた

雨の下の關を味はふ暇もない。船に強い連中は勿論、船の中では神妙にして居た弱い連中も、一度上を踏めば腹がへつたく〜の連發。腹がへつては戰が出來ぬといふ譯で適當の食堂を見つける爲に町を歩くが地理不案内の所、雨の中をあちらにいつたり、こちらに行つたり。カバンをさげてゐるのは旅行者の一人として不思議はないが、みんな大ころしの持つ樣なステイツクを、二、三本づゝ持つてゐる。町を行く人々がちろく〜ふりかへる。無理もない。少し氣まりが惡い

辛うじて、一食堂に九人、ゾロゾロと繰り込む。店の者もチヨツとけゞんな顔だ

そこで、思ひく〜に腹をつくつたが、さて船出まで、二時間位で町を歩からにも、雨にぬれることの好きな連中は居ない、チヨツと厚かましいが外に客もなかつたので、給仕を相手に時間をつぶす

×　×

下關發九時五十分、盛岡まで、四十時間餘りの汽車の旅。チヨツとうんざりするが乘つて了へば、若人の朗らかさ相變らず爆笑

ゴウ、く〜く〜く〜盛岡へと。車は、闇の中にわたちの[illegible]をのせて、一路盛岡へ。左の九名の榮しき夢をのせて

青島（LW）吉原（C）見元（RW）田井（RD）前田（LD）田邊（GK）内山（GK）稻山（LW）宮崎（RD）（以上京師）

紙上病院

犬の咬傷

醫學博士　本田建義

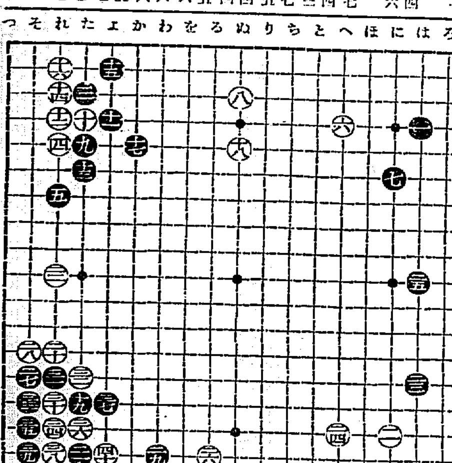
【問】私は數日前犬にかまれ、早速消毒をして檢査して聞いた處狂犬ではないとの事ですが別に注意せなくても差支へないでせうか、御教示願ひます

【答】獸醫の診斷で狂犬で無かつたとあれば理論上は勿論、治療の必要は無い譯ですが而し狂犬病は實に恐ろしい疾病である許りでなく咬傷を受けてから永いのに六ヶ月もそれ以上も經つてから發病する事もある疾病でありますから其の犬から咬みつかれた前後の事情例へば何等犬に對し危害を加へ若くは挑発する様な狀態を仕掛けたのでなく、理由なく犬に咬まれたものとしたら、假令犬自身が犬でも持つて居て神經過敏に怒つて居る際には無いのに猛然飛びついて來て咬傷した物などは狂犬の疑ひが十分ですから一人の獸醫の診斷で安心出來ぬ樣なれば猶ほ進んで今一人の權威ある專門醫に診て貰ふ等の慮ひがある者と思ひます。良く狂犬でないか僞を良く檢べて異れと申込まれる方が多いのですが其の咬まれた傷の狀態では狂犬か又は無病の犬が咬み付いた者か殆んど不明な者であります

本社特選 圍碁對局（二）

先番　伊藤清子（二段）
鹿間千代治（四段）

廿一 たノ十七　廿二 れノ十　廿三 はノ十四　廿四 へノ十六　廿五 はノ十七　廿六 るノ十七　廿七 そノ十四　廿八 そノ十三　廿九 わノ十七　三十 れノ十五　卅一 れノ十四　卅二 たノ十四　卅三 そノ十五　卅四 れノ十六　卅五 そノ十六　卅六 たノ十六　卅七 よノ十五　卅八 れノ十七　卅九 そノ十七　四十 よノ十七



對局者の感想

白曰く　三〇の手は無理な手でした他に何とか向ふ手があつたでせう

黑曰く　三一では三四に押さへて居る方がおだやかであつたかもしれません然し三一でも打てるつもりでありました

ルーベリ

効め速き りん病藥

りん病に悩める男女 心配ご無用

特製リベールは現代的淋疾治療劑として内地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつゝあり特製リベールを内服すれば生理的作用により直に腸粘膜より吸收され膀胱内に入つて強力殺菌性の尿と化し淋疾菌殺滅作用を行ひつゝ排出する效力を有す。由つて本病は全治に一瞬す、その卓效の說明は茲に千萬言を費すよりも多くの服用者の實話若くは數日間の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴は

一、服藥後間もなく尿は褐色に變じ強きリベール臭を放つて排泄す。同時に尿へ泄き快感を覺え、數日後にはその喜び頂點に達す。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋菌はこの恐るべき殺菌尿に由つて美事殺菌作用を行ひ速かに體外に放出してしまふ故に煩はしき危險多き自家尿道洗滌の必要更になし。

一、特製リベールの藥效を確實に知るには服藥前と服藥後の尿を採り專門家に命じて顕微鏡檢査を施されるのが最も早道で服藥後日を追うて黴菌が滅び行く現象を視る事が出來る。

一、婦人のりん病も男子と同樣效め速し。

洗滌の危險

淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため黴菌は繁殖し忽ち睾丸炎を起して恐しく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる

二、患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから錐で刺す樣に痛む。その上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。

三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ押入し尿道の血管を突き破り出血せしむる等却つて病原を永引かす恐れあり。

四、藥物を強く尿道へ注入し黴菌諸共膀胱内部へ押し込み、淋毒性膀胱炎、膀胱カタル等の餘病を惹き起す事あり。

以上自家尿道洗滌は百害あつて效果の微弱なるものであるから最も注意を要す

警告

御買求めの際は必ず竹村製特製リベールと御指名あれ萬一最寄藥店に品切れの節は即刻本舗へ申込あれ。

主なる輸出先

外人も亦効め速きリベールを盛んに賞用す。

滿洲國、支那、フイリツピン、海峽殖民地、馬來聯邦、蘭領ジヤワ其他蘭領東印度全邦、ビルマ、暹羅、印度（カルカツタ、ボンベイ、マドラス、コロンボ、其他）英領バンクーバー、ハワイ、中米（パナマ其他）等の市場に廣く販賣す。

全日本領土は津々浦々の藥店に販賣す。

定價　五日分 二圓　十三日分 五圓　七日分 三圓　廿七日分 十圓

大阪市東區南久太郎町二丁目　發賣元　竹村製劑所　製造者　竹村幸次郎　振替大阪三六〇番

朝取市場に 果然反動瓦落！

朝新一擧十五圓反落

―買方主力筋の賣り轉向で 明治町景氣に異常あり

インフレーションと低金利政策の二重奏に明治町附近は景氣の先端を行くの活況を呈してゐたが果然反動安と先の朝新還の主力大原および買有力者との提携が果然朝新買方側に破れて今朝朝新は四十一圓十錢と先の高値からは十五圓方の崩落を見せ、此の間大原筋の利喰による利益は約五六十萬ともいはれ北舞主四萬株中の二萬株が發落、吉野、富籤等を通じて吐き出されたので高値攫みに提灯をつけた仕手は目下大狼狽を來してゐる。殊に日歩一圓一錢代引二萬六千近くでは新規買も値ごろ惚れで容易に買付けなくなつたので先途は商階たんとしてゐる果してこの二萬株がどう致かるかは明治町の興味ある問題となつた

牛島麥酒界に 二つの對立

大日本に拮抗しキリン立たん 朝鮮麥酒創立を繞り

朝鮮に於けるビールの消費量は逐年漸增し昨年は十七萬箱に近い需要を見せたが、その大半は大日本ビールとキリンビールの勢力範圍にあり櫻ビールがこれに次ぎユニオンは僅か問題とされてゐない斯る情勢の處へ大日本ビールの傍系會社として近く朝鮮ビール會社（一ケ年生産能力十萬箱）の創立を見ることになつたが同鮮ビール製品は來年の夏頃より賣出すことゝなつてをり同社製品は現在大日本ビールの商圏をそのまゝ譲り受けるは勿論更に積極的商圏擴張をなすに至るべくこの形勢を看取した、キリン麥酒でもこれが對策を講ずる必要に迫られ同社重役伊都長職氏はこの程入城朝鮮ホテルに投宿本府當局をはじめ關係方面の意向を聽取してゐる、即ちキリン麥酒側の最も懸念する處は朝鮮麥酒會社創立を機として朝鮮における麥酒販賣の現狀を見はせぬかといふ點にありこの點に關し特に本府當局の意向を確めた上對策を講ぜんとするにあるものゝ如く、場合によつてはキリン麥酒でも鮮內に工場又は傍系會社を設立するに至りはせぬかと觀測せらる

東拓の野積金融

歳末以來俄然激增す 本年度からは特に九掛融通

東拓の野積金融は昨年十二月に入り俄然激增し各支店の預金額を突破する形勢を示して來たので各支店共手當資金の增額を要請して來た、然るに第一回低資の受入れは二百十萬圓に過ぎず一月末返濟すべき同收穫資百萬圓を加算するも三百十萬圓で現實の要求に應じ切れないので不足分は自己資金を以て賄ふことゝなり本社に於て看資金の手當を爲したが第二回低資の受入れ（一月末頃か）を以つて償替を爲すことゝなつてゐる府本年度野積貸資金は二千二百六十萬圓であつたが補助保證額は五百五十萬圓の豫定を八十萬圓に大田支店は百五十萬圓を百七十萬圓に驅進すると言ふ風に各支店何れもそれ〳〵增額を要求してをり結局百萬圓乃至百五十萬圓見當の貸出增を見る模樣である

思惑筋が見るに至つたのは低資運用に壓迫が剛れて來たと米價の先安を見越し賣惜んでゐる結果で一面從來の八掛融通を本年度から特に九掛に增加したことも重大な原因をなしてゐる

殖銀米資貸出 千七百萬圓突破

殖銀最近の米資貸出は荷爲替八百萬圓、擔保貸九百萬圓合計一千七百萬圓と前年同月に比し荷爲替は百萬圓、擔保は前年の最高五百七十萬圓より二百三十萬圓の增加で成績頗る良好である荷爲替は輸出最盛期に至らぬので前年の最高一千三百七十萬圓には尚五百七十萬圓の開きがあるが然し二月頃の最盛期には米價の關係で前年の記錄は突破する模樣である

多くを望めぬ 對滿輸出協會

本年度豫算は五萬圓限度 二月中旬創立されん

目下創立計畫中の朝鮮對滿輸出協會に關しては本府當局においても尤も誘掖の手段となつた、こゝ一番とばかりに力こぶを入れ八年度豫算に相當多額の國庫補助金を要求中であつたがデリ押に削減され目下のところ大體一萬二、三千圓以上は到底望み難き模樣となつた、從つて同協會は創立大體十萬圓の豫算で創立される計畫であつたが、最大限度五萬圓以上は斷じて望み難き結果となつた即ち國庫補助金の外地方費補助一萬圓、金融組合會員補助及び諸寄附金合計一萬圓、會費等を含め合計五萬圓が最大額であるとされてゐる。然しながら資本力の如何に拘らず交渉期間としてだけでも一日も早く創立する要ありとされてゐるので法人組織として二月中旬ごろ創立總會を開催し新年度四月からでも事業の開始に移りたい意向である

歳末の硫安 仁川在庫

昨年末より增加

客臘硫安の輸入規則撤廢せられ硫安の輸移入が自由となり、鮮內硫安の需給如何は一般より多大の注目を以てみられてゐたが、十二月末現在の仁川在庫數は

朝窒物	二四、二七五個
昭和物	一、〇七七個
別安物	四七個
計	二五、三九九個

を示し昭和六年度末に比すれば俄然增加を示してゐる

熱河省北票炭坑 滿洲國で開抗

目下その準備中

【新京九日發電】滿洲國政府は今回その領域內にある熱河省北票炭坑が經營難のため荒廢に歸されてゐるのを留意し近く整理委員會を組織し整理後は國營とする事に決定した北票炭坑は北滿一帶に輸出されて居り炭質良好でその上理藏量も極めて豐富なものである

米倉入庫高 百萬箇突破

米倉倉庫では新穀期に入り倉庫利用方につき種々勸誘しつゝある結果最近は每日約二萬箇の入庫を見八日現在では百萬箇を突破するの盛況に達したが前年に比し九十萬四千四百二十八箇の減、一昨年よりは四十五萬二千百二十二箇の增加、前月よりは五十九萬二千百十五箇の激增である

東京コール

翌日物	七厘五毛より九厘
無條件	七厘五毛より九厘
普通	七厘五毛より九厘

朝信金錢信託配當に 普通銀行が蹶起す

近く態度決定本府に陳情か

朝鮮信託が金錢信託の世に知らるゝや既に昨年十二月頃地場普通銀行は假令の營業上の支障をおそれ『金錢信託を取扱ふことは敢て反對するものではないが、我等の營業上に脅威を來さざる提携方法でありたき』旨の陳情を本府當局に對してなしてゐたが、いよ〳〵實施に際し事業の結果を見れば金錢信託率は年六分、定期預金にて組銀乙種銀行定期より既に七厘見當高率を示してをり、かつ開業早々三日間の實績から見ても相當大口がドン〳〵朝信に流入して行くのでさなきだに大口預金の集約に腐心せざるを得ない程の現狀を續けて來てゐた地場銀行側に取つては全く一大脅威を現實に感ずるに至り、何等かの對策を講ぜざれば自滅の窮地に陷るの外なしとの論次第に昂まり、まづ普通銀行側の方策として對朝信問題に關し近く一致的態度を決定して朝信金錢信託配當率の引下げその他を本府當局に對し改めて陳情する模樣なので、朝信でも聯盟銀行々々その營業方針に鑑し相當善處に立つものと見られてゐる

上旬貿易 入超千九十二萬六千圓

【東京十日發電】一月上旬對外貿易大藏省發表は入超一千九十二萬六千圓なり其の內譯は左の如し

輸出額	二一、六六四千圓
輸入額	三二、五九〇
差引入超	一〇、九二六

製氷業者の大合同

資本五十萬圓の株式組織に

け何等かの機會に販賣統制更には企業合同の要を朝鮮に痛感してゐたが、昨年末頃この論いよ〳〵具體化し、今春明け早々最近不拜態三郎氏、池田長次郎氏、戶島祐次郎氏、前田米一郎氏その他主なる關係者製菓の結果重なる販賣統制よりも更に一步進めて企業合同に邁進する事に意見の一致を見た。即ち現在の末然十九、人造二合計二十一醸造を打つて一丸とし、資本金五十萬圓の株式組織一社を新設することゝなつた

恒例米の座談會(中)

買上米の影響如何

本村氏 次は鮮米の買上げですが政府は限定の五十萬石に違する迄繼續するでせうか。そうして買上げた米を政府が內地へ持つて行くのと鮮內で拂下げする場合の影響はどう見ますか

杉野氏 鮮米の買上げは移出を平均するのが目的であるから六月以降は無論鮮內で拂下げするものと見て差支ないが今の買上米成績ではどちらにも大した影響はあるまい

土居氏 政府は大體ナンボ迄で買上げる腹でせうか今の狀態で行くと米を持つた者は皆前途を狙ふて居るので買上は今後共不成績に終るものと見られる

今井氏 標價が合はないから買上げに關する將も解ないので定期に影響くより採算を好く買へば抑定の鮮價は直ぐ取ると思ふ

杉野氏 鮮米は二百行までは買上げ得る事になつて居るさうであるから最初發表した五十萬石に達する迄は何割いて買上げを實行するのであるまいか

土居氏 價格はナンボでしたか

中川氏 私も確かな値段は知りませんが丸仁の三等級で一臥九四八十錢で買上げたやうに聞いてゐます

加藤氏 それなら一回の買上げ値段より約一錢高で今後も買上げ毎に一圓宛引上げて行くと相當に高くなりますがその事で買上げて行くかは疑問でせう

本村氏 鮮米の買上げは價格に顧みがなく內地へ一時に殺到するのを防ぐのが目的であるから移出旺盛期の三月迄では價格の如何に拘らず買上げは繼續するのであるまいか

加藤氏 政府が買上げを發表すると正米や定期は直ぐ一圓或上も高くなるので照勢も止かり入札が出來ないのと一石に二回も賣を殺んで買上げに應じなくとも定期に實際なだが圓價で自由が利くから今後も買上げがやつても抑定の値段に違するは困難でせう

佐藤氏 內鮮米の買上げが買上するか否かは現內閣の運命次第と私は考へて居る但し政局が者し變るやうな事があれば買上は此處で打ち切る事になり鮮內閣が續けば買上げも繼續されるものと思ふ

福島氏 鮮米の買上げ成績は不良でも米價が高くなればそれで目的は達するものでもあり低利資金の如き貸付期一斤に對し五錢八十厘も貸出して居るので如何に鮮米は買上げ價格に制限がなくとも政府は此の上無理に高値を以つての買上げは恐らくやるまいと思はれる

土居氏 今後産地の買物が殺到して米價を刺激する事になれば無論買上げは續行するでせうが現今の如く産地の買物背が鈍くとせば買上げを見合せはすまいか

福島氏 政府は內地の農村を救濟する事に重きを置いてゐるので鮮米のみそう高く買上げる事はあるまい

今井氏 鮮米を高く買上げるとそれ丈け內地米も高くなるので內地の者が鮮米の買上げに對し非難する事はないと思ふ

本村氏 鮮米の買上げは移出高を一ヶ月六十萬石內外に平均するのが目的であつて然るに十二月中の移出狀態は豫定數量を遙かに超過して居るので之れを平均する爲めには尚買上げを續行する必要がある

杉野氏 鮮米の買上數量から云へば成績不良であるが之れに依つて一般の賣惜みを助長し移出米も例年より幾分減じて居る事は買上げの效果に依るものと思ふ

福島氏 鮮米が內地米より割高を維持するのは無論農家の賣惜み政府の買上げ等が原因でありますが國營檢查の嚴重な事も米價を高くする一つの手加減から來てゐるのであるまいか

杉野氏 更勢米價から見ると政府の買上げは此の上過付は出來ないもので之れは近く變更されるので許物價が高くなると買上げ價格の範圍は三十圓以上になるかも知れない

株式 投げと追擊殺到に 又復反落す

軒並みの安値

前場 昨後場反發難に止めたか今朝は北濟の諸株一齊の崩落を見て始めて東新二一六圓九と一圓七安、大新一二六圓と四圓三安、朝新は四二圓九と四圓八安、安取一二圓五四取八九圓一と何れも軟化して始つた所、新は商業筋の一齊崩落に寄付き拓新一二三圓七まで押せるも賣物を集めて新規賣の人氣は全るに北濟の安を見越して一圓半に乘じ、前手につけたが大勢尚に軟化し、東新は六圓七も崩れて五圓五から五圓丁と安く大新は七圓九まで落ちたが北濟安に五四圓九と落ち大引は成行注文と先安見越しの狼狽的投げ物續出して遂に北濟の下値をつけて東新五圓臺割れの四圓三大新四圓二と崩解し朝新は追擊賣に一圓一と辛くも四十圓臺に止り、拓新三圓八安取一圓、朝取不申に前場を閉ぢた

後場(反撥) 安値は新規の買物を誘し當所が北濟より剛安であつたので訂正作用も繰り込まれ東新二六圓九大新二二七圓一朝新四一圓安取一二圓七と反撥商況に寄付いた

騷然たるものあり、殊に當所は統市場が閉鎖されたためその關係者まで醫殺して非常な盛況を現出ける騷然たるものがある、更に向上歩調に對する浴水三斗に値する恐刺とも云ふべくこの深押しは却つて將來の素地を形成してゐるものである、高場の山崎氏は今年の相場は波が非常に荒いと豫想から觀察してゐる樣にインフレといつても上るだけが相場ではなく、硬軟共に自物は警戒して自信と資力を準備して乘り出さねばならない

株式雜觀

反落に次ぐ反落の底なし沼に陷つた感で此際軟派の圓に當つたといふべきだ▲賣玉が買玉に比し紗いだけに一度顧物を見せた相場は軟派の利喰に支ふべきもなく之れまで蓄積ひしてゐたマバラ灯提筋の狼狽は甚だしいものがあるが前彈の億力が如實に判明してきた▲現株を引き受ける億力ない限りこの大波を突破することはできぬ▲これをマバラ筋に求めるには無理かも知れぬがこれ位の覺悟は必要であらう▲が今回の玉整理が濟めば北濟富は働で徒らなる警戒心は極めて必要なきにならない

波瀾重疊か

昨年末より一月九日に至る日銀の公債大藏省券賣却は豫想を突破して三億圓に達して居り、且つ日銀側が積極的の買入ひをきしてゐる形勢で最近の思惑勢旺盛に對する一種の警告とも見られてゐるが目下のインフレ期待の市場人氣は

主力筋の 朝新追擊賣り

朝新は買方主力筋の賣株緊きに前日來大瓦落を演じてゐたが今朝は代引二萬五千五百二十枚と前日に比し二千枚近く增加し日歩は一圓二錢と驚くべき數字を示したので、マバラ筋の踏み返きと主力筋の急追擊物凄く寄付きは一躍に五圓擡を引いてさしもの堅調も他愛もなく陷没し去つた、主力筋の巧妙な策戰に高値に持ち行かれた相場は又もや主力筋の利喰で狼狽及の場面となつたにしても株の實質からは現在の價値は惡ではなく東株大株が何れも增配を伴へらるると同樣に當然の增加と見られてゐる所の二割配が確實と見られてゐるのは押した處は適當なく買ふべしとせねばならぬが、この樣な渡株の增加と日歩の高率があれば安心買付け許されぬ、しかし主力筋の異をかく意味で安値は引き取る覺悟で買ふのは又別問題で、盲目的に賣り叩くのは嚴戒すべきである

大原筋の吐出し 三萬株の凭れ

德泰吉野富籤の三種を通じて旺盛なる利喰ひを敢行してゐた大原筋は今朝は寄付より盛んに賣叩き一擧五圓方の反落を見るに至つたがこれにより大體大原筋と目されてゐる一派の賣玉は殆ど吐き出された模樣であるが、この一派の先の買玉は四萬株以上と云はれ現在は三萬株前後を賣り捌いた模樣である。然してこのうちの二萬餘株は三十六七圓から三十六七圓の間に一萬株は四十四圓台にて買はれたもので、今回の利喰ひで主力筋は五六十萬圓の利益を占めた由であるが、これに追隨した高値摑みのマバラ筋及び地場筋の買ひ込みは可なりの額と見られてゐる、イレフレ景氣と採算的な見越みを合せて緊買ひした非業買ひは買埋の射撃に一溜りもなく降伏した形であるが果してこの三萬株の行方けどうなるかは興味ある問題である

紐育株況引安

【ニューヨーク九日發電】九日のニューヨーク株式は弗建株の買埋め各物股が盛りに作れ諸株も強調となつたが引際賣物に引値は昨日より安かつた、スチール一弗八分の一安、アナコンダ二十八弗四分の三、一弗八分の七安であつた

主要取組高

朝取 賣方櫻井一三〇富籤一二〇德泰一三〇▲買方白井二〇〇吉野一〇〇松山四八〇立山六〇〇日榮一九〇

朝新 賣方櫻井二一四〇白井一九〇黃一一〇德泰一八六〇成七七〇松山六九〇吉野三〇〇白山一七五〇日榮一二〇〇▲買方櫻井一六〇白井四五六〇金北一二〇〇德泰六〇〇山口一二〇〇松山一五〇富籤六七〇成請一三〇松山一九〇立山四八〇九一〇田中一九〇立山四八〇

大新 賣方櫻井一四〇白井五八〇富籤一〇〇松山二三〇立山三〇〇▲買方櫻井六九〇白井六五〇金北一四〇德泰一八〇山口一八〇松山五二〇田中一四〇富山四九〇

株式現物專門 京城明治町一丁目 大原現物店 電話本局四七七〇

東新 賣方櫻井一〇〇白井五九〇山口一〇〇富籤一〇〇松山一〇〇吉野一〇〇立山二〇▲買方櫻井一〇〇白井五〇〇金北一〇〇德泰一二〇〇山口二〇〇松山一〇〇吉野一〇〇成請一八〇

期米 株式惡化に 下放れ始る

狼狽投續出

前場 昨後場遂に四圓台を下廻りして人氣が惡化せる機先合朝は株式の慘落と共に阪地安を入れて買方の嫌氣投げ續出し當二圓二十錢中三圓二十錢先三圓五十九錢と大下放れに寄付き、前は更に五十八錢と下廻りせしも押目待ちの買物にアトは六十三錢と引返し賣り買ひに暫らく此處に採合ひ六十二錢と四錢を終つた

後場 株式高に買氣をそそり一圓當二圓一九錢中三圓三二錢先三圓六七錢と氣配高に寄付後六十錢台の推移であつた

期米雜觀

前日來氣配の惡かつた相場はとう〳〵高値から一圓切り拋つてしまつた▲尤も之れを材料的に見ると別に惡化する程の事情も見つからないが何分正月は餅販で正米は持日間れない所に人氣は一陽來復で漸く上に買進ふて來ては相場も此邊由迄と來るのが當然だらう▲そうして相場に亀裂が入つた以上は人氣が買附いて居る丈け當分は遊退の商狀が續くかも知れない▲然し先は高い米と云ふ事は一般の腦裡にシミ込んで居る際とて迂かり安値を突込むと過氣のタライ廻しにかかつて扱き刺しの出來な事になるから此の邊は隨分注意すべきである

買過ぎの反動 雜穀から見た米價

米價が強調する場合は必ずや雜穀がその先驅をなすものである現に遊鮮米の反撥に對しても雜穀類は米價より一月以上も前から高値を出現されて居た米は後から付いて來たわけであるがその雜穀類は昨年の十二月頃が既に高値一巡と云ふ商狀を繰返し株式が如何になくならうと米價が反撥しても一向に伸びやうとしなかつた事から此點から見ると米價も此邊で大弗を打つのが當然であるのみか相場が伸び得ない事になると人氣が無茶苦茶に買ひ進つて居る際とて非所に反動作用を起して買方の師ひ落しと出るのが相場の原則であるから今朝の不勢を動機に未た相場は安値を迫ふ事になるやも知れない

狼狽的正米擊ぎ

公債の增發による通貨の膨脹はこれからであるから本年の米价を[illegible]

復活困難視

いかに朝取株式と同様に見る所の外なきも株式にせよ米にせよ超勝の十一月から上げ續けて來た上に人氣は一陽來復と共に轉か上に買ひ遡つて居るので此邊は當然一と反動なかるべからざる所である現に此の先限が延配果けに賣倫したことが既にその間の消息を暗示して居たものであると同時に斯うなると正米を手持せる者は慌てゝ定期に繋ぎけすることになる等から此邊は愈々當腕以來上げ續けて來た買の反動期に入つたものと觀測されてゐる

單に反動押

今回の反落は別に深い收材料があるわけでなく只人氣の買過ぎに依る反動安に過ぎないのでこれを局面轉と見る事は尚早であるのみか強氣としては當つて居る際とてそう無闇に投げなつて居る者もあるまいし依り賣物が便とは限らない、投ら物も無いが定期に利が明かとなつて居る、先は見透して此の反撥安は買方の自縛とか買物が惡ければ一時に利益する事になるから却つて此の反騰結果となり一個百よりに向いに上げる自の高値を上廻る事になるので雜穀の數合はそうであることも當然の事と思ふ

堂島前場情報

【大阪電話】朝鮮前正米附株式前物地聲に投げ正米の賣りに對し岡山筋三枚神戶筋等が買つてゐた

○松山一八〇▲買方櫻井一三〇立山五〇白井一七〇德泰五〇富籤三〇

仁川穀物出入(十日)

▲移出 白米五、三三〇叺入、三二九五(?)玄米四、四七四一叺、大豆一九九〇、四五六白米(叺入)九、三三五玄米四、一二九〇▲輸移出 白米五、三三〇叺入、二七、二〇〇小麥二、〇〇〇大豆一、〇〇〇

大阪市中在米高

十日現在は百九十八萬一千四百八十一俵と前日在米高に比較して二萬五千二百八十一俵の增加である

正米

京城 一等籾白米十六圓五十錢、三等籾白米十五圓八十錢四等十五圓三十錢、中等十九圓七十錢、下等十九圓三十錢、鮮玄米十五圓三十錢、中等十四圓二十錢下等十三圓八十錢

大豆 黑山一四、一〇長湍一四、〇〇德川一四、〇〇錦原一四〇〇

仁川(暴落) 丸仁三等十三圓八十錢四等十二圓六十錢、兩等十二圓九十錢六等、白米九十五錢選六錢、何れも五、六十錢安である

釜山(不冴) 各地鮮米の賣物依然不味に與地よりは新米の買物多く北海道方面よりの入注の外は人氣無く目兄見送りに取引進まず地場小口筋の買い急ぎに氣配は四十錢方反落し厳重品二十等五十錢四十錢五十錢方弗の八十錢五十錢同七十錢見當にて三十五百四十九叺の取引であつた

木浦(不變) 出廻十一輛舊臘反落に當用商內のみで場面閑散だが安値には買氣ひあるので底値は手堅く氣配不變唱へ丸キ三等三四十錢四等一四七十錢

群山(奔落) 出廻十三輛昨日は反落の不勢に陷入つた機先正米は地方持物の賣物各方面から續出し來るので期米の勢ひ商狀一段惡化し◇ヶ三等、四七十五錢四等三圓五十五錢と餉いて奔落

鎭南浦(軟化) 市中在庫相ふ當に不調米內地安を移し先安豫想に逼迫となり新規商談見送られ若配軟化し丸十三等三圓八十錢四等三圓五十錢と二十錢方安唱

◇京城手形交換高(六日) 枚數九、五七八枚 金額一、一八、一六九四七圓

取引停止 柳均(ゴム工業)京城府中林町一四七

仁川府海岸町一丁目 朝鮮取引所米穀仲取引員 ○桑野健治商店 電話長三九番六三九番

短期手口表

大新 賣方櫻井、〇白井三〇高橋一〇金北八〇德泰三〇山口一七〇成清一〇松山一四〇吉野一六〇田中五〇立山八〇富籤一〇〇日榮九〇▲買方櫻井一四〇白井一四〇金北四〇德泰三〇山口三〇成清九〇松山四〇吉野六〇田中六〇立山一八〇日榮一〇〇

東新 賣方櫻井四〇白井一〇〇北三〇山口三〇吉野三〇成清九〇田中六〇立山一〇〇松山五〇▲買方櫻井四〇白井七〇富籤一〇〇金北七〇德泰二〇山口一〇成清八〇松山七〇田中八〇立山五〇日榮五〇

拓新 賣方白井九〇濱五〇富籤五

株式(十日)

朝取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
朝取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期 / 大株長期 / 東株短期市場 / 東京現株

銘柄	寄付	前引	後寄	後引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米(十日)

朝取仁川

限月	寄付	中限	先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米 / 大阪期米 / 大阪市中相場

限月	寄付	前引	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內各取

取引所	前寄	前止	後寄	後止
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京新東取組	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況(十日)

品目	前場	後場
大阪綿絲	[illegible]	[illegible]
大阪棉花	[illegible]	[illegible]
橫濱生絲	[illegible]	[illegible]
大阪砂糖	[illegible]	[illegible]
金外銀	[illegible]	[illegible]

海外經濟市況	
米棉	[illegible]
印棉	[illegible]
スチール	[illegible]
アナコンダ	[illegible]
日本公債	[illegible]
英米貨	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]

的田雙六 〔41〕

長谷川伸 作 藤井滿 畫

猫物(二)

「果しても行方を晦ましをつたかやれ、難儀な。今度はさすがの拙者にも見付かるかどうかなあ」

「西の鑑の浪宅を突きとめた功勞者、貴殿にとつては、さぞ無念の事とおもふ」

「今更、是非もござるまい。何せ、對立に入へ、御力を拜借して彼奴を延斃いたさぬのでござる、太刀持ちのお心中が拙者には判りかねる」

「叔父は叔父で考へがあるのだらう、一郎次には合點がまゐらぬ」

「一門の方のうちに頭いつて、好米を付けられる方がないのが、拙者には不思議でござる」

「一門の者は、それ〴〵の考へがあつて」

「それが拙者には不徹と相成らぬ醉西の鑑に彼奴がゐると判つてゐるのに、その儘にして置かれるのが不可思」

「そう手輕くは行かぬものだ」

「それは又、何故に」

「何故といはれて、答へるのは、ちと混み入り過ぎてゐる」

「兄上殿、武右衛門殿、武左衛門殿、並びに貴殿の御舍弟二郎次殿と、四人まで斬つてゐる奴を差し置くのが判りかねる。拙者だつたら一門を引きつれ、一度に彼奴の浪宅を襲ひ、有無をいはせず斬つてのけるものを」

「死んだ二郎次が、叔父にそれを勸めたが、しかし、叔父は笑つてお前は今の世の態を知らぬ、わしは西夫野人ではない、隱棲してゐるが大身上のぬしだ、無位無官だが宮からいへば大名級以上だ、さういふ身の上の者は、事毎け成るべく避けるものだと、いつた風なとを申されて採りあげなかつた」

「そこが拙者には判らぬ處でござる」

「拙者にも實は判らぬ」

「卑怯なお仁だが、面倒い」

「拙者も同様に踏々思ふことがある」

「この話か應つたら、今度こそ彼奴を拙者が片付けてしまう。彼奴は世に生けて置いて爲にならぬ、一日でも生けて置けば、人をそれだけ多く斬る鬼同然のしれ者でござる」

「それはそれとして、今日までた相談ぢやが」

「貴殿、平日の用談を伺ひませうでござる、何でござる？」

「勿論貴殿は、醉が醒れば彼奴を探索するであらうな」

「申すまでもござらぬ」

「そして、必ず又、彼奴の隱れ家を見付出すに相違ないから」

「如何にも、右様でござる。でなくては太刀打に對し相濟まぬのみかおのれ自身の心が濟まぬ」

「その事についてだが――どうだらう、今度、彼奴を見付け出したら、貴殿と拙者とだけで彼奴を斃したいものだが」

「よろしうござる。只今までは一門の方々は、日ごろ何の彼のと申されても、いざとなると出向いてまゐらぬ、現に、先般も討漏紙を用して後、盡端での待合せに見えられた方は一人もござらぬ。二度目の呼び出し状の時も同然」

から申しては失禮になるが、折らず直言するを許されるなら、拙者は申したい、御宮一門の方々は、武道の意氣が留に、一大事にあつて挺身の意氣がない」

「その儀に就き拙者は、眼を瞑いた」

「拙者の勘察かは存ぜぬが、一門の方々には勇氣が足らぬ、武士の精神が缺けてゐる」

「されば拙者が彼に先んじたいのだ」

「貴殿のご心底には感服いたす、しかし」

「紀と雖も、いたしたぞ藤伏氏、彼奴を討ち取る時は貴殿と拙者とだよろしいな」

「心得てござる。が、彼奴の人を害めるは夜だから、我々の方もその節は夜にいたさう」

「竹箆返しの夜討ちか、面白い」

入口が不意に開いて、眩しい光りが剛と見えた中に、武士の姿がちらり動いた、直く入口が閉められたので、家の中は元の薄ぐらさに還つて、今また人の姿を浮き出させた。

編笠に面を包む浪人姿が、默つて土間に立つてゐるのを、一郎次と猪伏とは見詰め、非常な事態を感じた。

京城日報 朝刊 本紙朝夕共十六頁

文藝春秋
オール讀物 2月號 價五十錢

壹千円懸賞大衆文藝集 〆切迫る

◆特輯珍釋名狂言集
野崎村 （同性愛口説） 岡 成志
紙屋治兵衛 （六角關係） 吉岡鳥平
朝顔日記 （大井川思拔手） 寺尾幸夫
千代萩 （辛辛奥トライ） 大辻司郎

スキー人悲話 八人の大學生 （八人の中で友の危急を救つた最後の一人は？） 中野實

◀爐邊夜話▶
▼明治初年の東京の一月 悟道軒圓玉
▼捨てて來たハリウッド 早川雪洲
▼箱入娘だつた頃 村田嘉久子
▼屋敷町で變な問答 市川猿之助
▼放送局内密話 福田宗吉

勝負物語 竹柴金作昔話

大懸賞「判じ寫眞」詳細は本文を見よ

花柳情話 南地心中 吉井勇
立志美談 森永太一郎翁傳 濱本浩
發明挿話 日本風船譚 番伸二
戰爭實話 我は戰ふ 櫻井忠溫

★之が出世の第一歩 （現代第一線に活躍するナンバーワンの出世の鍵は？後進必讀の一文!!） ◆松岡洋右◆高橋是清◆關屋敏子◆宮城道雄

滿洲國特信 砂金を繞る建國愛 本社特派員 平野嶺夫

日露秘史 滿鐵を狙つた男 石濱金作

日本合戰譚 長篠合戰 菊池寛

讀切長篇 春雪女歌舞伎 土師清二

★人氷鬪爭記 ヤ・クーペル

酒場の女人生 北林透馬

戰國秘話 鷹 川口松太郎

◆新連載二大長篇小說◆
姉妹二筋道 瀬戸英一
佐賀の亂 佐々木味津三

一九三三年日記 文藝手帖

オール讀物王手箱
本誌特製玉手箱。今月は何が出る？鬼でも蛇でもなければサアくつて御覧じろ。新春は先づ御笑ひ下さい!!

此外講談落語實用記事漫畫等オール讀物獨特の記事滿載す

東京市麴町區内幸町大阪ビル 文藝春秋社發行

日の出 二月號の附錄
最近大事件實話集
果然大評判
◆國際聯盟の秘密謀議・結婚取消問題・滿洲建國の裏面・米國海軍の秘密暴露等々内外の
時局の動き・世相の表裏が悉くわかる十大事件を
文壇の大家花形の名筆で小說よりも面白い物語として發表
非常な賣行
この附錄つきで 日の出 二月號 五十錢！ 早くお求め下さい！
東京牛込 新潮社

京城官立學校長會
京城帝國大學豫科部長 戒能義重
京城法學專門學校長 鷹松龍種
京城醫學專門學校長 佐藤剛藏
京城高等工業學校長 山村鋭吉
京城高等商業學校長 岩佐重一
京城師範學校長 渡邊信治

京城府若草町 西本組京城支店 電話本局二九五六番

京城府鍾路二丁目二番地ノ一 株式會社 [illegible]昌社 電話光化門六七〇番

岡谷修二

沙里院 位田嘉七

齊正

赤穗家 電話一七〇番

碧潼郡畜産同業組合

神戸 川崎汽船株式會社

黃海道廳 道友會員一同

殷栗郡廳職員一同

溫井里郵便所 横山龜吉
松禾溫泉 樂山旅館
松禾郵便所長 浦崎粂太郎
長淵郵便所長 矢倉敏二郎
長連郵便所長 尾鷹寛次郎
安岳金融組合理事 大關峰三郎
延安第二金融組合理事 安藤正隆
延安金融組合理事 中村格郎
海州中町 土木請負業 工藤金平 電話一〇七番
黃海道延安 延安消防組一同 組頭 森岡駒太郎 部長 鈴木繁 部長 金龍濟 小頭 永野豐吉 同 宋善日
黃海道延安運送株式會社 岩瀬寅松 豐田橋藏

海州北本町 料理 千鳥
海州北本町 土木請負業 松田寛 電話一〇八番
海州南旭町 金物商 樋口泰貫 電話一六一番
海州北旭町 土木請負業 藤本龜藏 電話一七四番
海州南本町 文房具金港堂 鈴木敏一 電話一五番
甕津郡馬山溫泉 甕津ホテル 電話二三番
海州上町 南山ホテル 電話一四七番
建築請負業 濱田源治 電話三三九番
土木請負業 合資會社いなさ組 今村惣吉 海州北幸町 電話二五八番
海州北旭町 下坂重行
海州郵便局員一同
黃海道延安 鈴木馨 電話二三番
延海水利組合職員一同
延白警察署職員一同
海州北本町 土木建築請負業 貴志新五郎 電話二七五番
黃海道建友會

海州 碧城金融組合
海州警察署員一同
海州南本町 海州辯護士 藤田幸一
海州普通運送株式會社 海州出張所
仁川汽船株式會社 海州出張所
海州運輸株式會社
海州南本町 指物洋家具 河野松吉 電話一七九番
海州北本町 橋本活版所 電話一五一番
海州南本町 海州食堂 電話一五番
海州本町 花田挺介
甕野水利組合理事 尾崎由馬
海州實業協會
海州地方法院延安出張所
海州邑事務所
朝鮮鐵道海州自動車營業所 電話一六・五七・二〇一
海州 道友會賣店
朝鮮運送取引店 海州合同運送組
海州北本町 萬代龍亮 電話一九番
黃海道森林組合
海州南本町 土木建築請負 三上爲輔 電話一〇五番
海州北本町 小間物商 村田繁殿助 電話一六〇番

海州南本町 土木請負業 林慶助 電話一三三番
朝鮮土地改良株式會社 黃海派出所
黃海道延安 森岡駒太郎 電話二〇番
殷栗公立各學校職員一同
甕津郡愛甕會
海州無盡株式會社
海州刑務所職員一同
黃海道農會
海州金融組合
海州神社社掌 今井豊熊
海州郡廳
黃海道畜産同業組合
黃海道蠶業組合
長淵郡廳職員一同
金山浦刑務支所職員一同
丸星運送店 延安聯合組合

黃海道廳食堂員一同
黃海道金融組合聯合會
黃海道土木協會
甕津郡馬山 日本興業會社 前田彦次
松禾郡農會 畜産組合
殖産銀行海州支店長 山崎陳平
海州公立各學校職員一同
海州電氣會社專務 難波彌一
道立海州醫院
黃海道警察部長 新貝肇

熱河を目指して 學良の戰備進む
近く重大行動開始か

【奉天十日發電】張學良現在の所有兵力は總數十六ケ旅で、歩兵八ケ旅、騎兵二ケ旅、即ち半數以上の學良直系の精鋭を熱河及山海關に出動させ殘餘の六個旅を天津塘沽方面に駐屯せしめ對日戰備に怠りない一方九日夕刻には宋哲元、楊傑軍等の雜色軍が北平に到着した、斯の如く學良が彼の生命線たる北平を單なる雜色軍の手に委ねる決心をなした裏面には、中央より蔣介石の强力なる援助あることを明かにするもので八日日本人を除く內外要人を自邸に招待し、その席上學良は左の如く公表した

事態斯くなる以上、予は飽くまで戰備を整へ、積極的抗日策に出る決心をなした

右により學良が近く何等かの形式で熱河に重大なる行動をなすものと見られる

現地に於る交涉は 相當に困難な模樣
樂觀出來ぬ山海關問題

【東京特電】山海關事件の善後策としては我國ですら地方的解決の大方針で進んでゐるに拘らず、その筋の情報に依れば南京政府及張學良間の複雜微妙な關係から、現地に於ける交涉は相當困難な模樣である、即ち中央の蔣介石としては第三回中央執監委全體會議の決議を前提とするも、先年滿洲里の露支衝突事件の際に於ける經驗に味を占め、他方張學良を强要し武力抗日を行はしめ、張學良の勢力減殺を秘かに企劃してゐる、これに對し張學良も對內策上表面日本との抗爭を續行せざるを得ず、之を放棄すれば支那各方面から張學良自身の抹殺運動を起される運命にあるので、今後とも武力抵抗の姿勢を持續し兵の移動も行はるべく、かくして山海關附近の日支兩軍の關係は容易に樂觀を許さざる模樣である

我駐屯軍幹部否認

【天津十日發電】山海關事件に對する局地解決交涉開始の説に對し、我駐屯軍最高幹部は總てを否認しつゝ左の如く語る

支那さへ折れて來れば何時でも交涉をする準備はあるが、先づ停戰交涉が必要だ然るに支那側は誠意なく依然敵意を示してゐるので我方としては現狀維持を續ける心算である

山海關事件 我死傷者數

【東京特電】山海關戰鬪における兩軍死傷につき陸軍省では十日左の如く發表した

	將校	准士官以下	合計
戰死			
支那駐屯軍	二	二	四
關東軍	一	九	一
戰傷			
支那駐屯軍	一	三六	三七
關東軍	三	六三	六六

(重傷五、輕傷約二〇、傷者四一は錦州に收容)

戰死傷者合計		一一七
支那駐屯軍計		四一
關東軍計		七六

生物學御研究
海藻類など御採集

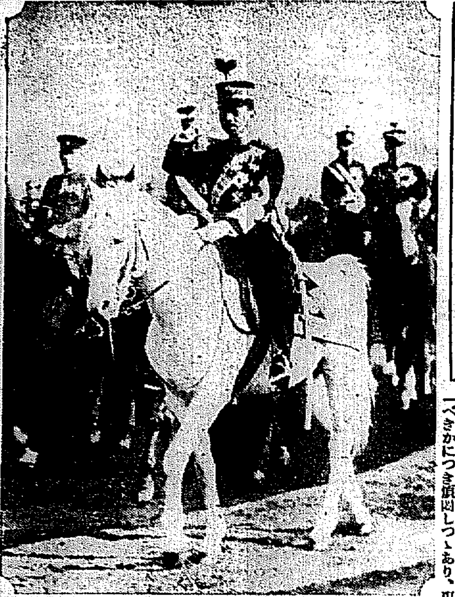
【東京特電】葉山御用邸に御避寒中の 天皇陛下には、生物學御研究のため十日午前十時から海軍御服の御略裝で和船に召され、一色の海岸で海藻その他海中生物の御採集を遊ばされたが、同時刻 皇后陛下には兩內親王殿下をお伴れ召されて、御散策に御出まし遊ばされ 天皇陛下の御採集を御覽遊ばされて正午お揃ひで入御あらせられた

支那軍北上

【天津十日發電】商震軍は既定に向つて北上中、更に龐炳勳軍と目される孫殿英軍も北上中で宋哲元軍も移動を續け、韓復榘軍も出動準備を爲してゐる

自らの罪だが 學良の煩悶
「局地的解決はよいが面目は丸潰れとなる」 この儘長期對陣か

【天津十日發電】山海關事件局地的解決方針に對し、學良は國民政府の命令と國民に對する面目上これを裁量より斷行することは不可能の立場にあり、如何にして責任を轉嫁し日本側の諒解を得べきかにつき煩悶しつゝあり、更に面目より我結局はこの責任を招してゐるが『我は日本軍に死を賭して闘ふ』といふ毅然たる看板を掲げてゐる手前名案もなく、總てを中央の責任に委せる態度を持續する外なかるべく、從つて我政府の主張する局地解決は實現するとしても將來山海關はこの儘兩軍の長期駐屯となる模樣である



陸軍始觀兵式行幸

三宅枝隊が 九門を占領

【錦州十日發電】錦州〇〇司令部發表=十日朝山海關より出動した三宅枝隊は午前九時十五分小戰鬪の後九門を完全に占領し、城壁上に日章旗を掲げた、敵の若干部隊は石河溝に退却我が飛行隊はこれに猛烈なる爆擊を加へこれを殲滅せしめた

偽勇軍活潑

【錦州十日發電】九門附近から前所にかけ偽軍が日々增加しその行動活潑となりつゝあり、十日以來早くも各所にわが軍と接戰を開始してゐる

現地固守を 何柱國に電命

【奉天十日發電】張學良は八日何柱國に對し左の意味の訓令を打電した

貴下は極力現在の位置を固守し若し日本軍が攻擊したる場合及び日本軍が秦皇島方面より上陸せんとした場合には如何なる犧牲を拂ふも斷然之を攻擊せよ

爲替管理 「法案大綱」
十日省議で決定

【東京特電】大藏省理財局で起草中の爲替管理法案の大綱決定したので、十日大藏省議を開いた結果大體これを骨子として法文化することとなつた、大綱左の如し

一、法案の名稱及條項
法案は爲替管理法案となし全文は八條、詳細は全部命令に委せる

一、法案內容
(イ)資本逃避防止法規定の外貨及外國爲替賣買、對外送金、外貨による預金取引及貸借その他の禁止又は制限
(ロ)無爲替輸出の禁止又は制限
(ハ)前項の禁止又は制限に關係ある事項に付き報告を徵し、又は帳簿その他の檢査を行ふ權限
(ニ)爲替管理は日銀その他政府の指定するものをして行はしむる件
(ホ)外貨債の强制買上げの權能
外貨評價委員會設置
(ヘ)罰則決定の上は關係者と協議

頗る廣汎 諸規定を包含

【東京特電】政府の今議會に提出する爲替管理法案はすこぶる廣汎のもので、現行資本逃避防止法に規定せる諸規定は包含されるから資本逃避防止法およびこれに基づく命令は廢止となるが、政府は內外の情勢により可及的速かに爲替管理法を實施する意向のようであり、その施行とともに必要な命令と新外貨評價委員の設置を見ることゝなら

民政初幹部會

【東京特電】休會明け議會を前にした民政黨は十日午後二時より本部に初幹部會を開き、小山幹事長の報告に基づき二十日午前十時より上野精養軒に兩院議員及幹部員の聯合會を開き、午後一時より大會を開くに決し次いで金の買上げ問題につき意見交換後、小山總務より「政府は目下金の密輸出が盛んに行はれてゐる現狀に鑑み、之を防止するため特別輸出法を立案しつゝありと聞く、因つて議會に直面し委員を擧げて商議員相と意見の交換をせしむべきである」との提案ありこれを決定、次いで農村負債整理問題、中小商工業者問題につき意見を交換し、午後三時半散會した

陸軍省で考究の 幹候生新制度
本年十二月から適用

【東京特電】陸軍省において鋭意考究中であつた幹部候補生制度の改正は愈よ新年度決定を見たので本年十二月以降の入營兵より適用することゝなつた、改正の眼目は納金制度を廢し、人格識見共に優良なる幹部を得んとするにある、その詮衡は學校教練等の課目と入隊後の成績を主とし、入隊後三ヶ月の期間を經て全國一齊に詮衡試驗を行ひ、この成績を第一として各隊教育主任、中隊長、教官等の合議制で決定し右の合格者を始めて幹候生として特別教育を施す、その後二ケ月(入營後五ケ月)を經て再び詮衡を行ひ、將校候補と下士官候補とに分つ筈である、猶在營期間は將校下士官候補生は何れも一年、最初に詮衡不合格者は一般兵と同じく歩兵一年六ケ月、特科兵一年十ケ月である、採用度は詮衡後軍なるも面目なものには變更されてゐる、幹候生の從來と大差なき見込なり

鮮米買上
第三回數量 五十萬石
一月中に實施內定

【東京特電】農林省では昨年十二月十九日の米穀委員會で諮問の結果を得た政府所有米百萬石の買上げにつき、諮詢の準備中であつたが昨年末昂騰を續けた米價が昨今幾分下押氣味となつたので、近く買上げに着手する模樣で詮衡の體會開け後には實現するものと見られてゐる、更に改正米穀法による朝鮮米の買上げは既に昨年中二回に亘り行はれたが、何れも成績不良に終つたので更に一月中に第三回買上げを行ふことに內定した、しかしてその數量は內地米買上へは百萬石、鮮米買上げは約五十萬石見當とされてゐる

松岡代表 九日ゼノア着

【ゼノア九日發電】九日午後四時二十分ミラノを發した松岡代表は午後九時二十分ゼノアに着いた

最後的に決つた 恩給法改正案
受恩給年限の延長 其他に亘る重要點

【東京特電】政府の恩給法改正案は僅かに大藏省との妥協に要する折衝を殘し、各省間の意見成り閣議では今議會に提出の準備を進めてゐるが、改正案の主なる點は左の如く最後的決定を見た

一、一般文官の受恩給年十五年を十七年とす
一、一般警官看守受恩給年限を十二年とす
一、陸海軍下士兵卒の受恩給年限十一年を十二年とす
一、昇給の額制限する爲め恩給の基礎は退職前の一年の俸給を基礎とすることを原則とする、但し例外的に昭和規定をも設けること
一、地方警官及教職員の受恩給年限も中央なみとする
一、國防のための負傷者遺族の扶助料を增額すること

商品券取締令の 制定に就て
穗積殖產局長語る

商品券の發行は近時經濟界の發達に伴ひ百貨店の進出により著しく發達を遂げ、全鮮における發行額は相當多額に達してゐるのであります、しかして百貨店の如き有力者は之に依て發券上多大の利益を享受し來つたのでありまして、この點は從來中小商業者の顧客を吸收する所であるが故に、この際これ等中小商業者の苦痛を緩和することが必要であるのみならず、又一面に於ては現在商品券發行者の責任に關して何等の法制も存せざる結果、發行者の破產又は營業停止に際して商品券所有者に不測の損害を蒙らしめるといふ樣な事にもなるのでありまして、商品券發行者の責任を保證せしむることが必要となつて參つたのであります、內地に於きましてはこれ等の事情に鑑みまして這般商品券取締法の制定を見たのでありまするが朝鮮に於ても略同樣なる法令制定の必要を認め茲に朝鮮商品券取締令の制定公布を見たのであります

本令に於て規定致しまする所は、大體(一)金額表示の商品券を發行するものは命令の定むる所に依り、每年一回の一定日現在に於ける商品券發行額が所定以上なるときは其の二分の一以上の金額に相當する保證を供託すべきこと、(二)金額表示商品券の所有者は商品券の引換に關し其の金額を限度として、供託物につき他の債權者に先立ち辨濟を受くるの權利を有すること、右の權利の實行に關し必要なる事項は別に命令を以てこれを定むること(三)朝鮮總督は商品券の發行に關し取締上必要なる命令を發し得ること(四)朝鮮總督は必要ありと認むるときは商品券の發行者に對し、報告を命じ又は當該官吏をして帳簿その他の物件の檢査を爲さしむること及その罰則の規定等でありまして、尚本令施行前發行したる商品券發行額についても供託を爲さしむることとし此の場合に於ける供託は分割して之を爲すことを得しむることにしてあります

而して本令の施行期日は近く發令せらるることになつて居りますが、要するに商品券の發行は朝鮮に於ては未だ內地程巨額ではありませんけれども、既に相當高額に行きまつて困りますし商品券所有者の保護の上から見ても、中小商業者との關係より考察しても之が取締の必要がありますので、本令を發布し以て商品券の健全なる發達を期待する次第であります

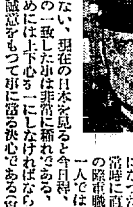
預金利下げ率 略々決定す
正式決定は廿日頃

【東京特電】預金利子引下げ機運は愈よ熟し、東京側手形交換所加盟銀行は十五日開催の手形交換所理事會に略確定したと見られる、右につき東京側は十三日大藏利下案を內定し、十六日開催の五日會の席上京する大阪側銀行と協議の上、廿日ごろ東西同時に利下決定を見る筈となつたが、大體定期預金利子五厘下げ、日歩預金の歩合は一厘下げ位である

十四日頃に 首相園公訪問

【東京特電】齋藤首相は休會明け議會を前にして西園寺公を訪問する豫定であるが、その日取は十四、五日頃の豫定である

難局の打開に 誠意を以て
◇大角新海相語る



【東京特電】大角新海相は左の如く語つた

今回急轉直下的に斯る事になつた、現在國家は非常時に直面してゐる、この際重職に就いたが自分一人では、どうにもやつて行けない、現在の日本を見ると國論の一致した事は非常に稀れである、此の難局を切拔ける爲めには上下心を一にしなければならぬと思ふ、自分も亦、誠意をもつて事に當る決心である(寫眞は大角海相)

今井田總監 十日東京着

【東京支社特電】十一日から開かれる米穀統制委員會に朝鮮側委員として出席のため東上した今井田政務總監は、夫人を始め矢野秘書官、服部鮮、川上部長等を從へ十日午後四時五十五分東京驛着直に官民多數の出迎を受け入京し、直に大久保の自邸に入つた

農村への福音 出荷組合案
全鮮に約百五十ケ所を組織 朝鮮農會が之を統制

【東京支社特電】自力更生を合言葉として朝鮮更生の一路に邁進しつゝある朝鮮の農村に對し、又一つの好施設が設下されんとしてゐる、それは全鮮農業中心地に普遍的に農產物の出荷組合を設置せしめんとするもので、現在單位の出荷組合は僅に十八ケ所に過ぎざる狀態であり、從つて統制機能もなく活動上遺憾の點が少なからぬに鑑み、新たに全鮮的に約百五十ケ所の出荷組合を組織せしめ、朝鮮農會が之を統制し、之等出荷組合に對しては朝鮮農會を通して若干の補助を與へて助成することゝし、米以外の產物をも農家自體が組合を通じてその販賣斡旋に當ることゝなるわけで、內地における全購聯の制度に似た施設である、なほ之が爲め朝鮮農會へは販賣事務員二三名を增員する筈で、農家の自力更生策としては尤なる施設である

立田課長東京發

【東京支社特電】十日東京發朝鮮を要務を帶びて入京した立田鑛務課長は內務方面との打合せも終了したので十日午後九時五十五分東京驛發列車で歸鮮の途についた

小作委員會 當分開催延期

朝鮮小作令改案を審議すべき小作委員會は一月八、九日頃開催の豫定であつたが、本府當局が米穀問題で東上中のためその歸任を待つて開催することに決定を延期した、同委員會では本府で作成せる小作令改案に就き、全鮮小作官の實地研究を基礎とする意見に徵して、其不備を補ひ、朝鮮農村の實際に適應せる法令たらしめんとするものである

清津陳情員の 二對案

商港線の起工、漁港の修築決定等により惠まれた咸北清津は多年の懸案となつてゐる雄基、羅南間直通線が八年度政府豫算より削除されたのを遺憾とし、その善後措置として左の二對案を携へ岡本、河村兩氏は代表委員として來城、當局に陳情してゐるが漁港まで鐵道引込線を敷設することは港灣關係上必要と認め、鐵道局で遺憾なきを期する方針らしく、一方京城、上三峰間のスピードアップ計畫に清津を除外せざるやう熱望したが之は政府直通線との關係から直通線の削除された關係もあり見ても、鐵道局にて相當考慮を拂ふものと見られてゐる

改正鑛業令の 施行規則並に 登錄規則改正
實施は二月頃

鑛業令の改正に伴ふ施行規則の改正は目下鑛務課で作成中であるが同時に登錄規則の改正をも行ふことになり、兩者とも成案を急いでゐるが、實施は二月となる見込みなほ鑛業令改正の結果、從來の一部即ち、第三條第二號を左の通り改正された

鑛業權者の爲す鑛物の製錬又は自己の採掘し若は採取したる鑛物の販賣

都計令實現後の 京城府歲入
期待は出來ぬ

本府の都市計畫令實現の曉、京城府の隣接一郡六ケ面五十六ケ町、面積一千八百萬坪、人口十五萬人の編入を見る筈でその結果京城府は人口五十餘萬人、面積四千萬坪の大京城府が實現することゝなるわけであるが、只こゝに問題となるのは將來彼らに地域の膨脹を見るに拘らず、これに伴ふ歲入を期待し得られず、將來當然府營の負擔となるものとしてその成行きを注目されてゐる

初等教員 大異動
四月迄に斷行

京城府內の公立小學校、普通學校は二十八校七年度に於て全部で三十學級の增を見たが、四月の新學期までに以上の學級增に伴ふ十名の教員の增員と、更に初等教員の大異動が行はれる模樣で、その異動範圍は百三十名內外に及ぶものと見られてゐる、なほ新學期より開校する高陽小學校の校長も同時に決定發表を見るはずである

陸軍追加 三千餘萬圓提出

【東京特電】陸軍では十日午前大藏省に對し昭和七年度追加豫算として今議會の提出を左の如く要求した

一、二、三兩月分滿洲事件費
一、滿洲部隊入營初年兵の輸送費
一、一時賜金
一、災害復舊費
總計三千八十餘萬圓を提出した

會

龍山各町總代會 十六日午後五時より府內練兵町三國料亭で龍山各町總代會を開催する

人

◇三浦計氏(日本製鐵理事)十日午後七時東京より入城天眞樓へ
◇ステファン氏(米國領事)京上中の所十日夜歸任
◇色部貢氏(鮮銀理事)十日午後七時京城發奉天へ

司法部某事件 惡化の形勢
然し政府では樂觀

【東京特電】司法部の某重大事件は愈よ小山法相が小事件なりとして責任をとらず、その態度に非難が集まる事となつたので政友會では政府の時機を見て態度を表明し事實を確めた後、聯合によつては政府の責任を問はんと强い意氣込みであるが、國民同盟でも頗る重大視し中野正剛氏が立ちて小山法相を糾彈せんとして居り、民政黨でもこの點は相當重要の事件があり、議會その審議は政府の態度如何によつては惡化する形勢である、しかも民政黨にても法相の辭表を迫る要求を認めて居り、現狀の形勢で火蓋を切る事となるべくこれが內閣の致命傷になりはせぬかと見られてゐる、然るに政府では尾崎元判事の瀆職に關係したのは、鈴木政友會總裁の司法大臣時代であり、政友會と共同責任であるから政友會は結局最後まで追及すまいと樂觀してゐるが、政府は並つて除頗の度を深刻ならしめてゐる

今年こそ商業知識が必要だ

好景氣の新年來る! 先づ第一商業知識!

◇好景氣時代には、何より商業が盛んになる。商業知識無ければ、千載一遇の出世の好機に、出世どころか、忽ち劣敗だ。
◇有爲の若人は、即時決心、腕一本で活躍できる實業界に、新春、勇ましく乘り出し給へ!
◇「速成科・實業講習錄」はドン/\實業戰士を送り出すため、特急スピード六ケ月で、甲種商業學校の主要十科目を選んで獨學させる。
◇これだけ學べば、誰でも立派に活躍できる。

講習十科目
商事要項…法學博士 內池廉吉
經濟學…法學博士 河津暹
法制講話…法學博士 三瀦信三
商業簿記…早大教授 岡田誠一
銀行簿記…商大教授 太田哲三
商業英語…明大教授 岡田實麿
商業文…商大教授 杉山令吉
商業算術…明大教授 柳栄健治
珠算語算…商大教授 村林庄之助
實用習字…文部省囑託 西脇呉石

會費 △一月分…八拾錢 △三月分…貳圓參拾錢 △卒業迄…四圓五拾錢
◇會費は一月タッタ八十錢 卒業まで四圓五拾錢! 安いこと日本一だ。
◇講師は一流學者で、講義は平易親切誰にも分る。
◇奬學金制度あり、修了者には卒業證書を授ける。

見本進呈 ハガキに「速成科・實業講習錄見本入用」とかいて申越せば詳細の內容見本を送呈す

新年新學期 速成科 實業講習錄 六ケ月卒業
申込所 東京市京橋區 實業之日本社內 帝國實業講習會
申込は早いが勝ち!

醫學博士 織田正德
織田內科
京城府花園町(本町四丁目電車終點)

社説

隱忍自重の秋
政黨の對議會策苦勞

休戰明けの議會は、政友會の態度如何によつて、齋藤內閣の運命を左右するものと見られ、その政友會がまた微妙な空氣の中に浮動してゐるので、政界の立行き依然不安定である。絕對多數を擁する政友會であるから齋藤內閣を糾彈するだけの實力はもつてゐるのであるが、さてその術策の鋒を揮ふわけには行かない。民政黨のやうに無條件で現內閣を支持しては、民政に追隨するやうにも見え、また現內閣の政策をそのまゝ肯定したことにもなる。のみならず絕對多數を擁する大政黨として、あまりに安價に媚を呈つたやうに見えては少々聲望にもかゝはるのである。

◇

かといつて、眞正面から突つ放しては、政權がほしさの策動と見られるのは必定である。理窟は扨きにして今日非常の場合、政黨內閣には國民の信を託するに足りないといふので非常時齋藤內閣が出現したのである。だから政黨として、今の場合最も心しなければならないのは政黨それ自身が歩いて來た道を振り返つて見ることである。齋藤內閣の罪力、無力、有能無能の問題よりも、ともかくも政黨はそれ自身の信用回復に努めねばならない時期であるといふことである。然らば政黨の信用は既に回復したかといふに決してさうではあるまい。

◇

自重派と硬派が政友內に對立するのは當然であつて、自重派は前說の通り、まづ政黨の信用回復を待つて、徐ろに政黨政治の常道に復元しさへすれば、政權は當然第一黨たる政友會の手に落つべしとし、この際は隱忍自重して後日に備ふべしといふにある。即ちジッと睨みを利かした位で、手を出さない方が賢明であるといふにある。一方強硬派は、たとひ多少の混亂を招くにしても、非力な齋藤內閣に重大非常時局を託するのは國政に忠實なるゆゑんでない、よろしく強力なる大政黨を以て難局を救ふべしといふにある。いづれも一理あるところで、そのいづれに大勢が傾くか判らないが、窮極するところ總裁に統制されて自重に傾くであらうと想はれる。

◇

政機の昵熟は元より測り知ることは出來ないが、現內閣は政民兩黨から陣營を造つてゐるつまり協力內閣なのであるから、協力の實を擧げることがまづ第一義とせねばならない。時局匡救の實は充分擧げ得ないとしても、ともかく非常時局を背負つて立つた內閣であるから、この際政府を退して政爭を選擇せしむることは愼まねばならないのである。政友が果して、自重方針を以て進むならば、今議會は勿論大した波瀾もなく豫算案その他の通過を見、まづ以て齋藤內閣の大局の使命は果されるわけであるから、その時こそ政黨の出る幕であり政黨自身の爲めでもあるのであると見るのが一般の觀測である。從つて自重派の運動は、穩健た方が恰好であらうし、また國民の政黨に對する信賴を回復するまで隱忍するである。

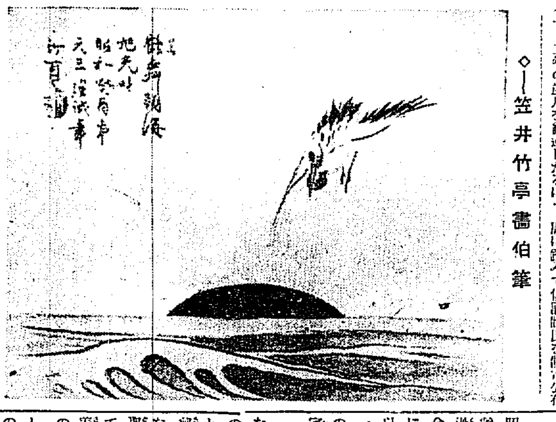
半島經濟界展望臺（中）

私有財產の保護に一轉機
朝鮮信託會社の使命
同社長 谷多喜磨

顧みれば、昨年は經濟的外交の方面に於ても金融經濟の方面に於ても、極めて多事多難で我朝鮮に於ても打續く財界不況の爲に都鄙共に苦しく經濟沈衰し殆んど其の窮まる所を知り得ない情態であつた際に、我國に於ける經濟界の改正、公債の增發等に伴ひ、內外經濟を復興せられ、之と共に有價證券及物價の騰勢を誘致し一面政府全般政策の實現並爲替低落の結果、對外貿易は漸次一般的に朝鮮界自ら活況を呈するに至つたため、朝鮮にも亦之等の好影響を及ぼし、先づ商價、相場などは著しく騰昂し現に朝鮮產業の大宗たる米作農家の上にも好影響を齎し、數年の不況より漸く打開せられんとする傾勢を示すに至つた。之に加ふるに新內に於ける政府の時局匡救事業は着々その歩を進むると共に有利的の經理には豫に拜相することが急務として經濟に稗補するところ鮮しとしない。且不動產資金化のための低資融通せらるゝ等、彼此相俟て朝鮮經濟界の好轉に資するに至り今正にその過程に在るものと謂ふべきである。

恰も此の秋に當つて、我朝鮮信託業界に信託法實施が行はれ政府の特別なる保護と財界有力者の後援とに由つてこれが設立を見るに至り、本月七日を期して營業開始の第一歩を進めんとする次第である。所謂信託なるものは內地に於ても朝鮮に於ても、其の事跡は古しから存在して居たのであつて、朝鮮の機能と稱する事實の如きは正にその好適例の一たるを失はない。併し信託制度の制定を見るに至つたことは、極めて近年のことであつて、內地に於ては十年內外朝鮮に於ては僅々一、二年の歲月を經過したるに過ぎない。而して內地の如きは信託制度創設以來信託會社の受託財產總額は、十五億圓を算せんとし非常なる勢ひを以て進み來つたのである。朝鮮に於ても恐らくほゞ之と同樣の經路を辿るべきものだと思はれる。

朝鮮の信託制度は朝鮮特殊の經濟及社會事情に即し且英米諸國の長所を採つて制定されたものと信ずるのであつて、此の信託制度は私有財產制度に一轉期を劃したるものと謂ふべく、信託制度施行の振否如何は私有財產の管理處分の上に至大の得失を生じ、自ら總督政治の消長にも影響を及ぼすに至るべきは言を俟たない。朝鮮總督府は治鮮の大局に鑑みて信託制度を制定公布せられ強いて朝鮮信託株式會社の設立を慫慂せらるゝに至つたことは畢竟之に由つて朝鮮に於て特に必要なる私有財產の保護を全ふし、其の利福を大いに增進せんとするに在りと謂ふのであつて、重大であり其の責任の重きから吾々は肅然たらざるを得ない。古來朝鮮には信託の事實は行はれたが、信託制度が周く行はれた譯ではない。殊に舊時代に於ける信託は新政の下に行はれたものでなく飽くまで私有財產保護の一手段として、英國のそれと同樣に極めて隱秘の裡に實行され、決して放ぶべき事態ではなかつたのである。然るに今や新時代に於ける信託として且國策の一として信託制度の實現を見るに至つたのであるから一般社會に於いても能く此の旨趣を諒とせられ、吾々信託業務の衝に當る者も亦十分新時代の聲を擧げ、明け行く朝鮮の爲に寄與貢獻するところあるを期したいと思つて居る。幸に當社の使命を全ふしその存在の有意義なるべきことに一段の後援信任を賜りたいものだと期望するところである。



◇—笠井竹亭畫伯筆

「八」は開張無限
待たれる一陽來復
戸嶋祐次郎

不況から一陽來復の曙光と認め得べき事情の動きを客年下半來ボツ〳〵看取し得るに至つたのは、その永續性の如何は暫く之を疑問とするも、とにかく喜ばしい現象で、悲觀一轍張の大衆心胸の氷塊に徐々春風の浸透を思はしめる。殊に本年の干支は極めて陽性を帶びた酉の位座を占め、殊數は正に八を數ふ。我國古來の風として『八』の字に開張・無限の意味ありとし、諸般の吉例多くこの數を擇ぶの習はしあり、今その二、三を數ふるに、大八洲は大日本の異名にして、神世の所念に八千代を說明し、神器に八咫鏡の御玉、八咫の御鏡あり、高天原は八百萬の神々の集ひ給ふ所にして、努力の表徵には四角八面に照輝するの謂あり、世界總師寶土の形容は八面玲瓏の文字を以てし、佛典には八萬四千の法門を立て、德川三百年の開基は江都入城に確を置く、大正八年は歐洲戰勝の結果資金の夕立に好況は絕頂に達した、故に數へ來れば屬限なく、我が國民がこの數字に神秘的觀念を持し來々に有利に活用しあることはこれを歷史に見、日常國世人事上に見るも類例極めて少からず、この意義深き新歲を迎へ、自力更生の精神を以て更に拍車をかけなば、財界多年の苦辛を洗脫し得ること富し至難ではなからうと信ずる。當面幾多持越された難問題も共同一致與如一新振刺たる元氣を以てこれが打開に邁進せば案外の進展を期し得られやう。物窮すれば通ず、世界經濟界も喘ぐことすでに十四、五年、自然の數より推すも當然一陽來復の時期と卜占し得られる。新春劈頭大命を畢げ、聖壽萬歲を唱へ國運の宏毅を祈り、官當局の示された自力更生の精神を以て固有の本業に奮闘努力し、以て報國の至誠を擧げんとする次第である

貯金は
人類の道德 暗夜の提灯
朝鮮貯蓄銀行頭取 森悟一

現代の如く經濟國難が到來して居る時代では何人も勤儉と貯蓄心を訴さないのであつて各自がそれ〴〵自立の爲に努力せねばならぬは勿論國難に臨んで暗夜の提灯にも譬へるべき貯蓄の用意が必要されるのである。最近しきりに唱へられる自力更生も其方法はまづ勤勞による貯蓄にまつものであつて

古今を通じて **貯蓄は人類の道德** であることに間違ひない。併ひ勤し かりし不況の試練は大衆の自覺を促し至められた生活經濟の立直しの爲に所謂自力更生を叫び、以て夫々勤勞貯蓄に勵んでゐる現狀である。所で此の非常時に際し特に之に就て見るに未だ遺憾の點が多く、總ては將來に望みを賭す外ない狀態であつて、至極消極に乏しい。何分朝鮮民衆が左の缺點を暴め改り更生策は妨げられると考へるのであつて、即ち

一、生活經濟の單細且貧弱なること
二、思想の幼稚且自覺に乏しいこと
三、生活に無駄の多いこと

等で何れも多分に改善の餘地を持つてゐるのである。この點に就ては使命として朝鮮貯蓄銀行も大いに抱負を持つてゐるのであつて

大衆の更生繁榮に

微力を盡してをり即ち不況深化過程の昭和四年七月設立以後は特に一千萬朝鮮大衆の貯蓄心涵養に努め勤勞貯蓄の獎勵に努めて來たのである。しかして此間貯蓄行の總預金に就ては千九百萬圓から昨十一月末の一千八百萬圓に增加を爲し不況を逆に沈しい收穫を得たのではあるが朝鮮大衆の貯蓄に就て大した伸張を見てゐない。貯蓄未熟の經濟事情の朝鮮をして實力ある更生の基礎となし得る朝鮮となすことは朝鮮二千萬民衆の双肩に懸る緊急事である。朝鮮貯蓄銀行が苦心の努力を擲つて此點に力を致すは勿論更に

社會指導の立場に

ある大方識者の一段の御後援を希望して止まない。さしも悲痛たりし財界にも昭和六年下期の金輸出禁止を一轉機として我國にも漸次好轉の機が現はれるに至り世界各國の落入融と共に欣然として將來への希望が湧いて來た際である。然しこれを認識せず完成の爲に人一層の努力を擲ふべきであつて殊に朝鮮二千萬大衆は彼我の事情に鑑み自力更生の意氣を以て一齊に勤勞貯蓄の途を邁ぐべく邁進を期待したい。昭和八年は過去の混迷なりし不況を清算して好況への黎明の年として意義あらしむべく、勤勞にも自らを振め勤勞貯蓄に努して來るべき自力更生の新年を迎ふる希望に充てるこの喜き新年を迎へたいものと考へる次第である。

證券界は一層活氣づかう
朝鮮取引所理事 小杉謹八

昭和の第八年を迎へて吾が朝取も齡二を重ねた。顧れば吾が朝取は過去數年間の長きに亘り、京仁取合併の產みの惱みを續けて、漸くにして昨七年の今月今日の佳日を以て產聲を擧げ十一日よりその第一歩を踏み出したのであるが、この第一年に於て既に文字通りの國家非常時局に際會し大なる

試練 を受けねばならなかつた、然しこの難局に處しこの試練に勝つてその公的經濟機關としての職能を盡すと共に、一營業としての亦相當の實績を擧げ得たのはこれを一面からみれば京仁取合併の利益が非常時局に際會して如實に示されたものと言ふて差支ない。顧つて思ふに人間社會の約束によりて年は更新されたにしても時局は依然として昨七年の延長である、其の時局の延物たるインフレーションと爲替の崩落とに因由する諸物價、有價證券價格の昂騰、各種事業會社の收益增大、貿易の好調等直ちに業界經濟界の

實態 は其の儘本年度に持ち越されたに過ぎない、然しながら昭和八年度に於ける總額二十二億四千萬圓といふ畫期的な國家大豫算の實行に因るインフレーションの本格化、滿洲問題の好轉に伴ふ內鮮兩經濟ブロツクの確立等々の諸材料は現狀に照らし、更に強い拍車となつて此の際吾等政界の施設宜しきを得し、吾人父兄の運退を誤らなければ、好景氣の本質に立入つて、其の永續性ありや否やの吟味等には躊躇なく、新年度の證券經濟界、就中證券界は恐らく波瀾曲折の裡に益々

活潑 を呈するであらう事は想像に難くない、內地農村救濟に際し巨大な米穀統制問題の如きも、米價の上昇により一轉消費的傾向に旅籍を代へる必要さへ生じないものでもない、自然は正直である。經濟の流れを無理に抑き止めやうと焦せる事は一種の付隙だといふ平凡な理由が事實の下に立證されるかの感なきを得ない、要するに時局は依然として非常の域にある有價證券及米穀の兩市場を併營する吾が朝取の經濟上に於ける責務は更に一段の重要さを持つ事を今更ながら痛感すると共に前一層の努力を以て經濟界の要求に應へたいと希つて居る次第である

朝郵新型 新京丸船型

朝郵で今度南滿ドックより買船することに決定した四千噸級の新造船新京丸の船型は今度左の如く決定十日朝郵に於て發表した

總噸數 約二千六百噸
重量噸數 約四千噸
起工 昭和六年十月
進水 昭和七年十一月二十四日
機關 三聯成拆氣タービン
速力 豫定十五節
完成 昭和八年四月中旬
船型 遠洋監型船尾を有し船舶機關共最も新しき進歩せる構造を有することを特色とする

◇株と米◇

大株短期引跡

大新	百二十五圓四丁	(不變)
鐘新	百二十九圓五	(十安)
日產	百十一圓丁	(十安)
東新	二百十六圓丁	(廿安)

東京短期引

東新 三三〇 [illegible]

各地期米後場止

▲下關二五、六二▲名古屋二五、〇五▲金澤二四、二五▲熊本二四、五九▲大阪最終(公)二一圓[illegible](二錢安)

雜誌界の大横綱!! 講談倶樂部 二月號

佐々木味津三先生大力作 **隱密二代男**
大藩加賀の城下に乘込んだ隱密が不敵な活躍
面白いく! トテモ面白い佐々木氏會心の大力作

愛の秘密 三つの眞珠…加藤武雄
諧謔小說 人生初年兵…佐々木邦
時代小說 修羅道春秋…三上於菟吉
現代小說 妖麗…菊池寬

名家推薦 現代百美人
幸運を掴み當てた實話
映畫スター出世の緒…中代富士男

事實哀話 處女哀歌…秦賢助
諧謔小說 御同伴後生樂…寺尾幸夫
傑作漫畫アルバム
名流隱し藝大會
珍藝十八番くらべ

時代小說 天誅組…白井喬二
怪奇探偵 呪の假面…森下雨村
陸軍の父 眞崎參謀次長…挾間祐行
うき世の雨に 破れ傘…村上浪六
現代小說 心の太陽…中村武羅夫

悲壯哀話 滿洲里遭難美記
純愛小說 紅頰褪する時…久米正雄

漫畫小說 がらんど哥兄…田河水泡
人物 この人の魅力…岡本一平
新作 マラソン結婚…米屋
新作落語 サービス時代…桂米丸

嫁取り婿取り破天荒物語
姬君受難 裸の花嫁花婿…江見水蔭
意外意外 婿入り仕合…西尾麟慶
荊棘の戀 愛の呂宋船…大倉桃郎

大盜甚內數奇帖…[illegible]
戀と血潮に彩られた剣俠の數奇な生涯! 近來の大快作! 何人も見よ!

定價五十錢 送料三錢 (素晴しい評判) 東京本郷駒込坂下町 大日本雄辯會講談社

法人登記公告
江東出張所

商業登記公告
裡里出張所

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院

南部版

南鮮地方

木炭を使つて青バスを走らす

燃料の暴騰で大痛手の大邱府名案を編み出す ―交通界の新機軸―

【大邱】躍進また躍進で赤字受難から漸く脱し採算時代に入つた大邱府營青バスはガソリン暴騰の大打撃に面喰つた形であるが、この難關を切拔けるために木炭自動車にしようか、それとも電氣運轉にしようかと腦味噌を絞つた揚句、結局四月の會計年度から木炭を燃料として使用するとに内定した模樣である。これが實施に當つてはバス一臺の機關部改造費が約六百圓を要し、能力は五貫俵一俵で約三十哩を保ち、速力も大して變りはなく最高時速三十五哩は出し得るといふから交通上に新機軸を出すわけである

鬱陵島沖の露艦引揚げ

許可の期限滿期で 代表者から延期願

【大邱】一攫黄金狂時代の寵兒となつた海底の金塊！さきに京城の興行師分島周次郎氏が一本槍を突き込んだ鬱陵島沖の沈沒露艦引揚事業につき、民政黨の巨頭小泉又次郎氏外二名は去る九日、慶北道廳に海面使用の延期願ひを提出した、右はさきに道當局へ出願中のところ近く許可期限が滿期となるためである

大邱の火事

【大邱】八日午後六時頃、府内上町道廳横手三吉こと、製靴商相撲基方から發火し逸早く駈け付けた消防隊の活動で紙幅を燒失したのみで大事に至らず同五分消火した損害は十圓であるが火の氣のない工場から發火したといふので當局では不審火と睨み關係者を召喚嚴重取調中であるが放火の嫌疑濃厚である、因みに同家は最近簡易火災保險に千五百圓加入してゐる

◇

なほ昨今氣候が暖か過ぎるせゐか八日は府内に三ヶ所の火事が起り府内達城町三〇四裴八碧（三）方では同日午後六時十分發火し同四十分鎭火して一戸全燒、損害約一千圓とみられてゐるが原因はマッチの摺り殼が揮發油に引火したものである

火事頻々

一夜二ケ所 草梁町ご難

【釜山】去る八日午後十一時五十分釜山草梁町五七五雜貨商金相洪方から出火三棟を全燒し損害三千五百圓、超過保險の疑ひあり釜山署で取調べ中、同じく九日午前一時半頃草梁町五八一飲食店金在旭方から出火し一棟六戸を燒き同二時鎭火したが正月早々頻々たる火事騒ぎに釜山署は手を燒いてゐる

長興の赤い分子

五名だけを公判に廻附

【光州】全南長興署では昨年十月中旬頃長興郡西三面福德里生れの元普通學校訓導金在淑（三）外二十餘名を共産不穩分子の策動者として檢擧し嚴重取調べを行つてゐたが約四十日取調べ一段落を告げ長興郡南面自治團曾景（三）外十六名は一件書類と共に長興檢事局へ押送され大邱檢事の取調を受けてゐたが去る五日治安維持法違反として劉藏里外五名起訴公判に廻附され宋永太外五名は起訴猶豫となり金在淑は不逮捕、曾景外三名は搜査進行不能のため起訴中止となつた

特科隊の新兵さん

釜山へ上陸

【釜山】第二十師團管下の諸部隊に入營する特科隊新兵一千八百名は十六日朝入港の御用船で釜山上陸通過する筈

▲砲兵四四▲平壤飛行第六聯隊二二四▲龍山工兵第二十大隊▲馬山重砲兵一五四▲龍山野砲第二十六聯隊四九八▲龍山騎兵第二十八聯隊一四四

忠北土木協會總會

【淸州】忠北土木建築協會では定期總會を八日午前十時から同事務所で開催し役員改選を行ひ左の通り當選就任した、なほ同夜ほへと樓にて關係者を招待して新年宴を催した

會長松浪鶴太郎▲副會長花田秀一▲幹事竹下豐作、澤田房太郎、森藤造、池村軍太郎、淵上直記

交通網を整備して 商圏擴張を期す

卸商聯盟運動費を醵出し 釜山商工團體起つ

【釜山】慶南北奥地地方の交通網の整備によつて商圏の擴大を期する釜山實業團は既報の如く卸商同盟が中心となつて促進運動を開始し實業團體のため商業會議所と提携して調査班を組織し既に數回にわたつて基本調査を行つたが近く交通網實現を促進するため十日午後より商業會議所で府内關係十幾團體の聯合大懇談會を開き實行方法について打合せを行ふ筈であるが卸商同盟では地方との連絡交渉及び輿論を喚起する目的で八日實際運動費三千圓を寄附することを滿場一致可決し該劍に問題解決へ向つて邁進する所を決めたので各方面に多大の反響を與へてゐる

赤布の架橋

陝川側でも陳情

釜山商圏の擴張について慶南奥地の交通整備促進上問題となつた陝川郡赤布橋の架設案は既報の如く釜山商圏聯盟および商業會議所が促進運動に着手したが更に二九日午前地元民として陝川郡民を代表する陳情委員は宜石面長、大并面長、陝川面長…知事と面見して赤布架橋を要望する所があつた

癩の基金

忠南も豫想以上の好績

【大田】癩豫防協會忠南支部の寄附金は九日現在總額一萬七千四百二十一圓に達し公州、大田、論山、扶餘、洪城、禮山、瑞山、牙山の各郡は既に豫定額を突破、公州郡新上面宇斗實氏の二百圓、天安京南鐵道株式會社…

靈峰の冬姿―慶北文殊山雪鷲寺址

大邱藥令市

インフレ景氣の風 漢藥業者を喜ばす

【大邱】朝鮮名物、大邱の藥令市は舊臘二十七日から蓋を明け府内南城町通りで開市中であるが、ことしは…長の五百圓が最高である、なほ相場の好況があるので取引高…上に達する見込みである…にものぼせた相場で右進するインフレ現象が濃厚いてか開市二週間にして弾が乘り、例年に比べ藥價最高に加へて出廻りも取引高も頗る激増を來し前年の取引高二十萬圓を遙に超過し少くとも四十萬圓を突破するものとみられ近年稀な賑ひ年に大邱藥令市は…ホク〱の態

大邱聯隊耐寒行軍

廿三日から一週間實施

【大邱】大邱歩兵第八十聯隊では冷寒時の行軍戰闘、宿營等に處する研究調査と併せて將兵心身の鍛練のため來る二十三日から向ふ一週間に亘り大邱、善山、安東、榮州、醴泉、咸昌、尙州間の耐寒行軍を敢行すると

內科小兒科　產科婦人科　外科皮膚科　耳鼻咽喉科　眼科　X光線科

川口病院

各科專門醫擔任　仁川府仲町三丁目　電話一一二六番

全南水稻多收競作會

【光州】全羅南道農會主催の水稻多收穫競作會の成績左の通り（玄米調製）

一等四石四九、八五…二等四、三二、四二…同四、一八、七三…同四、一六、一一長興…郎、三等三、八四、九五…田作助、同三、八三、四四同金翼洙、同三、七〇、三三…山朝德、同三、六八、〇七…田中信太郎、同三、六七、〇八康津姜東九

青年の縊死

【全州】八日全州本町中本下宿屋に下宿中の無職和田良武（二一）が下宿二階の梁に細紐の兵古帯で縊死してゐるのを發見、大騒ぎを演じた…前夜の模樣からして六日深夜鎭海に行くから小使ひをくれとねだつたとの事で、かねて不良味を帶び姉も困り拔いてゐたとの事で多分厭世的な考へからやつたものと見られてゐるが…じて揚句の無分別ではないかとみられ當局では嚴重取調べ中であるとしてゐる

卒業生の賣込みで 出會頭の悲鳴

内地高農の二博士が 慶南道廳で喜劇

【釜山】九日慶南道廳を訪問した三重高等農林學校の宇田博士と宮崎高等農林學校の山本和麿博士とが偶然にも玄關でバッタリ出會ひ…知事をはじめ各部長各課長を歴訪して卒業生の賣込みに…戰線を展開したが…ろしくの兩博士が不況時代の失業防止に悲鳴をあげた……これをきいた釜山の第一商業の宇都宮校長も早速八十名の卒業生を抱へて人事ならずと深刻な人生劇を味はつたといふ笑へぬ喜劇の一幕

釜山の怪盜

官舍を荒す

【釜山】昨年末釜山地方法院の判檢事官舍を荒し廻つた怪盜があり法曹の頭を惱ましてゐたが去る九日未明大新町第一商業學校裏の秋山校長官舍に忍び込み、衣類を窃取されたが…犯行の手口は全部同一の手段である

粧花臺遊園

八年度豫算で施設 大邱府の準備成る

【大邱】遊覽設備に惠まれぬ十一萬府民のため、さきに府が買收を終つた府外達城郡花園面沙門津粧花臺の一萬三千坪はいよ〱八年度から一大遊覽地として相當豫算を計上し施設に着手すべく府當局では多賀府尹はじめ、市川内務課長ら自ら乘り出して年末年始の休暇を利用し長崎の雲仙、或は別府地方等の参考視察をすまし現地調査も終了したから粧花臺新設をこらすのも近き將來である

握手の兵へ 純情の贈り物

出征勇者を勵ます 大邱の姉妹看護婦

【大邱】滿洲育ちの美しい姉妹看護婦が若い大邱驛頭で熱い握手を交した坂本〇〇隊旗下の一勇士を激勵すべく

故國を離れるときの氣持ちそれらのサイフラインたる滿洲の戰にしつかり守備して下さい、武勳をたてゝ御無事に凱旋の日を待ちます

と水筒の跡も美しく武運長久を祈る純情乙女の眞心を吐露した手紙に石鹸、タオル、菓子などを包裝した慰問袋を九日大邱郵便局に依託した同隊では非常に感激し第四十五聯隊本部宛護送の手續をとつたが果して彼女達が名指した久永二等兵のお年玉となるか何うか？この健氣な二人は大邱府大和町荷本醫院内山本つぎえ（二〇）さんと同千歳さんで姉のつぎえさんは去年の春、猛烈な從軍志願をした程で事變以來郷土の派遣兵送迎には一度も缺かした事がなく、こんどの贈り物も郷兒をして陣中の勞苦をねぎらふことだらう

あはて者が殖えた

五百餘件の忘れもの 蓄音器や自轉車まである 大田驛員手を燒く

【大田】大田驛の昨年中の列車内遺失物並に待合室の遺失物は五百四十七件で内二百七十五件は本人の請求によつて交付済み他の二百七十二件は遺失主不明のため驛當局に移管したが其品數包の九十六件を筆頭に帽子類八十四件、傘類六十五件などが多數を占めてゐる、その他貴重品、時計、指輪、蓄音器、自轉車、現金の四十五圓七十錢、外套、レインコート或は新聞包、細袒等まで保管や處分に困るものもあり、これ等遺失物の激増には係員も手古摺つてゐる

國防費獻金を全區員が申合す

三ケ月給料を割く 裡里機關區の美擧

【裡里】裡里機關區長中島猶太郎氏は率先して俸給の二パーセントを國防費に獻金せんとした處同機關區員百八名は擧つて區長の擧に賛し全員同率の獻金を三ケ月間繼續する事を申合せ區長に申出でたので中島氏は涙を流して感激し九日取纏めて獻金の手續きをとつた

湖南三地手を握る

羅州で聯合懇親會を開き 發展策の大評定

【羅州】八日力強い鐵道始めの下に榮山浦、羅州、南平の官民有志百二十名は羅州邑一福樓で午後一時から懇親會を開催、羅州邑長の開會の辭、南平代表の發起の趣旨並びに道路工事の進行その他地方の經過について演述しつぎに榮山浦代表大塚市郎氏の榮山浦大橋の竣工報告並に榮山江の護岸工事の實施等につき演述しついで羅州代表佐藤三郎氏の榮山浦、羅州間の一等道路擴張費の出資…て熱誠裡に移り有志交々たつて地方開發について熱誠を拂ひ協力して三地の發展に努める事を誓ひ差當り羅州榮山浦の架橋工事、同様に一等道路の擴張として…のみならず既に廢れ果て牛馬の通行すら危險に迫つてをり至急架橋工事を當局に促すことに意見一致し和氣靄々裡に午後五時解散した

金組書記の實力考査

忠南で行ふ

【大田】忠清南道金融組合聯合會では道内組合書記の實力考査を來る二月十一日午前十時を期し左記各地の面事務所又は小學校で施行する事に決定した

大田、瑞山、扶餘、青陽、舒川、禮山、唐津、論山、公州、洪城

仁川のルンペン狩

【仁川】仁川署では犯罪防止のため十日の朝七時から同九時まで一齊にルンペン狩を行ひ狩立ての十六名はそれ〲收容地に送還した

仁川の惡疫

昨年は激増

【仁川】昨年の府内の傳染病患者數は豫想の七十七名を筆頭にチフス、赤痢、その他で六種を合せて一六九名で前年に比し實に一〇三名の激増振りを示してゐるが流行した腸窒扶斯に赤痢、腸チフス患者數の増加によるもので、内死亡したものは四三名で…に相當してゐる

大邱學校冗費根絶

教員の賞與補塡の對策

【大邱】大邱府第一、二部教育部では經費緊縮の遣繰り窮した教員のボーナス五十圓の赤字補塡策として九日午後二時から府廳會議室に府内各初等學校長及び女學校長の參集を求め、冗費支出根絶の申合をした

贈答品廢止て獻金

文廟振興會で

【仁川】富川郡文廟振興會長以下役員一同では去る一日の名刺交換會席上で年末年始の贈答品を廢止して四十七圓を國防費に獻金することになりこの程仁川署に寄託した

總督の揮毫

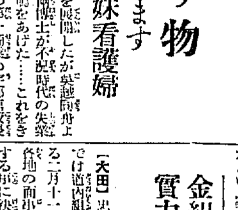
大田松華堂 責任の表裝

【大田】大田郵便局新年號讀者に配布した宇垣總督揮毫の「自力更生」の書を大田松華堂表具師杉山新助氏は奉仕的に破格で額面表裝の需めに應ずることになつた、なほ氏は忠南北、全南北の四道各地に出張の豫定であるが表裝は額面棧打ち表裝一圓八十錢（市價二圓五十錢以上）紙表裝棧打一圓五十錢（市價二圓五十錢以上）である、希望の向は月末までに松華堂又は本社大田支局宛申込まれたい

高尾さんへ

記念の贈物

【大田】忠清南道…高尾氏はさきに咸北に榮轉したが…長に對し記念の花瓶一對を贈つた



忠北道議

閔氏を任命

【淸州】忠北道評議員中島休氏逝去のため缺員になつてゐたが去る六日附で閔泳殷氏任命された

訓導の自殺

原因は不明

【光州】全羅南道潭陽郡大峙小學校訓導江崎繁雄（二）の死因調査のため七日片岡視學は潭陽に急行八日歸任したが未だ自殺か誤死か不明であるなほ九日同人の父親が内地から來て妻女と協議の上死體引取りのため新京へ赴くと

全南教員試驗

【光州】全羅南道の教員試驗は十一日から十七日まで道廳小會議室で行ける受驗者は一種十三名二種五十八名である

帝麻入筋布ホース　消防ポンプ　消防器具被服　一角ゴム製品

本店　大阪西區立賣堀南通六丁目　出張所　東京・福岡・呉・佐世保・横須賀・鎭海

株式會社 赤尾保商店 京城出張所　京城府南大門通三丁目　電話本局三〇三七番

松飾の利益

皇軍を慰問

【二洲】…消防組員が市内の注連飾を調製して得た純利益金中から百圓を捻出して滿洲に活躍してゐる皇軍へ慰問金として贈るべく九日憲兵隊へ送金手續きを依頼した

五十八名である

全州年賀狀

發着共激增

【全州】インフレ景氣の現れとして年賀郵便にも顕著なものがある一昨年十二月廿九日まで差出分引受け十六萬八千二百六十二に對し昨年は十九萬四千六十八（一割五分増）到着十六萬三千百廿一に對し昨年十九萬三千五十三（一割八分増）元日の配達數は昨年の十八萬七千五百四十九に對し本年は廿萬六千四百四十四（一割一分）といふ大激増である

鳥致院局に泥棒

【鳥致院】七日午後二時鳥致院…店員角田宗一氏が郵便局で要件を辨ずる間の十分間に局前の道路に置いた自轉車を盗まれたが九日午前十時李基元氏も郵便局で洋服のチョッキのポケットから三圓すり取られた

潭陽の敬老會

【光州】潭陽神社々掌中平安治氏主催で去る五日午前十一時から同神社々務所で敬老會を開催、七十四歳を最高に六名の出席者あり席上…の賞稱あり茶菓の饗應があり、同記念撮影をして午後三時散會した

人の動き

▲伴補界治氏（咸南保安課長）七日内地から歸任

▲天野新任會寧衞戍病院長　七日着任

▲佐野新任仁川驛助役　九日開城着任

▲大理仁川濟州府部所長　八日…

あの街この街

【光州】光州高等女學校では九日午前十時から新年拜賀式を擧げ各生徒持寄りの餅をとこに作り一同會食

◇【全州】全北警察部及び全州署では九日午前七時から寒稽古を開始した

◇【裡里】工友會では新年會を十一日午後四時から消防會館上で開催、關係官民を招待、懇親宴

◇【清州】清州米穀商組合では十一日第十二回定期總會を開き同夜同關係者を北一樓に招待して新年宴

◇【鳥致院】岡田署長、松島時雄兩君と第…歩兵第十三聯隊へ入營のため十日午後一時出發

◇【咸興】咸興西本願寺では九日午後一時半から古賀聯隊長一周忌追悼法要をかね滿洲事變戰死者追悼供養を執行

◇【咸興】咸興郵便局長川崎安太郎氏は八日夜在咸記者團を料亭淀川に招待新年宴

◇【咸興】愛國婦人會咸興支部では八日新年互禮會における決議により基本金造成のため近く素人演藝會を開催すべく各部署を定めて研究中である

◇【鎭海】期成會理事委員中村生三郎、木西松次の兩氏は昨年來より上城陳情中であつたが八日午後四時自動車で歸途、織居自動車部前に市民總出で出迎へた

◇【金泉】六日の夜南本町及本町の郡内初寄合あり區長選擧の結果南本町は石六藏二郎、本町は佐久間岩三郎の兩氏がそれ〲町代に再選された

朝鮮汽船出帆廣告

仁川出帆　仁川行　每日午前九時

釜山出帆

木浦出帆　木浦行　各港寄港　每日午前…

鎭南浦出帆

朝鮮郵船出帆

利通號　威海衛、芝罘、大連行

長山丸

共同丸　威海衛、芝罘、大連行

鎭南浦、大連、天津行

代理店　野口商會　仁川府…　電話…

大阪行　名古屋行　東京行

仁川出帆豫定

阪神　芝浦丸　一月十一日　…

仁川出張所　電話五〇〇番

鮮航同盟會　仁川支部

朝鮮郵船株式會社

上海青島行　鹿兒島行　營口行　大連行　敦賀行　浦塩行

日本郵船出帆

仁川出張所　電話長…

朝鮮北海道大連線

裏日本北海道行

裏日本北海道樺太行

新潟北線北海道線

大連直行

仁川出帆

群山出帆

木浦出帆

釜山出帆

浦項出帆

新潟出帆

元山出帆

西湖津出帆

城津出帆

清津出帆

雄基出帆

朝鮮北海道大連線

寄港地

使用線

新潟北鮮北海道線

寄港地順序

嶋谷汽船株式會社

仁川出張所

大阪商船出帆

謹賀新年

密陽驛前 生果商 岩北商會 電話五八番・一二二番

京釜線密陽驛前 米穀商 朱奉文商店

密陽 戶田組

密陽料理屋組合

朝鮮慶南密陽 密陽財興株式會社

株式會社密陽精米所社長 精白米業 方義錫 密陽驛前

朝鮮瓦斯電氣株式會社 密陽出張所 久利駒之助

合資會社 密陽銀行

密陽邑內 朝日劇場

密陽邑長 寺島利久

密陽公立農業學校
密陽公立普通學校
密陽公立高等小學校

密山 島津農場

府北水利組合 理事 田邊斧松

第二密陽水利組合

朝鮮運送密陽營業所 ◎密陽運送株式會社 電話六〇番

府北面長 申秉澈

慶南密陽 合名會社 川波藤太郎商店

密陽警察署

朝鮮運送代行業務所 ◎三浪津運送合名會社

土木建築請負業 難波福一 電話二六番

密陽郡醫師會

密陽金融組合

密陽邑會議員 密陽公立普通學校學務委員 金容吉

密陽郡廳職員一同

合資會社 嶺南自動車部

穀物檢査所仁川支所成歡出張所 青砥源吉

會席料理 須摩亭 溫陽溫泉

成歡公立普通學校長 乃村善太郎

保寧郡廳員一同

成歡公立小學校長 川島隆

保寧郡大川 保寧旅館

牙山郡廳員一同

洪城十五日會

牙山土木管區 石塚富藏

洪城郡廳員一同

溫陽溫泉 內湯 石田旅館 石田作太郎

笠場公立普通學校長 宮川忠雄

溫陽溫泉驛前 旭果樹園

笠場公立小學校長 塚田順

天安米穀商組合 組合長 橋本丑太郎 副組合長 宋昌漢

成歡鑛業社 忠南成歡

成歡栗金鑛事務所 代表 木村國次

京城山崎組成歡出張所 主任 小川嘉久雄

天安春洋會

構內賣店 白岩商店 京釜線天安驛

京南鐵道會社 支配人 井上賢太郎

天安電氣株式會社

天安郡廳員一同

天安邑事務所 邑長 前田宇一郎

天安郵便局 局員一同

天安公立學校 職員一同

外科 婦人科 田中醫院 田中乙市

土木建築請負業 清水茂久太郎 天安

窪田醬油釀造所 天安本町

洋品雜貨 正價堂商店 天安本町

洪城工業補修學校長 加藤靖雄

洪城旅館 南山莊

閔載祺 天安郡稷山面

成歡勸農株式會社 社長 千綿峰吉

成歡郵便所長 千綿十郎

仁川組合銀行

信原聖 慶尚南道財務部長

金子暹

旭旅館 天安驛前

京南鐵道 小籔定 天安驛前

大弘堤水利組合 成歡

成歡金融組合 理事 熊倉新太郎

仁川支那町 仁川水產會社 電話二八六番

仁川 桑野健治

力武物產株式會社 支配人 吉岡久

仁川穀物協會々長 加藤精米所 加藤平太郎

內國通運株式會社 仁川支店 支店長 若榮信

仁川海岸町四丁目 仁川自動車部 電話六六〇番

朝鮮運送株式會社仁川支店 上仁川營業所 仁川龍岡町一番地 宮成清七

仁川府南町二七 肥料 安河內善太郎

河內嘉吉

仁川龍岡町 中外藥房 電話七八三番

仁川府內里二六 赤松朝男商店 電話七六六番

仁川本町三丁目 岡田時計店 電話一三八番

仁川東公園 割烹料理 矢坂樓

山崎晴子

渡邊幸造

朴發一

松竹里 大塚合資會社

崔昌學

光州 岩瀨靜

光州 奧村信吉

光州 岩橋相一

松竹里 鄭純銀

潭陽 林平治

光州 延秋鎬

山口芳三 慶南浦

光州 金信錫

光州 松田爲久

松竹里 孫生最貴

松竹里 木村子然

潭陽 松田芳仲

光州 松田誠次郎

張稷相 大邱府

光州 谷川捨次郎

小林寬一

島田昇

高木季生

佐藤三代治

[illegible]

光州 坂口喜助

光州 中野治郎吉

岡田慎三郎

[illegible]

醫師 上田精一 光州

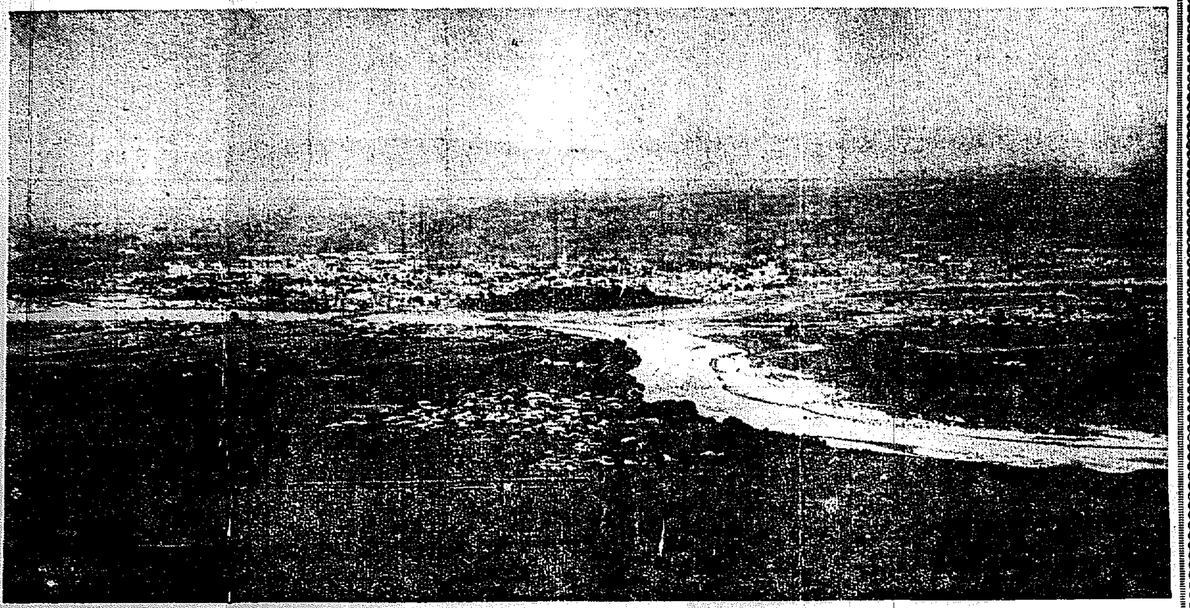
待望二十有餘年 明朗な大間島の建設
心血注ぐ吉會線に期待して
自力更生の大進軍

待望廿有幾年その間わが幾十萬の間島住民をあげて彼の〇〇線の貫通敷設と〇〇線の促進に全力を注ぎ樂土大間島の建設を目指してあらゆる苦難と闘ひ如何なる忍從をもして專らその達成に勇猛邁進したのであつた、今やその努力は酬ひられて遂に願望成就せんとする事實を眼のあたりにして過去の苦難を顧み間島の全面に喜色は溢れ等しく在住者は欣喜雀躍してゐる然りとても過去の忍苦の余りにも悲痛壯絶であつたことかを回想するとき重荷をおろした後の疲勞といふよりは寧ろ過去の忍苦と待望の交錯で感激の涙の滲み出ることを禁じ得ぬ

彼の言語に絕する兇惡匪團の非道な脅迫は極度に在住民の神經をいらだたせたか、又果しなき兵匪の跳梁は正しく同胞を死の深淵に突き落し悲慘言に名狀すべからざるものがあつたのだそれが皇軍の出動によつて漸くにして死線を脫し意を安んじて更生の途を辿らんとするとき重ねて來つた天與の福音こそ實に待望の懸案の成果であつた

まさに秋も逝かんとする去年の十一月下旬久しきにわたる噂は晴れて間島公會堂では市民の大祝賀會は開かれた集まつた群衆は過去の悲痛な幾多の事實を想起して感涙とともにくだる下條民會長等の挨拶に感激交々胸に迫つたもの、すでに憂色は悉くけし飛んだ明朗な氣分の中に歡聲は渦卷いた、かくして更生した全間島の天地は今や輝かしき惠みの春にもつとも力強く樂土間島の建設に大進軍的意氣に燃えて華々しく行動を起してゐる、これが記錄的事實は實にこれ國家的大きな記錄であらねばならぬ、こゝに本社は座談會を開き間島の現實の姿を汎く紹介し併せて發展の將來に資せんとするものである　（[illegible]龍井を中心とする間島）

間島人に間島を聽く座談會
龍井村にて本社主催で開く



一言一語が郷土愛

……は料理屋に行つて使つたから、放送だけは一人前でした

清野領事　私が奉天から赴任した頃は間島問題に對する各新聞の論議が頗る盛んであつた……

入江千治氏（天圖鐵道專務）

長）要するに天圖の決損は第一配分、第二合辨、第三無補助のためだ

鐵道は百十二キロ程あるから年十萬噸の貨物さへあれば收支相償ふに、客、貨物ともに殖えると豫想したが過去十年間に二回しか十萬噸の貨物輸送がなかつた、人口は殖えるけれど生産物が增加しないからだ

本多氏（天圖線 敷設 當時の）作業は頗る危險且つ困難であつた支那人が官民合同で妨害をした、人夫の小屋を片端からこわしたり

治安の先決問題は 兵匪の掃蕩にある
善良なる朝鮮同胞の活動
これが必要の條件

井上靖氏（特務機關長）

增兵の必要はあるが種々の關係で左樣には行かぬ自己を守るよりも自己を害する對象物（外敵）をなくする方が根本問題である、おいつめられた匪賊と間島の內部にある共匪を徹底的に掃蕩せねばならぬがそれには討伐と歸順との二途がある、間島內にある二萬の匪賊は恐るゝに足らずだが共匪が五月蠅い要するに間島內にある共匪の對策――根絕策は善良な朝鮮人にうんと働いて貰ふことが第一だ、討伐は幾らでもあるがおいそれと簡單に行かぬ、附加へて置くが共匪は自衞團を潰さねばならぬと見極めを附けてゐるから自衞團もしつかりやらねばならぬ

自衞團の活動を期待

芥川長治氏（領事館警察部長）

自衞團は全く自衞的に活動してゐる……

相場大尉（間島派遣飛行隊長）

兵匪も共匪も飛行機を怖がるのは事實である、相當な設備さへあれば飛行機は多い程宜しい、

龍井の貨物 前途は悲觀

桑本忠氏（國際運輸支店長代理）

南北滿線が竣工した曉は龍井には有利な條件がない、貨物がへるから前途は悲觀材料に富んでゐる

支那語教育

佐々木正道氏（中央學校長）

學校で支那語を教へてゐるが愉快なのは兒童がよろこんでこれを習ふ、間島生徒からも若の興味を感じて習ふから毎日相當の効果がある

校長・私の方でも支那語を敎へてゐる、ほんの一寸しか習はせぬが兒童が喜んで習ふ

貸金回收 今年は順調

姜戴厚氏（興業株式會社長）

私の會社は無限責任だけです、數年來の救濟貸付けのため回收難を唱つてゐたが今年は大豆が殆んど四倍に騰貴したので農村經濟を潤はし、從つて貸金回收も順調である、信用貸付けは大に考慮を要する問題である何となれば農村の思想が半分は無產主義半分は白色思想である、自衞團が多くなれば共匪も漸次驅逐され・匪賊になるだらうと思ふ

濱名有善氏（民會副議長）

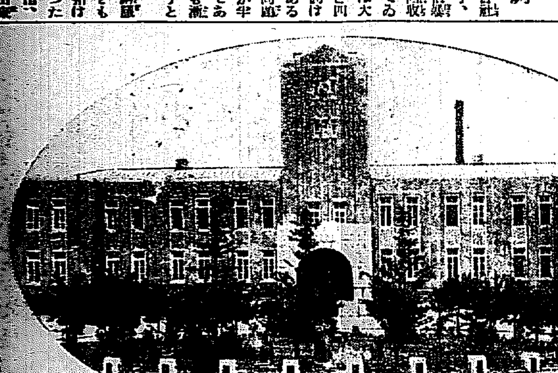
少くとも間島の開拓は自力で行つたと思ふ、南、北滿鐵……

道路と橋梁
住宅の改良を要す
前途悲觀は不必要

……思ふ

据付け使用料は使用者から徵收するから水道も出來るだらうと

茂久氏　自治經濟であるが……間と局間間の道路は大いに改……



我世の春を謳ふ
大あたりの曙會館

「鐵道ができて便利になつても今の儘に在住民の交際費が嵩んでは自力更生どころか反つて市民一般が經費倒れをするだらう……」との聲に反感してカフェー曙會館が生れた經營主は料亭曙の先代の經營主が先づ安心して彼には留守を委されやうと見込んだ稼働きの富田吉君であるが昨年の秋から昨春にかけて龍井在住民が次の出るやうな經營運動を起けてゐる間、早くも今日の躍進改築を目指して計畫を進め先づ彼氏の本陣とする曙樓の地築も半ばに一方は今のカフェー曙會館の新築をも決定して一氣に實現せしめたもの

當初、料理仲間が一蹴してやつて行けるかーとの疑問を吹き飛ばして餘りあるのみか今は順風に帆を孕む盛況さで龍井料亭の上に君臨してゐる（寫眞は曙會館サービスの不敗陣ともいふべき彼女等の揃ひである）

金井燦氏（朝鮮人民會主事）

鐵道敷設當時は民會費の徵收も順調であつたが現在は約三分の一滯納してゐるしかし景氣がよくなれば成績を擧げ得ると思ふ

栗原支局長　北廻り南廻兩線竣工の曉は氣分の朗かなものにしたい

指導が問題

小野原警部（領事館警察署長代理）

東滿洲の治安機關の充實よりも國を如何に指導するかといふことが根本問題である

栗原支局長　間島は未だ全般的に不安が濃厚である、この不安除去方について井上さんのご意見を伺ひたい

農村の更生を待望
耕地整理と冗道廢止は緊要
東拓間島支店長 中井雅人氏談

一般から時局に惠まれたのは東拓の間島支店その事業は本年こそ滿人側に貸し付けて恐らくは未來永劫回收が出來ない事を想像されたものまで金利も元金も入つた、小作米も豫想以上に收納出來たさうだ……と噂されるほどホク〳〵ものである、以下支店長中井雅人氏の話

世間では本年東拓が金の成る木でも植ゑてゐるやうに聯想してゐるとの事だが世の中の事は然う簡單には行かないものでそれが又財產上の事となつては喰ふどころか案外內容が貧弱でキリ〳〵舞をしてゐるものだ、然し本年私共の店が案外成績がなかつた事は正しく事實でその好成績は豫想の結合を豫測しての好成績に外ならず良い上に良い譯ではなかつたのである

幸ひにして去る四、五月以來間島及琿春地方に於ける東拓の事業が常道に立返つたことは一つに皇軍の派兵と治安の充實に依る所ものとして感謝せねばならぬ、而して今後完全に治安が維持される事になり地方農村に潛行する共產匪の撲滅する時が始めて間島の農村に更生の喜びが湧き上るので果して何の位の時日を要するかは疑問である

何れにしても今後農村の經濟的更生と併せて私共の社業の發達とを期するには現在の方法で大農經營は成り立たずさりとて小作人も安定すまいと思はれる、然らば何うしたら良いか先づ大農經營の收納方法より見ると經費と不安の伴ふ"對租"は理想でなく所謂"押租"と稱する極度に手數がかゝるのみで困難が起り易いからどうしても三年なり五年なりの平均收穫による定租の方法に依る收納の方法を決定するまでに小作人も自覺し安んじて營農出來るやう治安がたもたれねば大農經營も成り立つまいと思料する

何れにしても治安第一主義を基礎にせねばならぬこと勿論で懸案の〇〇鐵道鋪設も眞に結構であるがそれと共に耕地を整理して各方面の冗道を廢し輸送網の完全なる道路網の達成こそ總ての問題を解決する捷徑ではあるまいかと思ふ（寫眞は中井支店長）

劃量從事員を毆打したりするやうな風紀事件が幾度も繰返された

間島現實の姿

間島は昔墾島又は北間島と呼んでゐた。これは往時鍾城と穩城の間に豆滿江の支流があり自然に中洲を形成した一周一里足らずの小島があつたのを附近の住民が開墾して間島又は墾島といつた。間島は滿領東部ウスリー地方と境して北は老爺嶺を隔てゝ寧安東寧、敦化縣を距則し北走して老爺嶺山脈となり延吉、和龍兩縣と境し安圖に對峙し南は豆滿江を挾んで咸鏡北道と對し、南方豆滿江を除く三方は何れも山岳で圍繞し間島の地勢を形成し豆滿江の五支流があつて自然の沃野となつてゐる間島は延吉、和龍、汪淸、琿春四縣の總稱名でその面積一千六百五十六方里で人口密度は一方里三百十二人に相當する。間島は六年末現在の調査で間島總領事館內在住總人口は五十七萬三千五百餘人（朝鮮人四十萬二千四百餘人內地人二千四百人中國人十六萬八千六百餘人外國人七十五人）に上りその八割は農耕者に從事し朝鮮人の大半は『間島』をもつて特徵づけられてゐる氣候は大陸的で雨量は少く寒暖の隔りは少い、結氷は例年十月中旬に始り解氷は翌年三月下旬より五月上旬に終る

產業狀態

農業　農作反別は二十四萬千餘町歩で粟をはじめ大豆、玉蜀黍、高粱、稻が主作で特に注目すべきは水田の一萬四千百餘町歩である次に家畜をみると、牛六三二四〇頭、馬二三三六一頭を筆頭に羊四、二一七頭山羊一、〇八二頭驢四、七四三頭騾一、六九五頭豚一三四五〇五頭に上り養蠶も近時は農家の副業として相當さかんになつてゐる

林業　森林は總面積の約六割を占めその輸出額間島材七六一、九九三圓琿春材二〇二、九三一圓に達してゐる

工業　未だ甚だ幼稚で僅に中國人の製造工業である燒酎釀造が散在する外みるべきものはなく豆麥麵、醬油、豆油等の製造が行はれてゐるが何れも副業程度のものである

鑛業　各地に石炭、砂金、銀銅、石材、鉛、鐵、石灰等の鑛產物を產出するが其多くは匪賊の橫行地域の關係其他で未開發のものが多い

貿易　貿易經路は吉林系沛潮系が逐年衰退におち入り僅に全貿易額の一部內外に過ぎない狀態だが雄基系淸津系は東滿圖們鐵道開通等に依て年々增加してゐる。海關統計に依ると間島、琿春を除く對外輸出入貿易額は五百七八十萬圓程度で輸出品の主要なものは大豆、小豆白豆、粟、小麥、木材で輸入品は綿布類、人絹及交織、小麥粉、白砂糖、石油、綿糸、朝鮮及綿製衣類等である

龍井村　四面山又は丘陵を繞らす盆地の中心で所謂龍井平野の中央に位置し、市街の西南方に海蘭河六道河、流れてゐる。全市の人口は約一萬九千人で總領事館、同分館、內地人居留民會朝鮮人民會、商店局等があり其他間島小學校、間島中央學校、永新校等の中等女學校があり公共施設としては約四五千坪の運動場、公會堂、間島俱樂部商埠公園等がつてある

局子街　龍井村の北方四里半中國側行政及軍政の中樞地であり領事分館も設置されてゐる局子街商埠地人口は一萬九千七百七十人で天圖鐵道支線も此點に位するので農作物其他物資の一大集散地であり從つて商業盛んである

頭道溝　龍井村の西方約五里の地點にある商埠地で人口五千五百人三十年前迄は荒涼たる草原であつたもので……

龍井村商埠地
山田洋行
電話 三三〇番 一五〇番 一〇一番

間島金融部理事長
近藤信一

滿洲國間島龍井村商埠地
丸山材木店
電話 二三番 八一番

仲本文市
龍井村商埠地

お料理
敷島樓
電話 一二四番

龍井村平壤街
雜貨貿易商
中島商店
電話 三四番

間島醫院長
岸田徵

八道溝
村上鑛業所

間島商業金融株式會社

龍井村稅關總務
安藤一郎

お料理
一二三樓
電話 三八番

龍井村日本電報局長
富永未滿

龍井村商埠地
間島旅館
電話 一[illegible]四番

緊張した座談會

すでに報はうつる昨年十一月二十六日新興意氣に燃ゆる間島龍井の代表的人物を網羅して本社主催のもとに午後一時から興新洞で座談會を開く出席者は

領事清野長太郎、領事館警察部長芥川長治、咸北道財務部長吳根五郎、特務機關長井上璋少佐、東南部守備隊長小島大尉、間島派遣飛行隊長相場大尉、咸北道派遣員中本文市、天圖鐵道總辦飯田巖、同業本人江千尚、龍井郵便局長米濱鐵藏、日本人民會支店長代理桑木忠、同副會長小野山廣吉、同長富田虎吉、同副會長本田仙太郎、滿鐵出張所長河野通一、池田見服店主池田丈之助、山本組主人山本末八、朝鮮人民會長茂久茂一郎、同一組合長李昌煥、總領事館警察署長福井愛吉、間島新報社長鮮于日、興業株式會社長姜載厚、間島日報社長飯塚政之、料理組合長富田虎吉、警察署部長、小學校長岩部親郞、中央學校佐々木正道

の二十二氏の多數でそれに本社側は栗原支局長と尹本社員出席し先づ本社側挨拶を述べ栗原支局長の司會のもとに座談會の幕を開く

本社側挨拶

尹本社員　まづもつて私は滿洲の建國に對し深甚の慶祝の意を表したい且に皆さんとともにわが國民的待望久しき吉會線の南北兩線建設の現實化につき内鮮滿お互の經濟的進展その他の見地よりして眞に御同慶の至りの次第でありますがこの期に方りその前途を祝すべく又今後の發展に資すべくこゝにこの席を設けて皆さんの忌憚なきご意見を承りそれを

京城日報を通じて汎く一般に紹介致すとは意義深きものとして又その成果を自ら期待致す次第であります幸ひかく各方面多數の方々の御賛同を得たことに對しこゝに感謝の意を表します、話題は便宜栗原支局長より發議することに致しますので何卒お互ぎの上率直にお話を願ひたい

栗原支局長　それでは私が發議致します豫め想定した通り行くかどうか疑問だが更に角以前の間島の話を聞きたい、間島の話に當つた時の氣持を朗かな氣分で先づ茂久さんにお話し出願ひたい

匪賊討伐は一段落

本格的樂土の建設と共に

武器の自由時代

ビール瓶が巾を利かす

當時は物騷だつた

茂久茂一郎氏　（前軍政防組長）私は明治三十九年陸軍から間島方面の物資調査を委囑されて同年十一月當地着、總ての方面に亘つて平山中尉の手傳ひをした

當時は朝鮮人が五萬、支那人が二萬人位居住してゐた朝鮮人の家に泊つたが非常に親切で宿泊料も取らなかつた僕作物殊にアヘンの原料ケシを澤山作つてあの廣漠たる傾斜地は三分位開墾されてゐたが河川は橋梁もなく渡船も少なかつた朝鮮人部落の市場は五せんがい始め數ヶ所あつた、棉花は日本から、石油は日本とロシアから輸入したし、陶器は浦鹽方面から入つた

當時はビールの空瓶が非常な貴重品で朝鮮錢二十文日貨で四錢であつた

武器殊に拳銃の賣買が自由であつたから何時物騷であつた譯だが今から考へるも隔世の感がある

清野長太郎氏　（領事）私は明治四十二年度その頃から間島問題が起り、まもなく間島協約を締結した時で協約を締結したことがある、のでこれを改正してやれば兩に合はぬ勅令を改正してやれば間に合はぬの地位のない我分地に總領事館を設置し、永瀧氏が初代總領事となり、總督府から槇課氏、糸天から外數人がやつて來た、憲兵が五十人ばかりで治安維持の任に當つた、憲兵を引揚げられては物騷なので警察官を五十人位連れて來た、料理屋は三、四軒あつたし、飲食店が出來てからチョンガーけますく殖えた彼女達が少いので氣の弱い猛者連は獨身で獨占したものもあつた、間島は、滿洲國の領地では あるが日本の朝鮮人は切つても切れぬ特殊關係にあるしかも四十萬の朝鮮同胞が非と渦をもつて紀元たる獻身を開始し

社會施設が急務

富田虎吉氏　（料理屋組合長）私は大正三年組です局子街で三年間も雜貨商を營み相當儲けたゞけ

くれて人情の厚いのに感激して今日に移らしめたしかるに匪賊や共匪どもが良民を掠奪したり、殺害したりするので領事館警察の力だけでは萬全を期し得られないので朝鮮軍の出動以來治安維持もよくなつたし、進んで匪賊、共匪を徹底的に掃蕩中であるから遠からず討匪事業も一段落を告ぐるであらう、これと同時に急施せねばならぬのは徹底した社會施設である、樂土にあつて生活の安全が保障されるならば何も文句はない譯である我不衛けない譯である、われくの期待は常にここにある

栗原支局長　池田さん當時の商況はどうでした

池田丈之助氏　（池田呉服店主）餘り存じません

清野領事　四十二年間島新報を官用として發行したがその後山崎氏が來た市民間に醸つたその頃栗原氏の都君の月旦を書いて怒られた珍談もある

栗原支局長　天圖鐵道敷設前の狀態、中東等のお話し願ひたい、朗かなこと、怒つたことでもよろしい

今後の動き

日滿兩國の提携に

最も重要な役割

吉會線の効用は實に至大

—永井總領事談—

○○線の問題の解決が既分久しい間から問題の實現を見たのである、わが日本及び滿洲國の相當着實の根據を具備する上にいふまでもなく新興滿洲國との緊めて必要なる鐵道網の上に重要な役割を務むべく運命化した

間島の立場からこの一大鐵線の必要性に至て確められて實現することを思ふと在住來だ日淺き自分としても、歡喜あひを禁じ得ないものがある、而してそれが龍井市民及び在滿住民の如く幾何ケ年とたゞ今日あるを待望して時には、安と焦燥に拉起な所望を頂ねて來た諸君としては一入感慨無量であるだらう、間島は今の所安狀態は決して安心とは云けれぬが既に調節だとて嗟に亨出られさい……といふて現在の繁盛狀態は到底辞せ

の横行跳梁を許さぬから今では時間的に彼等の除伏乃至は跡を斷つ事ともならうから住み良い土地となるのも最近い將來であらう。間島の特殊性はその住民の八割以上が我が同胞であること朝鮮とは満江と川一重であること等々など

依つてもつて吉會鐵道の南廻り線が出來上つた事に間違ひのないところであり交通が拓ければ共匪や兵匪の活動も狹められる譯だから今度はこの鐵道を十分に利用して住民の福利增進が出來るやう在住民諸君と共に努力せねばならない

經濟的基礎の

確立が第一

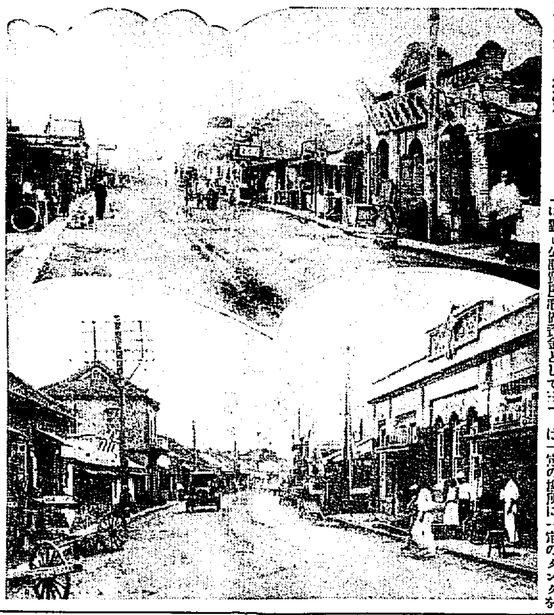
天利の均霑を念願

派遣隊司令官　池田大佐談

天圖鐵道の沿線二十萬の住民が待望した○○の實現が決定し緊務が迫つた○○の完成に滿入れ既に之が沿線に經中した住民諸君の最後案であつたといふ民入れの結まるまでは決して安心するなとの域に至る迄した事は誠に限に居えない

元來南廻りだとかヤレ北廻りだとか云ふが吾々軍人としては政治的に經濟線を待たぬ者だから運動の圈内に立入つて經營するが經濟が許すなら、又政治がねば北廻りも同樣に開運するようなさねもので あつてなら南廻り 総めから計畫もし實行もしたならばどを使はずに濟んだ 帝國經濟の上からも何れたど助かつた事だらうと思はれてならない吾て今更言ふまでもない事だから今後は大いに此鐵道を利用し所謂一

都市の姿—局子街興隆大街通(上)と龍井本町



馬車挽の萬能時代

本田仙太郎氏　（民會議員）私が間島に來た時は民家が僅十三戸しかなかつたし、領事から此處へ來る時分途中一泊したが匪賊が出るといふので家内が恐怖に襲はれたことがある旅館は不潔だし支那旅館を三、四軒つてやうやく冷飯を食つた、そして龍井に着いた時は支人が二、三人ゐた當時の馬車賃の高いのと馬車挽の懐中工合の豐かなのには一驚を喫した

お斷り　領事館開設が豫想外に早かつたと思ふ

天鐵建設

地價だけで豫想は外る

姜載厚氏　（興業株式會社長）天圖鐵道敷設當時は豫想者が三十三圓乃至三十圓のものが一圓五、六圓に暴騰したし、家賃も四分位の利廻りであつた

飯田巖氏　（天圖鐵道總辦）鐵道敷設前の豫想は見事に外れた借物ももう少し出るだらうと思つたがこれも見込が外れたし日支合辨に狹軌だから能率輸送力ともに思はしくない、のみならず乾燥が祟つて日に二千圓も損をしてゐる

小野山廣吉氏　（前民會

共匪は弱る

小島大尉　（東南部守備隊長）共匪が馬鹿に强くなつたとは思はぬ自衛團から開道を受けてゐる共匪が澤山あると思ふ、勝手な道理をしたり、人を殺したりしてゐるが實は弱つてゐる、八道溝の共匪は馬賊と連絡をとつて兵匪から鐵砲彈を取つてゐたが每日三、四回やつつけたことがある

も自然的に活動してゐるから相當な成績を舉げつゝあると思ふ尤も服裝その他は一定した方が適當と信ずる

岩部親郞氏　（龍井小學）でも自力勵行の要領を要する

公設質屋の設置が急務

低資融通より補助

姜氏　自力で出來ないものは政府に頼つて施設して貰ふ外はない、支那人は月四分、朝鮮人は月七分の高利貸をしてゐる、總督府から低利資金を借らなくとも補助さへもらへば公設質屋の設置が稍々理想に近い

李昌煥氏　（同一組合長）公設質屋について私の感想を述べさせていたゞきたい請蓄のないものにも金を貸してやる方法を講じてやりたい、總領事館から外務省に對し公設質屋設置資金として

萬圓位の資金融通方を申請したが政府が削られたとのことで誠に遺憾の極みである、私は間島に來た翌日から公設質屋設置方を當局に要望したがまだ實施されない斯うなつては民間自身がやるより外はない

水道も必要

濱名氏　水道敷設費全部を政府から出して貰ふことは全然不可能に屬するから差當り補助費から最少限度二萬圓の補助を貰へば一定の場所に一定のタンクを

○○線の完成は龍井市民の重大問題である、後の對策として龍井市民の一考せねばならぬことは道路の改築を自分でやらねばならぬ、滿洲國が道路の曲角を少し切落して貰ひたい、次は建物の改造であるが衛生と保健に適する改築である、土着心、永住心が起る様に仕向けたい、殊に總領事館の衞生設備等について非常に困難を感ずる、食物は減つても龍井村は益々繁榮を來すと思ふ、琿春地方の産物が龍井に出るから道路解決の結果を得た、地理的關係から龍井が政治の中心、經濟の中心、銀行があつて金融の中心をなしてゐる點は論ずるに及ばない

上下水施設

問題は重大

本多行家氏　（領事館囑託醫）水と空氣によつて生きて行く、滿洲國衞生上から見て取立ていふ程のものがない、道立醫院があり漸く念を致す位のもので他に何ら施設がない、先づ上水道と下水溝の施設をして安住の地たらしめたい順序として上水を先にし下水を後にしたい

栗原支局長　市區改正と延吉龍井間の道路問題について下條さんの御意見を伺ひたい

延龍道路

日滿側とも改修は急務

下條幸太郎氏　（日本人民會長）延龍間道路は改修案を滿洲國に申請したが當局は北道に申請したが論議が相成難しとのことであつた、國境

間島總領事館

る必要に迫られてゐる、日本側だけでなく滿洲側も

清野領事　龍局間の道路は滿洲國が國道として本年度から相當大規模の計畫を立て、第一着に改修する方針であると聞く

栗原支局長　聞く所に依れば局子街では三百キロワットの電氣で充分足ると龍井側が希望するならば五百キロワットでも設置したいと

電氣の統制

清野氏　電氣の統制を缺いてゐる、先づこれを統一せねばならぬ、要するに國、市案として

茂久氏　南満電氣が出來たら龍井市民は一致團結して決道を要求したらよろしからう満洲側の電氣は投出したいが借金でどうもからうもならぬ現狀だ

李昌煥氏　日本人は日本人で滿洲側は滿洲側で行つた方がどうだらう

栗原支局長　郵便のことについて米濱さんからお話願ひたい

郵便と貯金

米濱鐵藏氏　（龍井村郵便局長）郵便物及び貯金は民國時代より減少してゐる、滿洲國と支那とは國交斷絶同樣で爲替、貯金が減つてゐる、現在は内鮮人の郵便物がある位で間島全體がさうなつてゐる、郵便料が高いのは銀安時代に條約を締結したからである、鐵道が開通になつて時間が短縮されると料金が幾何か安くなるだらう鮮内より間島が三、四時間も遲いのは國際郵便である關係上手續と結束に手間が取れるからだ、京城方面の郵便は朝に結束するから勢ひ遲くなる、滿洲國の郵便課から國際郵便課に渡してそこで結束するから遲くなるのだ、結果關係は交渉したことがあるが朝鮮側も思ふ樣に行かぬらしい

松永義愛氏　（龍井稅關長）八、九、十月の關稅收入が激減してゐる原因は撫ね時局が少なかつたゝめに稅關が相當大きかつたらしい、着任日尚淺くてよくは判らぬ

北鮮まで空路伸張

何とかして實現したい

小野山氏　（日滿空輸代理店主）局南、延吉方面まで航空路を擴張して貰ひたいが當分は現狀維持で行くより外ない官民一致協力して飛行場を設置したことが滿洲國にも好感を與へてゐると思ふ

美根五郎氏　（本府事務官）前民政請用祭は約三萬圓の經費を投じて爲小都合よく行つた、大なる事變がない限り濟行くだらうと思ふ

小野山氏　龍井、京城間の連絡飛行は不日試驗飛行を行ふことになつてゐる

相場大尉　成興にも着陸するやうになるだらうと思ふ、何はさて置き京城方面との連絡が最も緊要事である

栗原支局長　長時間に亘つて種々有益なお話を承はり甚有難う存じます今後もこの種の座談會を時々開催して見たいのであります……多事多端の際各位の御一臈のご斯闘を祈り、併せてご健康を祝します

晩餐會

座談會直ちに晩餐會に入り栗原支局長の挨拶に對し下條民會長の謝辭があり、和氣藹々裡に午後九時散會

商圈は擴大

○鐵改築の影響！

鹽澤鮮銀支店長談

線における在住民として經濟的の基礎を確立する事である、兵匪、共匪の蒼行は本年四月以來の討伐で鈍ぼ腰的活動をなす區域が狹められ之れからは最も質の惡い根强な拷兇匪共匪の蒼行位に止まらうとの見方も出來るがこの方は專ら領事館警察本來の活動に待ち

龍井在住民が生命にかけて運動した○○鐵道の工事は萬々歲である

然し匪賊の鐵道が出來ひゝりになつたところで俄かに市民の金融りが良くなつて懷中工合に變化を來すものとは思はれぬが建築業者の立場から見れば賑やかな事道が出來たといふ喜びと共に南京路引が圓滑となり行く行くは此鐵道の利用に依つて商取引の範圍が擴大され局子街に龍井の商區所が必要ならば殺到的其他の銀行支店の進出も必要だイヤ其他の場所にも是非出張所を設置せねばならぬといふ工合に在住民の増加するところ

避際としては組織的活動をなす徒輩の一掃に努力を傾注せねばならぬと思ふ

間島の國境やら種々な意味の眼尻やら板狹みやらで苦勞した事だが輝て明朗な天と地との恩寵に均霑するであらう日の早からん事を僕も裏心から念願する

必ず支店なり出張所なりが設けられるやうな時代の早く來らん事を欲ふのみだ、又それには當方面に於る銀行業者としての條件である治安の安全を第一として望まねばならぬが總ては時が解決して明朗な間島が出來上るだらう

斯う話して見ると誠に身勝手の言分であるが銀行は必ず鮮銀でなければならぬときまつてゐる譯ではないから限りに新興の大都市が間島の何れかに出來るとなれば何とかそこに金融業者の必要性が起つて來る譯だから私共としてはその地方の特異性に注意して便宜を計りたいと思つてゐる

前途多幸な八道溝の大金鑛

山背を叩き歩いた

—村上氏の經驗談—

十數年も山の背を叩いて鑛脈を探し求め鮮人からは馬鹿扱ひされ話を好む男だと見られ或る時は笑者にされ而も我儘な探し求めた我は何時の事何時も人から人の手に迎つた苦い經驗は何時か自分に金運が無いのだとの話しい諦めに默つてゐた、然し是が朗報に先だつ月餘の間に賜ち行くも知らず運命の惡戯に驚らずに過ぎた

以上大愛陀鑛の御木金に合事して語り出す村上鑛業所主は何う見ても只だの金鑛屋でないが事業は儚り人と物も直は默々とした世渡りを好んでゐるらしい目下同氏の經營する八道溝金鑛は海金山は最大經營の八道溝金鑛公司に比し諸設備等が一月の見でである事は其の坑道の入口に立つただけでうなづかれるが村上氏の云ふ如く今度人と神との利に依つて目下計畫されつゝある製鍊所の實現ともなれば恐らくは間島鑛業界に埋もれてゐる幾多の人々も浮び上りこれと共に間島近一帶の地殼に眠る幾多の金鑛が世に送り出され此處に間島に於ける産金界の上に一大躍進が期すべく多分の期待を持つて將來をトされてゐる

飯塚政之氏　（間島日報社長）同氏は相當の配置に重點を置かれたことと思ふ

つき纏る匪賊禍を除去され々の恐威の解消に…を表す。

街の變更は終世の痛恨

新聞の强硬論から領事館が早く開設

茂久氏　今の飛行場に龍井の町を置く方針が決つて現在の位置に決めたのは終世の痛恨である、當時は或る支那人から吃られて申しに入れられた事もある、天主教の神父が宗道して朝鮮人の家を借りて入つた事もあり鳳凰も遂天風氏であつた

栗原支局長　李さん、元來朝鮮人は旅人を歡迎する良習がありますね

李昌煥氏　（同一組合長）現今は少しく事情が變つたさうですがやはり食はせたり泊らせます

池田氏　明治四十二年頃すでに近い時旅館がなかつたので鮮首民に一夜の宿を乞ふたところ喜んで泊めて

栗原支局長　三道溝から龍井に來た鮮人の人々の衣を食ひ世してゐると聞くが……

李氏　そんなことはないでせう

鮮于日氏　（間島日報社長）龍井の若い者は今は正に敎國の路も行かない

間島まで—京城から

蘇陽—尹—善

私の間島行は漫遊でなく社の仕事のために行つたので職務以外にはわき目もふらなかつた、出張の前夜見京支配人から私に對し「物騷な間島だから十分氣を付けるやうに」と注意があつたので私は相當緊張した氣持で十一月十八日出發した、途中會寧一泊、廿日朝六時會寧出發汽車に乘り込めば咸興の在郷軍人大會を濟まして間島視察に行かれる中野海軍中將、長岡陸軍大佐一行に出會つた

私の間島觀察はいはゆる走馬看山的で深く内容を求めた具體的な感想を述べ得ないのは遺憾である、たゞこゝに旅行中の所感の一端を率直に述べてみたい

何も間島の人々は大したものだと京城に報の努力は大したものだつた通辯な中野中將と知將な長岡大佐もやがて三峰驛に着いて見るといは國境——滿洲國間島の入口だ、相當緊張してゐた私の氣持はますくく緊張の度を加ふるのだ、こゝからガタく〱の機關に乘換へると老朽たる滿洲車輛で臆けなく傾斜地を旅容を寸し詰めに乘せた車よりも狹い汽車がガタ〱く走るのだ

數日前共匪が六十台の鑿さんと十七、八歲の處女を虐殺したといふことを間島の入口で武裝警官から聞いた時の私の氣持ちは一種言ふべからざる戰慄を受けた、世の中に斯の如き殘酷な徒輩が存在するものかと電光の如く私の神經を昂奮させた、幾時間も極めて不正確な汽車は上三峰と龍井の中央驛に着いた局子街方面から來る列車が故障で豫定の乘つた列車は故障なしに發車が出來ずこゝで三時間も停車せざるを得なかつた、サアこの狀態では今夜龍井着は覺束なしと觀念した乘客——私の失望は並大抵ではなかつた

待てば海路の日和でサア只今發車しますとの驛長の宣告は恰も天使の啓示よりも嬉しかつた、一旦閉塞した元氣を取戾して身動きも出來ない汽車の中で疲勞し切つた身體ではあるが緊下肝田にウンと力を入れてグチも不平も言はず辛抱した甲斐あつてか五時若干の列車が夜八時過ぎて龍井に着いた

驛ホームには駐屯軍司令官を始め、官民有力者五、六十人の外在留朝鮮人その他團體が出迎へて與れた、そして數十台の自動車で中野中將と我々一行を支那料亭に招待して下條民會長が主人側を代表して歡迎の辭を述べたに對し中野中將の爽快な謝辭があつて散會それから間島宗領の一室でグッ一ねむりに寢に

就らずも空前——の人から一緊張の不幸——氏の悲報を亡くしたことを聞いて吃驚した、そこで早速電話に出掛てから私の來間した使命を告げ栗原氏の絶大なる援助と特別努力の結果十一月廿六日興新館で官民三十餘名の有力者を網羅した座談會を開き成果を收め得たのだ

琿春

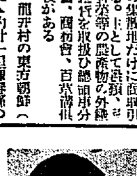
龍井村の東方朝鮮へ北鮮）を隔てゝ約廿一里琿春縣の中樞地で我總領事分館所在地であり琿春は總人口一萬二千百四十一人縣下一般に農業が盛んである

の で琿春は其集散地に當り從つて商取引も盛んであるこの地方から朝鮮へ輸過輸出の商品は大豆小豆粟大豆油其の他の穀類及木材が主なるもので朝鮮側から同地方へ輸入のものは小麥粉綿絲物綿布雜貨其他の雜貨物が多い

百草溝

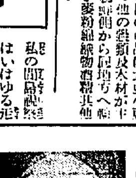
汪淸縣の中心都市で龍井から北方十六里商埠地の人口は五千六百人で汪淸縣の商業の中心地であるが治安不良の一面である、主として農産物の集散地であり、三十年間に至り穀物の日常雜貨を取扱ひ總領事分館内鮮各民會、商務會、百草溝小學校がある

同地總領事分館の中心地だけに初等（には）



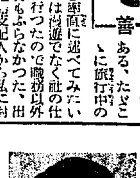
滿鐵間島出張所長　**河野通一**

龍井村商埠地　**名古屋旅館**　電話五六番



土木建築山本組　**山本松貞**　龍井村商埠地　電話二〇三番

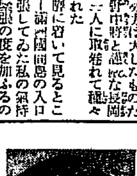
お料理　**一力樓**　電話九五番



龍井村金融部理事　**瀧川一利**

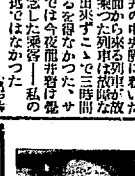
食道樂　**常盤**　電話一五二番

間島總領事館



龍井村稅關秘書　**紺野順**

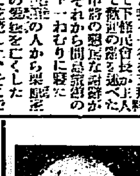
富美洋行　龍井村商埠地



間島總領事館警察署長　**福井愛吉**

天圖鐵道公司

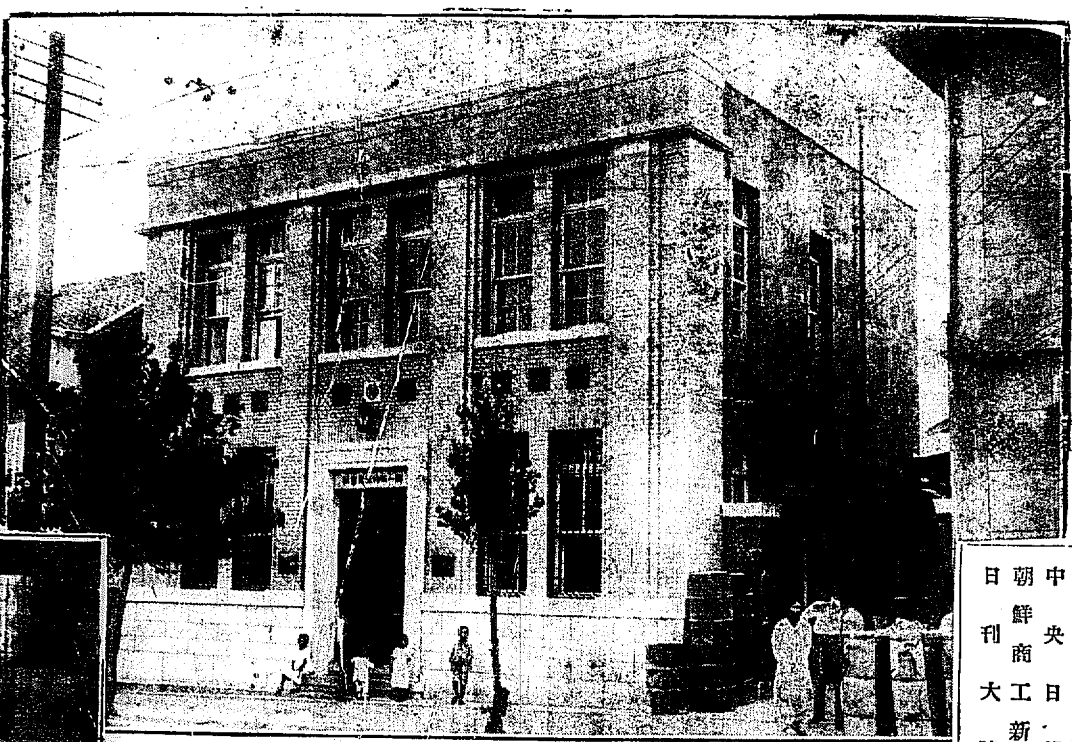
東洋拓殖株式會社間島支店



土木建築請負　山本工務所　**山本末八**　龍井村商埠地　電話二〇五番

朝鮮銀行間島支店

謹賀新年



本社營業所

新聞卷取紙倉庫の一部

市內主要なる新聞卷取紙納入處

京城日報社殿
每日申報社殿
セウルプレス社殿
朝鮮日報社殿
東亞日報社殿
朝鮮新聞社殿
朝鮮日日新聞社殿
中央日報社殿
朝鮮商工新聞社殿
日刊大陸社殿

京城府壽松洞二六番地
電話光化門 長 一〇二〇番 / 長 一九九八番 / 六九〇番
振替京城 一〇〇九一番 / 八〇四九番
私書函光化門局第二八號
受信略號ケイゼウセン一カミ
發信略號(セン)又ハ(선)

社長 朴興植

營業科目

新聞卷取紙一手販賣
改良朝鮮紙販賣元
和洋諸紙輸入卸商
各種白露紙、天井紙卸商
紙加工品及印刷原料卸商

北鮮地方

海の幸山の幸

咸南沿岸の明太漁 快報頻りに到る
總水揚高は七萬駄を突破し 素晴しい漁村景氣

【咸興】咸南沿岸の明太漁業は快報につぐ快報で例年なら舊正月前で底曳漁船の役割その他漁網、漁船の修繕に追はれる漁業者連が今年はヒッソリ閑とした期間さへ無い、漁獲、價格その他の談を綜合するに

底曳漁船四十艘は何れも千駄平均に近い驚異的な漁獲高を示し刺網漁船二百隻が七十駄、瓶網百卅統が八十駄平均、釣船でも五百隻が北數駄で總水揚高は七萬駄を突破しその價格は廿五圓平均と最低評價によつても百八十萬圓に近く昨年に比すれば五六十萬圓の増收は確實だ……とある。これによる漁村景氣は素晴らしいもので本期仕込の新債は完納、舊債償還も或る程度までは可能と見られてゐる

無盡藏に埋る 石英粗面岩
採掘の計畫具體化 城津港の繁榮期待

【城津】明川郡阿間面で發見された石英粗面岩は埋藏量無盡藏と稱せられ、品質も頗る優良であり、陶器原料としての需要もおびたゞしいので、發見以來これが採掘移出計畫が進められてゐたが、今回内地某資本家の手で右計畫の具體化を見るに至つたので近く事業に着手する模樣であるが、差當り一ヶ年三萬噸を採掘する目論見であり、これが移出港となる城津港の諸施設について調査を進めるなど早くも準備を急いでゐるが、本事業の將來には多大の期待をかけられてゐる

落したものと睨まれ、窪口その他損害で三回程台計値か五件であつた

元山の正月景氣
娯樂場大當り

【元山】松の内のインフレ景氣に踊つた大衆娯樂場の王座を占むる三流劇場府館にサーカスへの人波は

元日が一千五百五十七人、二日が一千三百四十五人、三日が一千五百七十三人、四日が一千百四十二人、五日が一千五百八十一人、合計七千百九十六人

といふ素晴らしい數字を示してゐるが、五日間の總揚り高は二千〇五十五圓二十五錢となり各館とも大ホクくである又紅燈花やかな綠町遊廓の三ケ日の水揚げは元日が四百一圓十錢二日が四百二十圓十錢三日が三百〇七圓十五錢合計一千百二十八圓三十五錢これも前年より數割の増加である

お巡りさんは退屈

【元山】自力更生の春といふので各自相當に緊張してゐるせいか今年の松の内は比較的閑散カフエー遊廓等が賑はつたのに拘らず見廻い醉ッ拂ひや喧嘩のご厄介になるやうな喧嘩沙汰もなく至極平穩無事な初春であつたそれに毎年必ず紛失物が届けられるのに本年は初めに腕時計を元山驛構内で

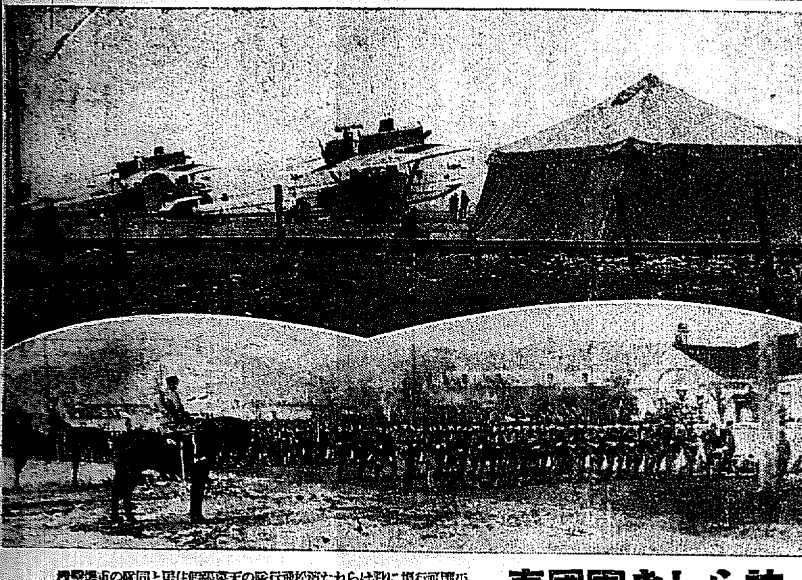
元山校の改築協議
工費捻出に頭を惱ます

【元山】元山高等小學校改築に關し七日第一教育部會議員と同校後援會幹部との會見懇談の結果大體に於いて改築に異議なきも總工事費十五萬四千七百圓に上り内四萬五千圓の假想財源が八年度より十六年度まで戸別税二千七百七十二圓一戸當り一圓三十八錢宛を増徴すること及び授業料二千圓(高等科十錢高等科二十錢)を増徴し更に後援會の手で寄附金二萬五千圓を募集すること等は現下の時勢に徴して果して成功するか否か疑はしく慎重に考慮の要ありとし同部會は本問題に對し充分研究の上善處することを決議した

雄基の氣温も レコード破り
測候所開設以來の 珍らしい暖かさ

【雄基】雄基地方昨年十一月上旬より今春に至る間の氣温は測候所開設以來の新記錄で測候所では珍現象として左の通り發表した

開設當時の大正四年より昭和七年の高温で五年よりは三度一、六年より四度五分七年より三度九、八年より二度八、九年より二度六、十年より二度、十一年より一度九、十二年より二度五、十三年より一度六、十四年より三度一、昭和元年より四度一、二年より三度四



誇らしき軍國春——平壤飛行聯隊に飛來した濱松飛行聯隊の天幕張假住居と同聯隊の重爆擊機(上)慶源守備隊の陸軍始め觀兵式

高原郡の色服宣傳

【高原】咸南高原郡では昨年十一月十日民風作興強調運動を起して以來色服奬勵郡廳で自力更生の旗幟の下に郡内一圓に亘り生活改善及び下七里目に亘り宣傳講演を實施した結果漸く實行者百個の取付を終り色服着用も着々實行を期せられつゝあるが郡當局では更にこれが徹底を期し九月より十五日まで署長郡守自ら陣頭に立ち職員を引率し下鉢面各里の共同染色を實施の上普及しつゝ各戸に洩れなく普及徹底せしむべく努力してゐる

トケイとカメラ
株式會社 大澤商會 京城支店
京城本町一丁目

吉州の儒林 三派の統一成る
五百餘名相集まり 小明倫學院を開講

【吉州】儒林統一は多年歷代郡守の頭をなやました問題であるが漸く要役たる全郡守の努力でいよく三派分立の儒生をうつて一丸となし敎化院なる强力儒生團體が去る八月に組織されその事業として當村青年指導の意味で小明倫學院を開講する事となり去る七日午後一時より儒林五百餘名孔子廟に集まり全郡守を初め中越警長梁中樞院參事山口普校長等列席し盛大な開講式を舉行した

スケートマンの嘆き
安東も珍現象

【安東縣】國境安東の冬は例年にない暖かさで鴨綠江の氷も薄くして上は又流氷を見二十九日舉行される鴨綠江氷滑大會は延期されてゐるが實際この分で進めばほんとうの冬は何時來るか見當もつきかねる始末……七月夜より安東全市に立こめた珍しい霧は八日拂曉の冷氣のためすつかり凍つて木といふ木物といふもの全部に氷花を被せて安東としては珍しくも和やかな風景を現出した、八日の日曜日は春暖の暖氣に首都を忘れこの美しき氷花の國境鎭江山にカメラを持つて出掛けたものも相當にあつた

三年より三度六、四年より二度八、五年より二度、六年より一度九分の高溫を示してゐる

新記錄を作つて 濱松の五機平壤へ飛來
太刀洗から僅か四時間半 河島大尉朗らかに語る

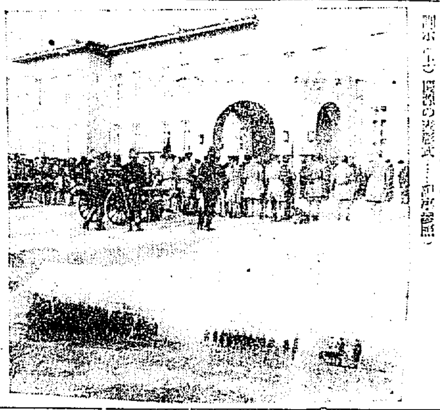
【平壤】既報濱松飛行第七聯隊の八七式重爆擊機二機、八八式偵察機三機は九日午前八時十一分太刀洗發、午後零時四十分から同五十分まで平壤飛行聯隊へ飛來したが指揮官河島大尉は語る

海上は雲が高く五百米の高度で飛び朝鮮に入つてから京城までは晴れで千五百米の高度を羅針盤でコースを執つたが京城、平壤間は曇つてゐて視界が二、三キロしか利かず三百米乃至六百米の高度で來た、追風もあり所要時間四時間半で來たなほ太刀洗、平壤間を四時間半で飛んだのは新記錄であらうと

徹底した副業施設
咸南寧巷里 模範部落

【咸興】咸興郡州西面寧巷里は咸南屈指の模範部落であるがその施設には他の追隨を許さぬものがある

同里の養鷄戸數は二十四戸の飼育數五十枚、繩一萬百三十二把、叺以上の收穫を擧げ一戸平均は四十四個、六十三戸の養豚戸數は一頭以上の收穫を標準とし現在一ヶ年の産卵數五千個一百圓に達し養蠶の方面では明細一十六匹、既繭百七十八匹と集計され婦人の副業所得も同里が先驅をつけた結果現在貯金額一千九十七圓、一戸平均十一圓の巨額に達してゐる



消防の出初式=(上)慶源の出初式……(下)咸興消防組

村民協力して ユートピア建設
各方面に遺憾なき 北靑郡の指導部落

【咸興】北靑郡俗厚面下里院洞は昭和六年一月咸南道當局の農村振興指導部落に指定され同部落の農家はその美風に育まれ四十四戸の自作農創設であるが振興計畫の實現に努め地方特產の改良増殖を目的とし各種指導を受けつゝ實行に移してゐるが、

指導して前者は勿論本畜の飼養に努め、堆肥舍の充實と勵行に努め、堆肥增產の結果部落一齊に耕牛の飼育を始め堆肥製造成績は昨年十一月二萬七千貫を突破してゐる。藁細工、蠶種、蠶繭等の副業は勿論婦女子に至るまで寸暇を利用してこれに當り缺かさぬ實業を果す村の共同勤勞の精神に於て尚向上し、甘辛二十五日は甘心。

每年一月に主婦講習會あり生活改善(?)には時間の勵行及びその利用、冠婚葬祭の標準改善、色服着用、洋服の使用、住宅設備の改善、住宅の利用等各方面に亘り、道路を修築し、共同墓地を設けてゐる。緻密な計畫は本區の指導者の賜物により實行されたに外ならず、更にそのためには貯蓄標準を本人の納稅額において向上を計り一月一日の貯金を勵行してゐる

張して農事改良の打合會を催し甘心して行事合せを行ひ春三月、秋十月の二回は農事懇談會を一月は農事指導講習會を開催し即技術員の來村を請めて指導を仰ぎ外來講者の講演を乞ふて農民知識の向上に努め每年一同の敬老會を開き出郡提出の提案の協議を行ひ、終つて夜は例の新年宴會を催した

慶源消防 出初式
菊川小頭表彰

【慶源】國境の花と歌はれる慶源消防組の出初式は六日午前九時四十分打出から各組に集合、零下十七度の寒さを冒して練兵場に組員勢揃し、組頭長の服裝檢査器具の點檢、署長の訓辭ありそれよりポンプの基本操法分列式を行つて六班に別れ市内の防火宣傳につとめ午後一時より署長の講評並に頭の訓話があつた、かくて元旦に正に大火に至らんとした小火を發見消火に努めた菊川小頭の表彰式あり式後午後二時より慰勞の祝宴を張つた

式前に眞物の火事
龍井の出初式

【間島】龍井村聯合消防の新年出初式は恒例により去る四日午前九時に各組合の第一班をもつて開始されたが當日はこの出初式に先立つ約二十分前に眞物の火事が突發し一棟を燒くなど非常な緊張裡に終始した

お寺を荒す 四人組ギャング
住職を縛つて强奪 安邊署犯人を嚴探

【元山】釋王寺に四名のギャング現れ老住職を脅迫して現金拐帶 午後七時頃安邊郡文山面破谷里未寺寺に四名の賊が武裝して寺常庵住職金南興(七三)が就寢したばかりのところに四名の賊が侵入し來りだし拔けに小刀を突きつけ金を出せと脅迫するので一圓五十錢を與へると賊は老住職を荒繩で縛り上げ寺内の上衣内中を探し廻り、現金三十二圓九十三錢を强奪して猿谷面方面に逃走した、報に接した安邊署では直に搜査隊を同方面に向はしめ嚴探中であるが未だ縛に就かぬ

元山の猩紅熱

【元山】一時終熄の姿にあつた猩紅熱が又新春早々の三日五日七日と續いて發生し内一名は死亡した府内泉町十五番地山下キヨ(三)は三日旭町二丁目二番地鈴木道子は五日仲町二丁目卅七番地野老山千代子は七日何れも猩紅熱と診斷され患家は嚴重消毒し患者は府立病院に隔離治療中であるが内鈴木道子は六日死亡した

羅南自治會

【羅南】羅南自治會では八日午後二時より自治會事務所に評議員會を開催、近く開催さるべき

朝まだき慶源城 戰亂の巷と化す
國境守備隊の大攻防演習

【慶源】守備隊では左の想定によつて慶源を中心とする大攻防演習を行つた

『數日來對岸共匪の行動は著しく活潑となり郡内侵襲の企圖顯著なるものゝ如し』

八日朝まだき午前四時半各隊兵舍出發を行ひ一同整列して慶源に警察北の消防及び承良共に協同し、慶源河岸入の報來り刻々として不吉な急報到着するや守備隊は直に各部隊と共に出動して之に備へ、に別れてこれを激勵すべくまた明け

午前五時半右翼部隊は承良、平野部隊は訓戎の敵匪を追走せしめ(假設)次に兩軍衝突をもつて對抗攻防演習を行つた慶源東門外を防備する右翼部隊に攻擊する平野部隊の砲聲の火蓋は切られ銃砲聲は全市を搖がし東門外は戰亂の巷と化して一大白兵戰は展開されたが、かくて遂に兵は慶源南東共に突擊により激しく突込むや、この時休戰喇叭が鳴響いた

ついで南東門を經て慶源を一巡し慶源の三國國道に皇軍の武威を閃かしつゝ練兵場に至り嚴かな陸軍始を擧げしつゝ分列式を

意義深き陸軍始め

嚴かな意義ある陸軍始めの儀しを終つた

莊嚴極りなき 分列式擧行
燦たる陽光の下に 羅南師團の觀兵式

【羅南】羅南師團の陸軍始觀兵式は八日午前十一時から初町大通りで舉行された、この日天日麗らかに晴れて實に快い、師團長以下將兵全定位置につき、拜觀の官民諸氏觀兵式場を埋め盛大裡に、閲兵の行進で莊嚴極りなき分列式が行はれた

會寧聯隊と工兵隊
盛大に擧行

【會寧】八日午前九時より恒例による會寧聯隊及工兵隊の陸軍始めは例年の通り閲兵場に於て劇的たる喇叭の音に伴れ步武堂々整然たる分列式が行はれた

大營子附近の 匪賊大掃蕩
各討伐隊連絡して 豫定の進擊を開始

【安東縣】大營子附近の匪賊大掃蕩に進出すべく各討伐隊は豫定の如く進發し八日早朝より安東出動部隊を初め各隊は進擊をとり行動を開始した

赤城部隊 匪賊の南方及び前方の附近を南程七日依然一部をもつて相、溝に、主力を二道溝に置き八日黄溝方面に進出○隊と連絡大營子を攻擊

松崎部隊 七日午前九時小孤溝出發同夜は滿家溝子一小湯溝―大營子の中間に宿營八日大營子を攻擊

飯田部隊 赤城、松崎と互に連絡をとり八日正午より大營子に進擊を開始

福岡部隊 七日午後一時四十八分白旗を發し同地附近安遼縣隊一營の主力と共に周家堡子に向ひ前進

る十二日午後四時寛甸縣行軍のため來襲する事になつたので在郷部隊は七日安東部隊と協議して市内に宿營等を準備した

張不鈞歸順

【咸興】九日新坡、好仁情報=咋夏來咸鏡南道の部下として活躍中の元新房子公安分所長張不鈞は客月二十日臨江縣に到越し歸順のため長白縣に赴く途中、撫松縣黑河口で宋某氏に假居方を懇願されたため已むを得ず部下三百名の内約半數を率し百四十餘名を率ゐて七日午後二時頃臨江縣界地(地名不詳)に到着した匪賊は八十餘名と通過後職約一時間後我等一名の匪死者を出して完全に白旗會匪を擊破し同日夕刻新房子に到着、撫松亭を介して長白縣公に歸順を申出した、張匪自衛團を有し八日朝は發部部下百四十餘名を長白縣長の指定地に呼び寄せのため部下二名を殘し同日夕刻到着の筈である。長白縣ではその匪賊を招し相當の官職に任命すべく匪賊を指定地に召致した

土木鐵道
鑛山水利
諸機械
測量製圖
度量衡
鋼鐵家具
建築材料
防水材料
鑿泉業
伊藤商行　京城　釜山　電話

羅南部隊 耐寒行軍
十二日雄基へ

【茶嶺】羅南の步兵三百一名は來

咸南の 林組職員
首の心配は 一切ご無用

【咸興】咸南道内十九郡森林組合の地方費移管事務は着々進捗しつゝあるが地方費移管後の森林職員は ▲産業技手又は產業雇一名 ▲地方森林主事補五十九名 ▲地方森林技手五十九名の各地駐在を定員として現在の森林組合職員は大部分缺員補充を見合せてある關係上現在定員の七割を標準とすれば殆ど全部が失業者を出すことなしに收容される

端川城津間 警備電話

【咸興】咸南端川、城北城津兩警察署間の警備電話は七日開通、通話を開始した

吉州消防組 幹部更迭

【吉州】吉州消防組頭李允中氏小頭平尹秀雄、洪用錫氏等は役員の新陳代謝を圖くべくさきに吉州中越警長に辭表を提出しての後任を詮衡中であつたが去る七日午後六時より從來の幹部を招き協議の結果小頭崔達甲松、金燦植、鄭文燦氏等を選定その任命方を道知事に申請中であり又組頭後任には現在の副組頭松井秀之助氏が有力であり副組頭は現小頭の姜熙周氏が任命されるものとみられてゐる

模範部落に 『彌榮鐘』
定平郡東川里

【咸興】定平郡文山面東川里は公認模範部落として昨年二月十一日紀元節の佳き日に本府から助成金まで下附された模範部落であるが同里では助成金下附記念として里の中心高地に『彌榮鐘』を設け時間の報知、利用、非常警報用とし模範里民の自覺を深からしめてゐる

劍道昇段

【羅南】帝國武德會羅南支部では六日附武德會朝鮮本部から武德係安東署長原昇治、咸興署長陳忠造、同巡査部長浦井出造二の諸氏に對し劍道二段に昇段の通報あり同時に水野(憲兵隊)大谷、寺田戸口(騎隊)の四初段は二段に山上二段(聯隊)は三段に昇段した

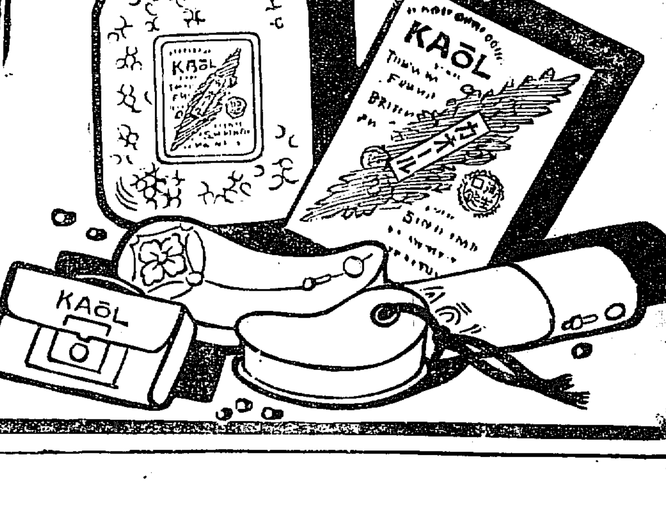
京城日報

愛讀諸氏に謹告!!

皆様は＝口中殺菌剤（衛生口錠）＝カオールの常用

「に依り空気中又は飲食物を通じて吾人の肉体に侵入せんとする恐るべき病菌を、口中に於て殺菌し病気にかゝらぬ様御注意を願ひます。」

携帯に便利なる容器各種



カオールの配剤と其効用

製剤顧問 ドクトル 松尾道

一、口中殺菌剤を配合す
從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、例へばチブス、コレラ、流感、結核菌等其他の病菌病毒を口中に於て完全に殺菌し、依つて之等傳染病を豫防す

二、健胃整腸剤を配合す
從つて胃を健全にし且其消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸剤は殺菌剤と相協力して之を治療す

三、興奮剤及强壯剤を配合す
從つて心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし健胃剤と相まつて肉體の强壯を計らしむ

四、清涼剤及美音剤を配合す
從つて其特有の芳香により口中の悪臭、悪慾を除き、祛痰剤は咽喉の乾燥を濕し、音聲を美化し、從つて精神を爽快ならしむ

◎故に皆様の保健の爲めに

◇悪疫流行の時 ◇飲食の後
◇他人に接する時 ◇汽車電車に乗時
◇執務勉强の時 ◇遠足運動の時
◇口中の臭き時 ◇酒莨を召上る時
◇禁煙を望む時 ◇音聲を使ふ時
◇氣分悪しき時 ◇疲勞したる時

カオールの二三粒を口中されたし、本剤を口に含めば、マスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快にし胃腸を健全になすの効あり

◎本日より直ちに御常用をおすゝめ致します

本剤の定價

袋入（十錢）
同（二十錢）
ポケツト容器付（三十錢）
丁字形容器付（三十錢）
御勾玉容器付（五十錢）
鞄形容器付（五十錢）
德用瓶入（五十錢）
同（一圓）

△カオールは全國到る處の薬店にあり

東京市日本橋區水天宮前

本舗 株式會社 安藤井筒堂薬品部

多門師團の仙臺凱旋

熱狂的歡迎裡に帝都を通過した我等の多門師團は去る

八日正午仙臺驛着空前の大歡迎を受けてなつかしの原隊に凱旋した、寫眞は（上）堂々凱旋門を通過原隊に向ふ馬上の多門師團長（下）我等の將軍を迎へる幼稚園兒の可愛いバンド

李杜露領に遁入

直ちに赤軍の爲武装解除さる　我軍で引渡を要求

【奉天十日發電】七日朝密山を發して李杜を急追中の臨瑞部隊入見枝隊は九日午後零時三十分虎林に入つたが、これより三十分前李杜は手兵約一千と共に露滿國境を越えウスリー河の北方對岸の露領イマンに竄入したが直にハバロフスク國境警備の赤軍に武装解除された我軍では同地赤軍セミヨノフ部隊長に對し之が引渡しを要求し目下ハルビン特務機關宮崎少佐において折衝中であるが、セミヨノフ將軍はハバロフスク軍司令官の指揮を仰ぐべしと回答し、それ迄支那兵を嚴重監視し逃走せしめずと言明した

死者二十三名

スペインの騷擾

【マドリッド十日發電】スペイン各地に起つた過激分子の騷擾による死者總數は二十三名に達した尚局部的騷擾は各地にあるが大騷擾は限された形である

〇〇線完成に伴ふ　內鮮滿連絡の航路

敦賀、淸津間の定期連絡　四月から開始の筈

【東京電話】國際鐵道完成に伴ふ內鮮滿連絡航路は遞信省の命令航路として北日本汽船會社で着々準備中であるが既に大藏省のプラン成り補助交付金承認を待つて來る四月一日より華々しく處女航路の途に着くことになつた、決定したプランによると定期連絡航路は一ケ月間十二往復で四千噸級同型船をもつて敦賀、淸津を繫ぐ現日本海の航路で所要時間一晝夜半でそれぐ連絡港に入港する事になつてゐる、更に〇〇線の完成を待つて滿洲中部との交通も非常に短縮されるから政治、經濟、國防の重要交通路となる筈である。更に淸津入港の連絡船は特に淸津驛まで廻航しウスリー線經由の客貨を便乘せしめる事になつてゐるから、現在滿洲に悩んでゐる敦賀淸津間航路はこれによつて廢止され、新たに日鮮滿連絡航路に併合せられる模樣で近く監督官廳として新潟その他を決定する筈である

希望を乘せて—　アリゾナ丸の出帆

ブラジルへ向けてわが移民　千二百名先づ出發

【東京電話】インフレ景氣で米弗の高價を告げ、匯替も亂れて來たに拘らず更に大きな希望をもつて鄕土を捨て南米移民の希望者が激增したので、拓務省は七年度に一萬五千人のブラジル移民計畫を樹て一家族に百五十圓の補助金を出したが、一月二十一日アリゾナ丸で千二百人が先づ渡航の外に三月後に四十餘名が元氣に出航することになつてゐるが、四千人は豫算の關係から新年度の四月以降でなくては渡航が不可能である

府立診療所　建築準備進む

場所は乘馬倶樂部か

京城府立診療所の建設設計監督のため內地各都市に於ける實費診療所を視察中であつた府營繕係の村越技手は來る十五日頃歸任直に本建築設計に着手五月から起工の豫定である、而して敷地は目下黃金町五丁目の乘馬倶樂部跡と、訓練院原の二つが擧げられてゐるが特別の支障のなき限り乘馬倶樂部跡に決定するものゝ如くである

早蕨遭難原因　報告書完成

十日海相に提出さる

【東京電報】驅逐艦早蕨の遭難原因調査委員會は數回に亙つて開催されたが、この程委員長の手によつて大部分の報告書が完成され十日大角海相に提出されたので近く委員會も開かれ海軍省公表の運びとなつた

昭和ボーイ　今年は小學校へ

受附は二月末限り

京城府內に居住する內地人兒童（保護者の都合で一時府外に居住し京城府第一部特別經濟の負擔をなす者の兒童を含む）にして大正十五年四月二日より昭和二年四月一日までに出生した兒童は來る四月一日から就學することになつてゐるから右學齡兒童保護者は所定の入學願に戶籍謄本又は抄本を添へて來る二月末日限り京城府學務課又は龍山出張所（出張所內）に提出されたいと

池田部隊　樺皮甸子着

猛烈なる戰鬪の後　我軍の重輕傷九名

【新京十日發電】在濱綏方面の匪賊討伐のため出動せる池田部隊は十日朝樺皮甸子に到着した、九日夜の戰鬪は火家店、天台里方面で猛烈に行はれたが敵の被害は甚大で我軍側も中島少尉、坂田少尉ほか兵五名傷を負ひ、山下中尉及び兵一名重傷した

匪賊、王玉殿、吳義成などの反將は大いに狼狽し王玉殿、孫干山は延吉敦化縣境に逃れ歸順を申入れたが王德林及び吳義成は逃亡を企て秘かに用意を整へてゐる

極度に狼狽　王德林ら

我軍の進擊で

【新京十日發電】匪賊掃蕩及び池田部隊の討伐いよいよ目睫に迫り匪軍首腦に〇〇せる王德林、孫干山、吳義成等は我軍の進擊に極度に狼狽してゐる

フエリシタ夫人　松竹に入社か

【東京電話】國際聯盟の隨員者フェリシタ夫人はその後夫君中野秀人氏との面會もかなはず背景、無線等で得る僅かな收入で生活をつゞけて來たが、遂に新劇の道を求め紹介狀を持ち松竹本社を訪れ映畫方面の仕事に進みたい希望を述べたが十日さらに松竹を訪ひ、大谷社長と會見し、夫君側から提出された離婚訴訟の第一回公判が二十五日開かれるのでその後の都合で撮影所に出演する意志を述べ、松竹側も入社せしめてもいい意向を洩らしたので近く斯界に活躍を期待されてゐる

セブランス校　開業檢定指定

試驗の上決定

【東京電報】大阪女子高等醫專及び朝鮮セブランス醫專の開業試驗免除指定に關する文部省の指定調査に關し文部省では十日午後一時から文部省に私學委員會を開き大浦滿吉氏その他の私學委員、文部省から次官その他出席協議の結果、二月中旬兩校の最上級及び第二學年に對し內科、外科、產婦人科の試驗を行ひその結果により何年度の卒業生から無試驗の指定をなすかを確定すると

デ杯戰の四選手決定

三木、佐藤の兩氏に　布井、伊藤の二選手

【東京電報】日本庭球協會では本年度デヴィス・カップ戰出場選手として左記四氏を推薦するに決定した

主將　三木龍喜
　　　佐藤次郎
　　　布井良介
　　　伊藤英吉

本年度歐洲ゾーンの組合せが決定するので三選手は二月下旬出發、ロンドンにある三木選手と落合ふ豫定である、尚三木、佐藤兩選手は前年度のデ杯選手だが布井、伊藤兩選手は新進である

臺灣の三蕃社で　節酒して國防獻金

涙ぐましい美擧

【臺北電話】我等も貧しく、天皇陛下の赤子、共に國を護らねばならぬと國防獻金熱は今や蕃族にも浸透しつゝある、花蓮港廳のカトウラン、ウスウス、里壠三蕃社は年末の酒代を節約して二十五圓、またカトウラン、ウスウス社は元旦の酒代を節約し更に二十圓を國防費に獻金することになつた右は酒は唯一の慰安である蕃族が獻金したのであり、少額ながら涙ぐましい美擧であるが更に又木瓜蕃人間にも獻金する者續出し、花蓮港中州、賀田村及び大村庄の蕃人は匿名で正月の酒代を節約して三十圓を獻金方を申出た

迷兒が多い

新春早々迷兒が馬鹿に多い、毎日府內各署にその捜査願ひが三つや四つは出されて警察でもその處置に困つてゐる位、しかも七歲から九歲位の子供が多く當局では今少し親の方で注意してほしいと語つてゐた、八日だけでも府內嘉祉洞四六の八九七尹奎の長男尹奎龍（九）が午後一時頃外出して附近で遊んでゐるとばかり、思つたのに深更に至るも歸宅せず心當りを捜しても行方不明方時を要して捜査願を出した▲同日午後四時半頃府內林町二二九金東錫二男金元浩（七）が行方不明、何者かに誘拐されたのではあるまいかと母親は狂せんばかりになり目下捜査中▲同日午前十一時頃府內黃金町五丁目英人ラグートの娘キミ子（六）は府內貞洞外人學校に通學の途迷兒になり歸宅せず目下捜査中だが行方不明、家庭では今まで變りなく通學してゐたのだから或は誘拐されたのではないかと案じてゐる

バ市鎭靜す

【バロセロナ九日發電】八日夜來バロセロナ市に起つた無政府主義勞働團體と警官隊の騷擾は警官隊及び軍隊の出動によつて大體鎭靜に歸したが、小競合は九日に至るも各所に繼續され警官の一隊は民衆の騷擾の本據と見られてゐるシンジアト・ニニコの本部に近附かんとする際突如本部の窓から射擊され警官隊も直に之に應射して相手側の一名を射殺した、目下機關銃を以て物々しい警戒が行はれてゐる

消防署長が受取書を出す

出初式の梯子乘に

消防制度の改正により火消の頭ともいはれた梯子乘りも從來の因襲から取止めとならんとしたが各方面の繼續を望む聲にその勇姿を何とか見せ、一般府民からも惜まれたが新田消防署長はこれについて語る

出初式の梯子乘りはその費用を町方より醵出して貰ふ事になり昔は遊びに堪へませんのを府內に見せた事を廢した爲め梯子立ての場所に就ては大體各町內の適當な場所一二ヶ所に立てる事にしました、たが緣起を祝ふ意味で是非自宅の前に立てゝ貰ひたい希望の方はせる事にして置きました、年來の習慣で御祝儀を下さる方に對しては諒解を得る爲め夫々消防署長名儀の受領證を送り御厚意を謝す事にして居りますから若し何かの間違で受領證の届かぬ方は遠慮なく消防署へ御問合せ下さる樣に願ひます

妾の子を蹴殺す

昨七年七月、慶北漆谷郡倭館面倭館里尹龍順（五二）は妾の子洪順分（當時四才）が邸を嫌ひ顔を見る度に泣き叫び偶々十月二十三日邸が妾方に赴いた歸途同家の裏山で順分が遊んでゐるのに遭つたが、順分がまたも顔を見て泣き出したので憤慨し怪腕、腹部を蹴り十二指腸の穿孔が致命傷となつて遂に順分は死亡するに至つた、被告邸は一、二審とも懲役三年を言渡されたが不服を唱へてこの程上告した

空中衝突　兩勇士殉職

ハルビンでの椿事

【ハルビン九日發電】今朝十一時三十五分ハルビン飛行場で古寺軍曹ならびに杏掛少尉操縱の二機空中衝突し、兩機とも墜落、機體は大破し兩氏ともその職に殉じた

118名の「免訴者何處へ」

國元へ歸す相談　間島共產黨事件餘聞

前代未聞の大暴動として社會を驚かした間島共產黨暴動事件は二年の日時を要して初審二十八日、京城地方法院臨時豫審判事の手により豫審終結となり、有罪として公判に回附されるもの百七十二名、免訴百十八名といふレコード破りの數字を示し、一先づけりがついた形となつたが、さてその後に來る問題は免訴となつて來る十五、六日頃刑務所から釋放に浴び出る大暴行者を如何に處置するかの問題である、免訴とはなつたもの〻危險な性質を多分に持ち合せてゐるこれ等の人々をそのまゝ京城附近に住居させるは危險なことでもあるので、まづ國元の間島へ送り歸すに如かずとあつて檢事局では警務局と打合せ更に鐵道局と交渉して、百十八名の輸送につき運賃を割るやう考慮を頼んでゐる

若く健康な　滿洲行の女性

三十八名出發

【東京電報】東京市職業紹介所では十月ハルビン行き滿鮮婦人を七百名の希望者中より三十八名選拔したが、右はハルビン兵站部、アジアホテルなどに月五六十圓の高給で傭はれるもので、十二日午後七時二十分東京驛發朝鮮經由で渡滿するが、若く美しく見るからに健康な女性のみを選んだものである

宵の辻强盗

十日午後六時半ごろ府內仁寺洞一二五の□□□（五四）が外出先からの歸途府內仁寺洞二二四番地先を通行中敦岡町から出て來た二十歲前後の朝鮮人靑年が大膽にも行き違ひになつたかと思つた瞬間突如同女の背後から襟元をひつつかみ倒れかゝつた同女がさしてゐた純金七匁餘の簪を引拔き姿を消した、宵の口ではあり間もなく數人の通行人も通りかゝり、急を東大門署に報じ、同署からは刑事が現場に急行附近一帶の大捜査を行つたが終夜に至るも犯人は逮捕するに至らず府內各署に手配極力捜査をつゞけてゐる

長谷部旅團　宇品に上陸

けふ衛戍地に

【宇品電報】多門師團麾下の長谷部旅團長以下第三旅團司令部仙臺步兵第四聯隊の〇〇〇名は十日午前七時宇品に上陸宿舍に入り盛な歡迎を受けたが、一泊の上十一日午後五時八分廣島驛發衛戍地に凱旋する

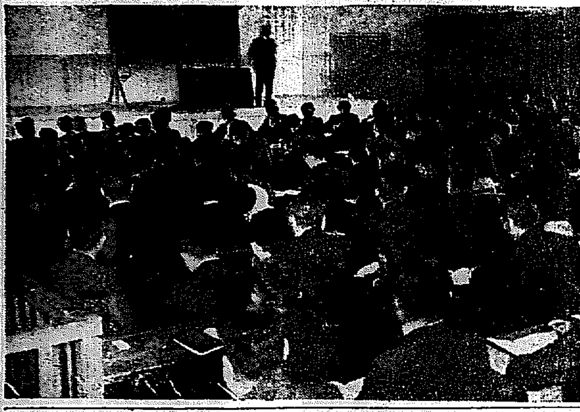
城大氷上チーム昨夜歸城

盛岡市高松池において開催された第八回全國學生氷上競技大會に出場した京城帝大チームは醫非教授初め一行十八名恨みを呑んで敗れたりといへども元氣一杯明年こそはと雪辱の意氣を眉宇に閃めかして學生校友多數の出迎裡に十日夜七時京城驛着列車で歸城した、醫非教授は戰況に就て左の如く語る

アイスホッケーでは慶應大學と準決勝で敗れ遂に榮冠を物する事が出來なかつたのは殘念だつた、豫科はこれ又日光リンクで敗れ折角の期待を裏切つたのは遺憾であるが來年こそは必勝を期して更に猛練習を積む考へである、敗因としては實力の差と言ふよりも中部の學生が何れも國內リンクで練習してゐるのでこの點多少の遜色が認められた今後は國內リンクに代る補助練習を以て臨みたいと考へる

內地より先に　理科教科書使用

實際生活に基體とす　京師で講習會開催



近來の理科教育は兒童の實際生活から遊離し在來の理科教科書では新時代の教育方針から見て不十分な點多く之が改革の必要は教育家より早くから唱ばれてをり文部省でも專門家に研究せしめてその改善を期してゐるが、朝鮮においても總督府學務局で、早くから之が改善に着目し、朝鮮の初等、中等學校理科教育の權威者河野宗一氏を指導者として初等、中等學校における熱心なる篤學家を集めてこれが改善を研究せしめて新教科書の編纂に腐心してゐたが近く新學期より使用する

完成の運びとなつた新教科書はその節において內地においても各方面から大いに期待されて內地の教育者間にも好評を博してゐる狀態である

新教科書の內容は教材の取扱において本質的に從來の古い型を全然破り、つとめて人間生活を主體とした鄕土色を十分に取り入れ、理科教育を通じて兒童の實際生活の本質と、切り離す事の出來ないと云ふ點を

高潮し大自然の中に包まるべき人間生活の種々相を主とし生命創造への過程を教育作業とするを眼目としたものである

本府ではさきに各道へ四月から從來の文部省指定の理科教科書を全部廢し、一齊にこの本府編纂の新教科書を使用することになり知事、指令を發したが目下一齊に理科の研究で新教科書、編纂の趣旨及びその取扱ひに就いて京師教諭で、河野宗一氏外數氏を講師に全鮮各地道から、間島からも參加者約四百名を集めて盛大な講習會が開かれてゐる（寫眞は講習會）

債券相場

新債券の大抽籤いよく二月一日に迫る

回別	價値	回別	價値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日本勸業證券株式會社京城支店
京城南大門通一丁目廿一番地　電話本局二・七番
（本店。東京。日本勸業銀行構內）

飛ぶ程賣れる均一品　日本一の品質の優良と値段の低廉　高島屋均一部

株式名義書換停止公告　東洋拓殖株式會社

防毒・産制に　サキューズキン　三個十銭　藥店ニアリ　大和ゴム

專門料理人招聘　ふく料理　本ビル食堂

陸海軍志願　少年航空兵　日本國防協會

遞信官吏

和歌山高等商業學校　生徒募集

鐵道　東洋鐵道學會

リン病

簡易醬油　白踏社

ナニワホテルの特色
一、宿料の低廉なこと
一、位置は第一等の便利な所にあること
一、サービスが行届いて而も一割チップなこと
宿料　一、八〇　二、七〇　三、一五　三、六〇　（バス付）四、〇〇　（バス便所付）四、五〇
ナニワホテル　大連市浪速町・電話代表七一六四番

巡査　日本警務學會

冷えがポカく温まり　精力旺盛となる　完全無臭にんにく劑　オセロ　（全國有名藥店に有り）

外科　植村病院　京城永樂町二丁目　院長醫學博士　植村俊二　副院長　河野武

ビクターレコードは二割引で在庫品豐富　京城驛前　明治堂へ

京日案內　女中　指物　貸間　女子　恩給　彩票　信用　外務　恩給

特別案內　外務員募集　共濟無盡株式會社

產婦人科　芦刈醫院

鶏漫筆（下）

吉田雄次郎

鶏鳴と吉凶

鶏に吉凶を卜すると云ひ傳へ、時珍博物誌には鶏人が吉凶を卜するに、鶏の卵の黄を調いて煮熟した上、黄身を極め黄なれば吉、黄ならざれば凶とすることや、或は鶏骨を以て卜を占ふことを載せてゐるが、最も通俗的に行はるゝのは鶏の時を告ぐるである。和漢三才圖會には其の鳴くや、雌鶏先づ雄鶏の嘴を啄み、その時を知らしめて雄鶏始めて鳴くと載せて、聲を鼓する、これ陰陽相和の意である。丑の時始めて鳴くは一番鶏、寅の時鳴くは二番鶏と稱し、卯前に鳴くは人之を賀するが、非時に鳴くは不祥とし、俗に宵啼きと謂ひ、荒鶏、鶏の禍であると載せ、不詳の食鑑には、雌鶏、夜啼くは荒鶏といひ、不祥を主とり、黄昏鶏啼くは、天變あるを主とり、これを鶏啼と謂ひ老鶏は啼を能くするもの、雌鶏の晨鳴するもの、雌雄卵を生むものこれ皆殺すのみと記せて居る。雌鶏の晨を告げるを嫌ふは夫婦に例へて、婦人が夫權を掴ふて、家事を亂すの象とし、雄鶏が卵を生み、群鶏が皆鳴きするを忌むは、共に常軌を逸する象としてゞあるが、老鶏人語をよくするは不思議よりも古誌の故事がある。世說新語や幽明錄には晋の兗州の刺史に沛國の人にて宋處宗といふ人があつて、一羽の長鳴鶏を買つて、愛隱に籠を吊るし愛育して居る間に、遂に人語を作すやうになり、終日、宗と談論して、宗の功業をたすけたといふ、奇妙なる傳說を載せて居るから、あながち人語を作す故に不祥といふ譯もない。その他古風土記逸文には飛鳥の時、鶏雉飛翔し、鶏も啼いて鶏は聲をこえ羽を翳にして奔節すとあつて、雷や地震を前知することが出來るといはれてゐる

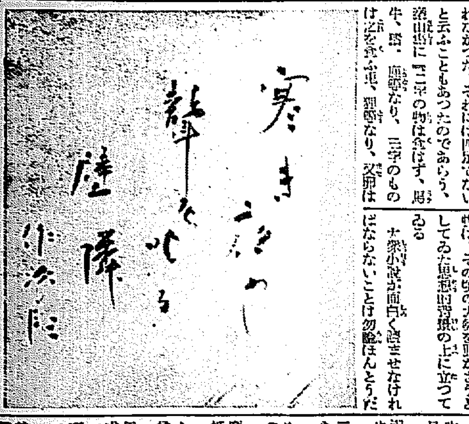
鶏と鶏卵

日本も原始時代には隨分獸食をしたものであつたが、佛教の盛んになると共に法によつて肉食は禁ぜられたけれど、鶏はあまり禁ぜられなかつた、それには四足でないと云ふこともあつたのであらう、孫思邈に「三宗の物は食はず、則ち牛、馬、鹿麝なり、三宗のものは之を食ふ事、獲盡なり、又卵は食ふべし」とある。又本朝食鑑には『鶏肉は婦人の諸病によく、烏骨鶏は女人の諸病一切虚損及久無の者によく又男子瘦疲、遺精、陰痿によい』と書いてあるそれで昔の黄表紙などには烏鶏丸又は鶏肉丸といふ藥物の廣告が一種の强壯劑として出てゐるのを見るが卵は相當に滋養せられたものと思はれる、又鶏の肝は夜盲症によいといはれたことなどは、昔の俗說ではあるが、これが近頃のヴイタミン說と一致してゐる所などは誠に面白い、又孟子に五畝之宅、樹之以桑、五十者可以衣帛矣、鶏豚狗彘之畜、無失其時、七十者可以食肉とあつて鶏を肉食第一位に置いてある、以て周時代の文化が想像されるのである

本草綱目に

卵の白きは天に象どり、其の氣清し、其の性微寒、卵の黄は地に象どり、其の氣渾り、其の性溫、卵は即ち黄白を兼ねて之を用ふ、精の足らざる者は、之を補ふに氣を以てす、故に卵の白は能く聲を清め、伏熱目赤、咽痛の諸疾を治し、形の足らざる者は、之を補ふに味を以てす、故に其の黄は能く血を補ひ、下痢、胎産の諸疾を治す

とあるが、之は昔の人が鶏卵に對する藥としての効能を說いたので間接的に鶏肉よりは鶏卵が强壯劑的に扱はれてゐたからであらう、何はともあれ畜産の振はなかつた日本に、大和民族の祖神を同じくして、大和民族の家畜として始終一貫其の勤めをはげんで來たものは只鶏ばかりであると私はいひたいのである



寒き夜の静まりて鳴る隣 小次郎

加能作次郎氏筆

大衆文藝を語る（中）

吉川英治

過去の傳記や物語りの歷史性が我に敵へるところは決して少くないが、しかしそれだけでは何の役にも立たぬ。ある十行か二十行位ひの短い材料から尨大な長篇小說を書き上げることの出來る場合もあるが、反對に郭隗と尨大な材料を持ちながら、短い一篇の物語りしか書けぬこともあつて、この材料も取捨選擇によつて使ひ道のある時とない時とがある

さうした材料が唯のものではなく、それに捉はれてゐては結局何もかけぬこともある。史實を忠實に傳へることも大切だが、しかしそれには自ら取捨さるべきところは取捨さるべきで、何もかも取入れては小說にはならぬ。一番大切な史實の骨子を中心として時を錯倒せしめ、これに作者の空想的人物や事件を織りまぜて一篇の小說につくり上げて行くのである

私が目下國民新聞に連載中の「江戸三國志」なども、大體は德川幕末から明治維新前後に亘る史實を中心とし、これに空想的人物を配してその頃の時代思潮といつたものを出して見たいと思ひ書いたものだが、これなどは、史實と空想によつて出來たものと言へる。そしてその時代思潮の上に活躍する人物は、その頃の大勢を動かさうとしてゐた思想的背景の上に立つてゐる

大衆小說が面白く讀ませなければならないことは勿論ほんとうだ

大衆小說がその名の如くひろく大衆性を持つてゐるのは、その筋の發展の面白さや、無駄な描寫の無い點、人物の活躍や事件の變化の目立しい點などいくらもあるが要するに都市にも農村にも共通して一般に迎ばれるといふところにより多い理由があるやうに思はれる。その點は所謂藝術小說の場合に比べて非常に違ふ

特に農民のための大衆的な農民小說といふものがないといふ理由は、古來百姓一揆とか代官を中心とする百姓の事蹟は非常な數に上つてゐるが、それらの史實は何れも經濟的で、必ず一方に無理な搾取をする領主があるから一揆に發展して行くといふ筋を辿つてゐる。公式的で事件の變化に發展がなく、皆同じ一致した原因から、同じ結果へと進んでゐるので小說としては面白くない

新年文藝

今村雲嶺氏筆

短歌　佳作

公州　成沮けさを

おほらかに初日のさしせば門松の白雪やゝにしづれそめたり

東京　村山　稲

疾く寝るゝ日を惜しみて卯の灯にまだも羽子つく少女子あはれ

咸興府　鏡ヶ江夢灯

吹く風に門辺の往還の音たてゝ元日の夜の更くる淋しさ

東京　芳賀　桃寸

閑潤の鳥々かすめ飛ぶ鳥の疲かずやふ初日かげかな

京城　坂田　周三

三ケ日遊びつかれていねし子の紅きほれ瞼に映る宵の灯

通川　小坂稜一夫

をちこちの樹の白雪むら消えぬその移ろにをどる魂

龍仁　坂本　黙靜

磨りをへし墨の香を愉しみ眞白き紙にむきて筆とる

清津　岡田　廚彦

ふき溜の雪に早くもあとつけて羽織着た人坂おりて來る

宣川　鍋　五癸

年賀狀受けて故郷の數へ子が遠く戍りに出でしを知りぬ

沙里院　市　鉱狀

巧みにも數へ風して追羽根を母がつきます正月のあさ

京城　杉浦　露紅

諸々と初日影さす窓に倚りて病に臥てぬれわれを淋しむ

延安　鈴木　鉦太

俳句　佳作

益良夫の心に似たる初陽なり節かなれども恨の如し

初空やかすみながらに外金剛　仁川　岸本　武夫

初東風や道をあゆめるカチガラス　京城　平田ウメ子

初凪に海一ぱいの旭となりぬ　京城　森　白稍

御屋根に初日を待てる初詣　京城　荒木　正夫

初鶏の啼きたつ山の家々や　仁川　山路　白雲

初市や一筋に雪ふみし跡　大邱　金　大河

初鶏に奮鳴らし來め紙鳶人　開天　鎌倉風零子

初詣岸の御社浪寄せて　東京　中川　一甫

初日今湖離れし闇翔び　鎮海　和泉　哉

初空や闇明し山の靄ごもり　京城　岸　生三郎

追羽子の聲の朗らに晴かな　仁川　伊藤　梧竹

初詣寄けちらして兒が大か　仁川　武林　政穂

海の氷にしみ入るさまや初日影　龍山　大西　琴路

色の缺部匠のけむりおにのかに　仁川　武藤　百作

元日や寄をかぶりて北漢山　京城　武島　岡古

初凪や龍岳に追羽休めて　新義州　五陵　亀岡

川柳　佳作

商賣は犬をあやして時を立て　咸興　森　妍坊

最誠禮を御戸帳の開く香　京城　高宮　庭下

居酥機嫌惑誘されてる交番所　京城　岡田　滋時男

貸間を逃へば居座に陣ひられず　平壌　瀬井　一夫

御降りにめげず寄り來るカルタ會　浦項　松本　吉郎

よい君にしてお正月楽く居る　府山　森山　浦明

雑煮腹を搬ら太平を歎ひ　京城　森　正樹

居酥の酒氣部機嫌に若返り　京城　山本　自堂

更生を九千萬の祝ふ春　大邱　大川　八浦

元日のうれしさ暗い夜はたゝみ　新　正　久

初凪に鐵足の仕度け出し　廿浦　松岡　正弘

屠蘇の冷をゆるめて鏡酒者　仁川　坪井　吾朗

松の内咽喉一ぱいの唄を聞き　京城　芝　翠

双六の明治が負けて嬉しがり　京城　若村　从二

ふみしめた下駄の音にも春の雪　京城　吉川　昌司

失戀のたぐもう蕾がい屠蘇であり　咸興　増田　紅茶

初鶏にもう新年の人通り　京城　室　一螺

四年玉貫ひ貯金を勸められ　京城　吉崎　徳元　黒川

新聖にして双六を再應にする　咸興　市原　美津也

眞人新年短歌會

眞人社新年短歌會は去る三日本ビルにて開かれたが三十名に及ぶ盛會であつた。當日高點者、眞能霞子、寺田光春、宇野田翠子、細田成男氏が受賞した、詠草左の如し（寫眞は當日の記念撮影）

十點（一等）　高橋　豊

山の湯の地より湧けば我が立てる庭にほのけく湯のかほりする

九點（二等）　眞能　霞子

力こめ肩たたく兒の彈む息わが首すじにふれていとしも

八點（三等）　寺田　光春

頂きをやがてみするべし山霧の逆きながれに日はこもりつつ

同點（四等）　宇野田翠子

松風の渡る王陵のしづけさや石人に夕の陽は斜なる

六點（五等）　細田　成男

夕まけて氷雨のふれば溫突をたきつつ夜半の冷思ふかな

以上入賞

石村　吉男

松毛虫靴先に顔をあげてをり踏みにぢりかねつ限のなき顔を

椎木　綾子

近寄らぬ幼兒に對ひありたけのおかしき顔でゐませむとする

津田八重子

たまさかのそとでうれしみいで來しに心なく雨の降りいでにけり

林　宏深

起きられぬ病をもちて元旦のあかるさにわれはめざめたるかも

島田　樹良

川土手ゆ雪まきあふり立つ風の寒々と野をわたりゆく

椎木美代子

家遠く君子と旅していさゝかの手尖の傷に涙つくるも

久松　和子

全鮮短歌大會

二十一日歌人協會主催　朝鮮新聞と本社の後援

一、期日　一月二十一日正午

一、會場　京城本町朝鮮新聞樓上

一、詠草　一首京城府古市町三五番地二井方朝鮮歌人協會宛至急封入の上送附のこと（但し協會員は不要）

一、締切　一月十七日

一、會費　金二十錢當日持參の事

一、記念品　入選者に贈呈

一、選歌　互選及特選

一、特選者　市山盛雄、末田晃、大内規夫、具谷操三、百瀬千尋、排禪すゑ、守永愛子、道籍淑子、宇野田翠子

一、選者係　大塚九二生

一、朗詠係　寺田光春、横矢武男、松浦秀雄

一、會計係　庄司眞子、原慧、西久禮、三井絹吉

晴れやらぬ憂さを抑へて此日頃營もあらくわがすごしをり　大谷　湖村

理士のキララ光りてうそさむき宵の夜とほく犬の長なく　吉井　眞夫

溫突のぬくさに倶つ八つ手竟のみどりのいろをさびしみにけり　維賀　燕雄

吹きあほる風に揺ひたつ櫻葉の土瑯のかげにひそみかたよる　高橋とよ子

初詣観れる山に奕ける火のくずれをみつゝ思ひはつきず　岡本　剛鐘治

持ちなれぬ書のあゆみのこわばりて遺ける熾のまがりて見ゆる　道元ひろし

ストーブのあつさに倦みて硝子戸に頬ひたよせて夜の庭みし　篠田　良

はや鳴きて春を告げるる鳥のこゑ枯木の山にきこてさびしも　神　淑子

買物のひもの我が手に食ひこみてその痛さかも師走の町に

元日の宿

荻原井泉水

閑散な蛇、元日の水の流れをる

草枯れてあれば元日の日あたる山

宗廟離れて霜とけて禽も行くり

獨とかくして元日の暮れてくる星

乳房まで深き湯が暮の夜の盛

相川　館運

くつくくと噛きつれながら波の鵆にたわむれあそぶかもめはしろし

市島　梅代

人まばら昌慶苑に猶怪々楼井木のさびしきゝわみ

浦本　冠

樹の下ゆ月を仰ぎて瞳の中に月の宇を明りくみけり

市山　盛雄

酒瀬の格子の中に並べあるサバルはにぶきひかりたもてり

鮎枝　ふじ

ボプラ太の影ぞり葉月にけに落ちつぎて庭を埋め冬さりにけり

岸　光泰

宵のまのあらしけいつかおさまりて朝日に映ゆるちぬの浦波

岩崎　獨人

よる更けしクロス街路はうそかなりわれの靴音地にひびきゆく

西ずまの鶏舎に三羽の鶏が生む卵は白く膝に光るは

學藝便り

◇内鮮老流書畫展　十日より十日間京城本町『きぬ川』にて開催出陳者は堅山、多田、村上氏を初め大石南山、佐々木弧月氏、俳壇の山本彌一、森田澄雲、五月信雲等も出陳してゐる

◇原田梁文治伯　京城書會の中堅である氏は滿鮮書道三ヶ年の旅を終へて先般來再び來城九日夜東上

中間色

藝術を超越して藝術に生きよと言ふのはよい言葉ではあるが、たとへばこれが素人の場合に、民人にも歌を強要するボトナムにも強要すると言ふことは誠の藝術超越とは言へない。藝術と言ふもの丶本質から考へてもその何れかに執念して精進せねばならぬ。特に初心者に對してこの感を深くする。然らば何れに拠るべきかとなるが、それは本人の意志によるべきであら言葉されてはならぬ。最せきた言葉選擇の一部にこれに似た話題が持上つてゐる

青春哀歌（91）

群司次郎正作　野崎文三畫

歡喜（四）

『……おゝ！塚本君か？』と、純一は半ば訝かりながら半ば驚きながら云つた。そして、彼の頭には塚本に對する不愉快な思ひ出が閃いたのだ。――それは、中學時代の、塚本の高慢な態度や、人の持物を掴んで喜ぶ彼の性質の記憶からであつた。

『久しぶりだね。二四年前に、一度、日比谷で逢つたことがあるね

あれつきり君とは逢はなかつたね

君はもう今年は卒業かい？』

道に塚本も、小學校の教師をしてゐた岡田欽哉に對するやうな侮蔑的態度は取らなかつた。その人の持つ論理によつて、己の態度を變更する塚本は、文部省の一部局と云ふ所謂に關して、××大學西洋料理生、野球部主將、或は多額納税者長男と、幾つも晴れやかな純一の經歷の前で、卑屈な微笑を浮べて相對したのだ

『全く、久しぶりだね』と純一は素敵ない調子で『噢煙だがね。君は、この近用といふ家に居るのか？』と訊いた

『あゝ、さうだよ』

『おや、岡田は、君を向つて來たんだね。――然し、君は岡田の住所を知らないかね？下宿に居るらしいんだが、香取が解らないんだ』

『あゝ、さうだ。岡田は時々、僕の留守にやつて來るさうだよ。僕も一度、聞いたことはあるんだが、すつかり家を忘れたがね。なんでも、一番地とか四番地とか云つたやうだが、下宿してゐる家の名は覺えてないが……』

『この家の人を知らないかい』

『うん、家の者も忘れたと云つてゐたね。だが、岡田に何か用事でもあるのか？』

『あるから聞きに來たんだよ』

『岡田なんか訪ねて、掛り合ひになると教師の資格位け取れるかも知れないつてね。はつはは』

『何故、君は岡田を軽蔑するんだ？』

『何故つて、丁度が違ふからさ』

『ちや君は何か岡田に捉懸でも受けたことがあるのかな？』

『えつ！捉懸を？――』

『捉懸を受けないで、人を罵倒するなんて、あんまり清越ぢやないか』

『僕は友情からいつたのさ』

『そんな友情なんて、僕等の間には流行らないよ。田舎に踏つた時文部省を振り廻す時に、取つて置いたらいゝだらう。はゝゝゝ』

純一は吐き出すやうにいつた。

『……………』

『岡田は君なんかから友情を得なくつても、社會が彼を愛するよ』

『社會がか？』

『さうさ。岡田の存在は社會の誇り日本の民衆が認めるつてことよ。却つて君なんかに無理解な友情を示されれば、迷惑するだらうね』

『何！』

と、塚本はムキになつたが、どつしりと兩肩を張つて突つ立てゐる堂々とした純一の體驅を仰いでは、腕力に訴へる術もなかつた。で、塚本は急に聲を柔げて『そんなに君が味方をする岡田君の、何處に價值があるんだね？藝學君が岡田の天才を信じてゐたつて、毎年、音樂學校から輩出する天才の足許に寄れまいぜ』

と、彼は心の中で嘲笑した。

『君に云つたつて判るまいが、更に色』と云ひながら、先刻の夕刊を出して『このあたりから、讀んで見給へ。岡田のことが出てゐるよ』

と、自分の目の前に夕刊を突きつけられ、塚本は焦立つた。

新映畫ニュース

松竹大正館では十日より及川道子、川田芳子、逝初彦子主演、清水宏監督作品『白夜は明くる』を上演するが、本映畫は松竹が文藝映畫としてキングに連載せる久米正雄氏の原作を脚色せるもの他に『眞劇『のんきな伯母さん』及び時代劇阪東好太郎、飯塚敏子主演『仁侠やくざ道』を上映するといふ（寫眞は白夜は明くるの一場面）

JODK　十一日（水）

午前八時〇分　ラヂオ體操（A）

同一〇時三〇分　氣象通報

同一〇時四五分　料理獻立　日用品値段、鮮魚卸相場

同一一時五九分　正午の時報・ニュース　京城府廳、水產市場發表

午後〇時三〇分　義太夫　三十三間堂棟由來平太郎住家の段　淨瑠璃　廣瀬　玉糸　三味線　鶴澤　清國

同一時一〇分　家庭講座　事と教育（三）

同二時一五分　家庭講座　京城府の教育狀況を通して入學兒童を有たるゝ母姉へ　京城府學務課長

同四時〇分　ニュース・公示事項

同五時四五分　聽衆紹介事項・番組豫告

同六時〇分　夜のプログラム發表

家庭講座

午後一時一五分

松橋喜代治

本年度初等學校に入學する兒童の父兄方へお話し致すのが主眼でありますが京城府内の方々には本年度に限らず毎年お願ひ致し度いと存じます。府内小學校も年々就學兒童が増加致しますので就學の手續は成可早くして頂き度くその御注意すべき事項を申上げます

新春講座

午後六時三五分

宮林　泰次

新春の展望を各方面から眺める時節でありますが今夕は京城商工會議所會頭の宮林氏によつて昭和八年經濟界の展望が語られます。經濟界が寂寥な活況を呈した昨年について新春久高調を持してゐる樣樣ですが果して如何なる道を辿るか氏の展望に聞きませう

義太夫

午後〇時三〇分

三十三間堂棟由來　平太郎住家之段

廣瀬　玉糸

この淨瑠璃は延享九年に宇治加賀掾が書卸して興行物とした熊野權現の故作した山本河内掾作の郡三十三間堂棟木由來を藍本として寶暦十年十月大阪竹本座で上演した祇園女御九重錦の三段目の切で作者は若竹笛躬、中邑阿契の二人である。大詰が鳥羽院の御宇に平忠盛の木妻池殿が嫉妬の爲め妾の祇園女御を害しませるのを骨子として其に種々な因果說を附會した佛教主義の變幻劇である

婦人の夕（A）

同六時〇分　ピアノ伴奏　木窪　若鶴、日からかさ野口雨情作詞六、猫さん紳柱新みひろ子作詞七、袋に雨情作詞八、濱邊ボッキ木窪一浩作詞

同六時二〇分　コドモの新聞（A）村岡花子

同六時三五分　新春講座　八年の經濟展望　宮林泰次

同七時〇分　ニュース・公示事項　翌日のプログラム發表

同七時三〇分

一、宗教的團體を望む　小泉　郁子

二、女子高等教育の矛盾をどうするか　高橋　ふみ

三、婦人雜誌と現代批判　磯部　眞子

四、一國文化の目安となる婦人の新聞　德永　チフ

五、詩の心　深尾須磨子

同九時〇分　ラヂオ・レヴュー「B」世界を繞る戀　江川幸一作　出演　松竹蒲田撮影所生徒

同九時三〇分　時報（A）氣象通報

同九時四五分　俗謠と流行雜歌

一、白打令三、開城難途曲四、荒城の跡五、青春戀歌六、アリラン八、トラチ打令九、新調打令一〇、新調雜歌一一、獨身生活

▲一月八日本紙に掲載せられた電球『カナリヤ電球』と言ふ淡黄色の電球がよいのである而し值段は幾分高いと思ふ其外電球等はスウ氣附ならば何でもいゝ總べます

▲冬期スケート場へ現る赤シャツ係へ御筋ね下さい

讀者欄

▲八日（晴夜）の番香部の趣點は太陽の光を出して赤味を帶びすぎて居るそれで光色に近づけてあるのでこれが爲めに能率は十分に發揮するが色の識別を要する場所は勿論、吳服屋或は染色工場等で夜間に物色をする場合は是非必要なのである

演藝案内

朝鮮劇場

仁寺洞ハゴタ公園裏入

十一日より封切

（未熟者）ボーツマシップを謳歌されよ

團成社

一月十日より新封切

監督エドウィン・ケアウ　主演ルーペ・ベレス　ジョン・ボルス

復活

西洋の聯盟白人非人ジョン・ボールス

五十年後の世界　全十二卷

フォックス社超特作全發聲映畫

監督デビッド・バトラー　主演エル・ブレンデル

地獄へ行く　全十卷

闇に踊る　全九卷

喜樂館

稻田一作　前後篇

珍勇武者振ひ

一粒の麥

浪人しぐれ笠

巴里ッ子

京龍館

驪馬列車

稻田一作

俠客忠臣藏

京城演藝館

國劇座

元祿の快舉史

忠臣藏

陣容新なる

浪花館

天光軒滿月

朝日座

文福大一座

策戰計畫

御家傳の一針

丸く成る

東亞俱樂部

白夜は明くる

大正館

仁俠やくざ道

のんきな伯母さん

中央館

口笛を吹く武士

王樣ごっこ

裸オンパレード